



**2026/2027
SAJ アルペン委員会**

競技ハンドブック

【2026年10月23日発行】

公益財団法人 全日本スキー・スノーボード連盟
(Ski and Snowboard Association of Japan, SAJ)

競技本部 アルペン委員会 (Alpine Committee)

26-27アルペン競技ハンドブック

目次

アルペン委員会	アルペン委員会組織について	…… 1～8
ナショナルチーム	ナショナルチーム A・B・D指定選手	…… 9～10
	ナショナルチーム スタッフ	…… 11
強化関連	ワールドカップカレンダー	…… 12～13
	2026-2027シーズン 国際主要大会参戦基準	…… 14
	2027-2028シーズンSAJ強化指定選手選考基準（追って掲載予定）	……
	2027アルプチンブラ大会派遣選考基準	…… 15
強化・ユース	ユース競技会開催要領	…… 16～18
	ジュニアオリンピックカップ実施概要	…… 19～22
	国内公認大会出場資格	…… 23
	国内公認大会出場資格確認事項	…… 24～25
大会運営	SAJ公認大会カレンダー	…… 26～28
	公認大会開催制限	…… 29
	SAJ公認レース 派遣TD一覧（アルペン・マスターズ）	…… 30～34
	SAJ公認主要大会派遣役員一覧	…… 35
	マテリアルコントロール機材輸送計画	…… 36
	（SAJ）公認大会中止手順	…… 37
	（FIS）公認大会中止手順	…… 38
マスターズ 女性活躍推進	マスターズスキー競技会（AL）実施要領 SG追加2026改訂版	…… 39～43
	海外FISマスターズ大会エントリー申請における留意点	…… 44
	27mm ゲートポール使用推奨の件	…… 45
	26-27 SAJ公認アルペン資格休止申請について	…… 46
	SAJアルペン資格休止申請書	…… 47
	SAJアルペン資格休止解除申請書	…… 48
計時・計算	2026/2027 SAJポイントリスト発行カレンダー	…… 49
	2026/2027 SAJポイントリスト発行カレンダー（マスターズ）	…… 50
	1stpage-al-15-2027	…… 51
	2026-2027 SAJ ポイント（アルペン）ペナルティ表	…… 52
	SAJアルペン ポイント計算方法（AL・MS）	…… 53
	大会データの送信・アップロード	…… 54
	マスターズ	…… 55
	FEC SL・GS ドロー 参考資料	…… 56
セッター（資格）	2026-2027セッター事業計画	…… 57～58
	SAJ公認セッター規約（抜粋）	…… 59～60
	SAJ公認アルペンA級セッター検定 高速系・技術系種目実務終了報告書	…… 61
	加盟団体アルペンセッター研修会手順	…… 62～64
	セッター研修会 資格有効期間に関して	…… 65～66
	国内コースセッター指名の申し合わせ事項	…… 67
コース公認	公認コース 一覧 ダウンヒル / スーパーG（追って掲載予定）	……
	公認コース 一覧 ジャイアントスラローム（追って掲載予定）	……
	公認コース 一覧 スラローム（追って掲載予定）	……
TD ルール	2026/27 シーズン スキー用具に係る国内運用規定について	…… 68～73
	2026/2027 SAJ特別ルール	…… 74～81
	2026プレジジョン南半球版 抜粋	…… 82～93
	アルペン技術代表マニュアル 変更点について	…… 94
	332-アルペン公認技術代表細則 様式1付（R8・2026.7.3改正）	…… 95～97
	SAJシングルペナルティ申請書	…… 98
	2026-27以降のSAJ-TD旅費精算書	…… 99
	SAJ公認アルペン技術代表の受検手順	…… 100
	2026-2027 アルペン技術代表名簿	…… 101～103
	FIS TD メモランダム 追って掲載予定（追って掲載予定）	……
	【様式】FISアルペンTD受講者調査	…… 104
公式用品	公式用品一覧について	…… 105
巻末	過去のハンドブックに掲載されていたルールや用具の変更について	…… 106
	背表紙	



SAJ令和9年度から令和10年度までの 専門委員について

公益財団法人全日本スキー連盟 競技本部 アルペン委員会
2026年8月1日から2028年7月31日まで

選出方法

担当理事と委員会執行部で、各セクションに合った選出方法を前例にとらわれず協議する。（規約規定は遵守）

委員会で行われる仕事は「普及」60%、「強化」20%、「共創」20%となるため、多様な人材を適材適所に登用する事。

特に今回の選出においては、スキー・スノーボードを持続的に楽しめる環境を整える「共創」の分野が新設されると考えている。

そのため、スノー産業、教育・行政に関わる自治体や、世界的な視野を持つ企業等から新たな人材の登用を進めてほしい。

VALUE

ワクワク：心が躍るか。胸が高鳴るか。
変革：良い変化を起こせるか。
世界基準：世界レベルの視点はあるか。

相互理解：相手をリスペクトしているか。
自他共生：その先にみんなの笑顔はあるか。

SAJアルペン委員会としての委員選出方法

アルペン委員会 委員長について

現担当理事と現委員会執行部(委員長・副委員長・アドバイザー)で、新しい委員会運営をできるよう検討し、指名を行う。

アルペン委員会 副委員長とアドバイザーについて

新委員長から指名を行う

ブロック推薦のある専門委員(2026年3月17日加盟団体へ推薦依頼通知あり。推薦締切6月10日)

- ・大会運営(各ブロック1名)
- ・強化(各ブロック2名 ユース関係の方を含む)
- ・女性活躍推進&マスターズ(各ブロック2名 女性1名を含む)

SAJからの推薦する専門委員

- ・計時計算 特殊性を鑑み、現計時計算小委員会にて推薦者をあげてもらう
- ・TD 現執行部、小委員会において検討し、推薦をする FIS・SAJ TD資格者
- ・ルール公認 現執行部、小委員会において検討し、推薦をする FIS・SAJ TD資格者
- ・資格 現執行部、小委員会から検討し推薦する。他の小委員会との兼務
- ・OS 現OS委員長から推薦者をあげてもらう OSの方々にお任せする

各小委員会 委員長については、新執行部にて検討し、委員長指名を行う。

ブロック推薦者内で指名できる場合、小委員会運営上アルペン委員会として個別に推薦する必要がある場合

SAJ ブロック推薦をする際の名称 「令和 9 年度・10 年度本連盟競技本部専門委員」

推薦対象者の要件以下の要件を満たす方をご推薦ください。

1. SAJ 公認競技資格（アルペン関係資格）または、日本スポーツ協会（JSP0）公認指導者資格（スキー・スノーボードコーチ）、JSP0 公認メディカル・コンディショニング資格、JSP0 公認フィットネス資格、JSP0 公認マネジメント指導者資格のいずれかを有し、各ブロック加盟団体に所属し、活躍している方。
2. アルペン委員会と各ブロックとの情報伝達の窓口として活動ができる方。

推薦区分および人数

1. 大会運営専門委員 … 1 ブロック 1 名
アルペンハンドブックの作成、大会カレンダーの作成、主要大会役員配置作業等を主に担当していただきます。
2. 組織運営専門委員 … 1 ブロック 2 名（女性担当 1 名を含む。）
スキーを生涯スポーツとして続けてもらうための戦略として、女性資格者の養成、アスリートサポートセミナーなどの企画立案、マスタース分野では、マスタース大会・運営・海外レース出場等について企画立案、調整などの業務を行う小委員会を担当していただきます。
3. 強化専門委員 … 1 ブロック 2 名（ユース担当 1 名含む。）

※アルペン委員会は、「ブロック推薦専門委員」と「理事会推薦専門委員」で構成され、委員会全体で 50 名程度とし、FIS（国際スキー・スノーボード連盟）組織機構に合わせ、8 つの小委員会を設置する予定です。各小委員会間の連携が必要な為、ブロック推薦をいただいた方

委員・各小委員会の主な仕事内容

○アルペン委員会 委員長・副委員長・アドバイザーについて

委員長は、副委員長・アドバイザー、担当理事と連携・協力し、日本国内におけるアルペン委員会に関わることに
て、各小委員会をまとめ審議・決定に導き、ジャッチを行う。副委員長は、SAJ事務局との事務処理などを各小
委員会と連携し行い、委員長の補佐を行う

○大会運営小委員会「(各ブロック1名)」

- ・ FIS・SAJ公認大会の申請に関わること、大会日程確認などSAJ事務局と連携し、大会スケジュール等管理をする。
- ・ FIS・SAJの主要大会等をまとめた大会カレンダーの作成と周知。
- ・ 主要大会大会公募に関わる申請書類等の作成から取りまとめと、主要大会の役員配置をTDルール公認小委員会・関係小委員
会等と確認しながら行う。
- ・ 毎年アルペン委員会発行のハンドブックの作成等を行う。

○強化育成小委員会(各ブロック2名 ユース関係の方を含む)

- ・ 主に国内強化活動のサポート、ナショナルチームと連携した育成メソッド・プランの情報共有及び各ブロックへの情報伝達や指導
- ・ 春シーズンの評価と反省（選手育成強化・大会運営・国内ルールなど）をもとに次年度への対策とルール作り・各委員会への提案
- ・ アルペンセミナーの実施
夏：3会場（NTと連携）冬：2会場（北海道&甲信越：地域コーチと連携）
＜日本振興センター(toto)助成を活用した事業＜ナショナルチームセクレタリーと連携＞
- ・ 拠点強化指定D（ユース）合宿：J STAR事業

○マスターズ&女性活躍推進小委員会(各ブロック2名 女性1名を含む)

- マスターズ分野 ・全日本マスターズスキー選手権大会及びマスターズ大会の国内で行われるFIS・SAJ公認大会運営管理
・ マスターズの海外レース出場等に関する情報周知、調整など
- 女性活躍推進分野 ・出産にともなく資格停止の管理等及び主要役員登用の普及活動
・ 女子選手・マスターズ選手・若い選手へ向けたセミナーの企画・運営
- ・ 全日本マスター選手権事前キャンプの企画・運営

○計時計算小委員会

- ・競技大会でのタイム計測・ポイント計算等に関わる業務
- ・SAJポイントに関わるシステム、ポイント更新等に関わること

○TD・ルール公認小委員会

- ・FIS・SAJのアルペンに関わるルールの和訳と整理、と周知（マスターズに関することも担当）
- ・FISルールからSAJルール特設ルールに関わることの検討・提案・作成等
- ・FIS・SAJコース公認等に関わる事務的業務と発信をSAJ事務局と連携し行う
- ・SAJコースインスペクターの養成と運用に関わること
- ・SAJTD資格検定・研修会等の運営・管理等

○資格小委員会

- ・セッター研修・検定会に関わる企画・立案、及び研修会の開催、セッター研修会の受講者把握とその発信（共有）
各ブロック及び各加盟団体との連絡調整
- ・SAJアルペンに関わる規約規定について必要に応じて規程・規約を整理し改正案を検討し、アルペン委員会に提示する
- ・コーチ資格に関して、Jスポコーチ資格についての情報発信とコーチ資格取得の啓蒙

○共創小委員会

- ・SAJMMVに関わる、普及振興、教育本部などアルペン競技に関わる共創に関わること
- ・これまでのOS委員会はここに属し、SAJオフィシャルサプライヤーに加盟しているアルペン用具等を扱ってるメーカーとの情報共有と連携を行う

（共創とは 他種目、企業、異業種、自治体など多様なステークホルダーが対話と協働を通じてこれまでにない新たな価値、などを生み出す概念）

所属各小委員会と兼務いただきたい小委員会

○TDルール公認小委員会

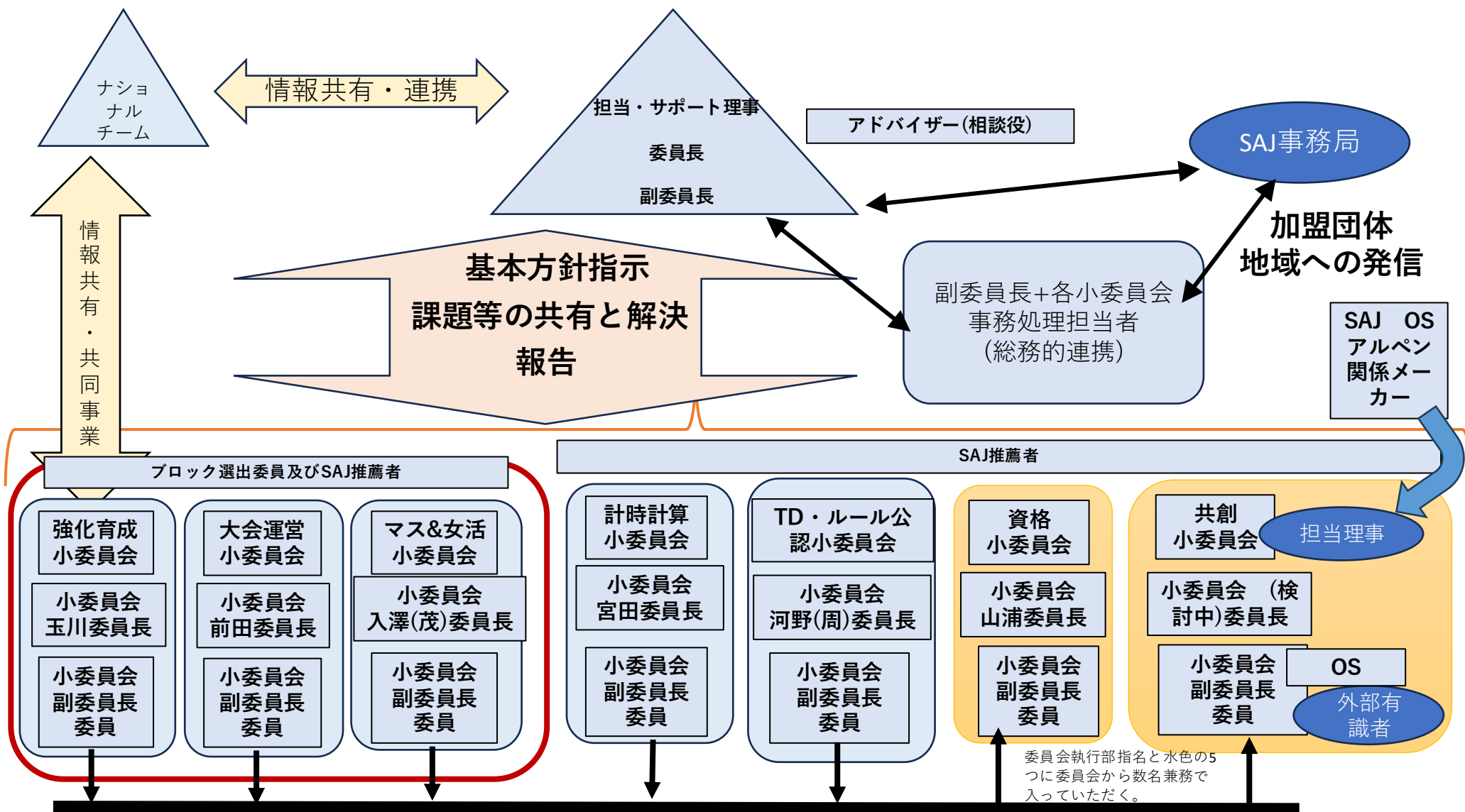
- ・ FISTDが主に属しているが、各小委員会において連携が必要、特にSAJTD資格者で主要大会経験者などFISルールとの連携に必要とする場合は、小委員会委員長から指名いただき、元々属している委員会と兼務いただく。

○資格小委員会

- ・ 大会運営、TDルール公認から各1名、強化育成とマスターズ&女活から2名(各領域から1名ずつ)推薦をあげていただき、各小委員会と兼務いただきたい。

○共創小委員会

- ・ 大会運営、TDルール公認から各1名、育成強化、マスターズ&女活から2名(各領域から1名ずつ)推薦をあげていただき、各小委員会と兼務いただきたい。



2026/2027シーズン SAI強化指定選手リスト

アルペン

2026年7月16日 現在年齢

No.	ランク	種目	氏名	フリガナ	性別	生年月日	年齢	チーム名	加盟団体
1	A	AL	小山 陽平	コヤマ ヨウヘイ	男	1998年5月31日	28	ベネフィット・ワンスキークラブ	東京都
2	A	AL	相原 史郎	アイハラ シロウ	男	2001年1月20日	25	小泉スキークラブ	東京都
3	A	AL	前田 知沙樹	マエダ チサキ	女	1998年7月22日	27	株式会社村瀬組	長野県
4	B	AL	小山 敬之	コヤマ タカユキ	男	2001年12月10日	24	いずみ産業株式会社SC	栃木県
5	B	AL	片山 龍馬	カタヤマ リョウマ	男	2003年12月23日	22	(株)サキョウテック/スタッフ	愛知県
6	B	AL	鎌田 宇朗	カマダ ネオ	男	2006年2月16日	20	早稲田大学	学連
7	B	AL	富井 大作	トミイ ダイサク	男	2007年3月18日	19	東海大学	学連
8	B	AL	眞鍋 親ノ介	マナベ シンノスケ	男	2010年3月25日	16	足利大附属高校	栃木県
9	B	AL	切久保 絆	キリクボ キヅナ	女	2004年12月20日	21	慶應義塾大学	学連
10	B	AL	前鼻 凜愛	マエハナ リラ	女	2005年3月21日	21	日本体育大学	学連
11	B	AL	上野 香晴	ウエノ コハル	女	2007年12月4日	18	早稲田大学	学連
12	B	AL	堺 麻里杏	サカイ マリア	女	2007年6月26日	19	慶應義塾大学	学連
13	B	AL	澤村 玲奈	サワムラ レイナ	女	2008年3月17日	18	早稲田大学	学連
14	B	AL	森下 つぼ実	モリシタ ツボミ	女	2008年2月9日	18	日本大学	学連
15	C	AL	加藤 聖五	カトウ セイゴ	男	1998年4月14日	28	野沢温泉スキークラブ	長野県
16	D	AL	若月 隼太	ワカツキ ハヤタ	男	1999年1月26日	27	杉戸ロッソ・スキークラブ	東京都
17	D	AL	山越 涼平	ヤマコシ リョウヘイ	男	1996年5月11日	30	結心堂SC	富山県
18	D	AL	野本 和愛	ノモト カズチカ	男	2003年5月10日	23	妙高スキークラブ	新潟県
19	D	AL	河野 大峨	コウノ タイガ	男	2005年10月17日	20	日本大学	学連
20	D	AL	横尾 錬	ヨコオ レン	男	2005年10月20日	20	日本大学	学連
21	D	AL	五十嵐 暖	イカラシ ダン	男	2007年10月17日	18	日本大学	学連
22	D	AL	片山 大斗	カタヤマ タイト	男	2007年1月24日	19	東洋大学	学連
23	D	AL	森田 毅	モリタ ゴウ	男	2009年5月5日	17	足利大附属高校	栃木県
24	B	AL	金沢 拓	カナザワ タク	男	2010年11月7日	15	足利大附属高校	栃木県
25	D	AL	若月 新	ワカツキ アラタ	女	2000年3月17日	26	株式会社ジエソ	千葉県
26	D	AL	石塚 結	イシヅカ ユイ	女	2001年12月30日	24	加サキフィールド SC	栃木県
27	D	AL	渡邊 愛蓮	ワタナベ エレン	女	2003年4月18日	23	天野エンザイ株式会社	長野県
28	D	AL	広田 静空	ヒロタ シズク	女	2001年4月24日	25	TEAM VERTEX	北海道
29	D	AL	本田 陽菜	ホンダ ヒナ	女	2002年11月24日	23	高尾建設株式会社	富山県
30	D	AL	大西 美琴	オオニシ ミコト	女	2006年7月24日	19	慶應義塾大学	学連
31	D	AL	深澤 ひなた	フカサワ ヒナタ	女	2006年9月11日	19	早稲田大学	学連
32	D	AL	森村 日菜	モリムラ ヒナ	女	2007年2月16日	19	慶應義塾大学	学連
33	D	AL	石水 ほたる	イシミズ ホタル	女	2009年6月28日	17	小樽双葉高校	北海道
34	D	AL	関川 翠桜	セキカワ ミオ	女	2010年10月11日	15	足利大附属高校	栃木県

2026/2027シーズン SAI強化指定選手リスト

アルペン

2026年7月16日 現在年齢

No.	ランク	種目	氏名	フリガナ	性別	生年月日	年齢	チーム名	加盟団体
35	D	AL	佐藤 まのあ	サトウ マノア	女	2010年12月1日	15	SS HOLDINGS SC	北海道
36	D	AL	渡辺 弥月	ワタナベ ミツキ	男	2011年6月3日	15	水上スキークラブ	群馬県
37	D	AL	早川 響人	ハヤカワ ヒビト	男	2011年7月14日	15	M's SKI TEAM	北海道
38	D	AL	成田 悠隼	ナリタ ユウト	男	2011年7月9日	15	玉越ストリームレーシング	北海道
39	D	AL	横澤 蒼祐	ヨコサワ ソウスケ	男	2011年4月30日	15	飯豊中学校	山形県
40	D	AL	森田 匡	モリタ オミ	男	2011年5月5日	15	札幌SSPRODUCTSスキーチーム	北海道
41	D	AL	大黒 真優	オオクロ マユ	女	2012年10月20日	13	三笠レーシングチーム	北海道
42	D	AL	佐々木 里和子	ササキ リワコ	女	2011年2月8日	15	鹿角高校	秋田県
43	D	AL	堤 柚葵	ツツミ ユズキ	女	2011年8月17日	14	三笠レーシングチーム	北海道
44	D	AL	直江 優作	ナオエ ユウサク	男	2005年2月2日	21	日本大学	学連
45	D	AL	佐竹 聖也	サタケ マサヤ	男	2011年1月31日	15	小樽双葉高校	北海道
46	D	AL	阿部 奨生	アベ ショウセイ	男	2011年9月7日	14	大曲西中学校	秋田県
47	D	AL	葛巻 純志郎	クズマキ ジュンシロウ	男	2011年1月14日	15	足利大附属高校	栃木県
48	D	AL	小島 綾真	コジマ リョウマ	男	2011年8月20日	14	REDBIB	神奈川県
49	D	AL	宗川 瑛太	ムネカワ エイタ	男	2011年4月2日	15	白馬中学校	長野県
50	D	AL	三島 優哉	ミシマ ユウヤ	男	2012年7月25日	13	SAGスキークラブU18	岐阜県
51	D	AL	吉岡 成太	ヨシオカ セイタ	男	2011年4月22日	15	小代中学校	兵庫県
52	D	AL	景山 雄平	カゲヤマ ユウヘイ	男	2012年1月19日	14	横田中学校	島根県
53	D	AL	八木橋 乙葉	ヤギハシ オトハ	女	2011年8月11日	14	蘭越中学校	北海道
54	D	AL	藤田 結愛	フジタ ユナ	女	2012年6月18日	14	松尾中学校	岩手県
55	D	AL	三浦 柚花	ミウラ ユイカ	女	2011年6月6日	15	片品中学校	群馬県
56	D	AL	古澤 亜侑	フルサワ アユ	女	2012年8月5日	13	吉祥女子中学校	東京都
57	D	AL	澤村 優奈	サワムラ ユウナ	女	2011年5月4日	15	松本明善中学校	長野県
58	D	AL	山田 埜笑留	ヤマダ ノエル	女	2011年11月12日	14	長田中学校	石川県
59	D	AL	今村 心	イマムラ ココロ	女	2011年9月28日	14	大阪中学校ジュニアスキークラブ	大阪府
60	D	AL	竹田 絢音	タケダ アヤネ	女	2011年8月5日	14	金城中学校	島根県
61	D	AL	野崎 日向	ノザキ ヒュウガ	男	2010年7月11日	16	角館高校	秋田県
62	D	AL	尾形 るう	オガタ ルウ	女	2010年8月28日	15	南会津高校	福島県
63	D	AL	小熊 健祐	オグマ ケンスケ	男	2009年12月17日	16	小樽双葉高校	北海道

2026/2027 ナショナルチーム強化スタッフ

アルペン

2026年7月16日 現在年齢

No.	種目	役職	氏名	フリガナ	性別	生年月日	年齢	所属クラブ	加盟団体
1	AL	ヘッドコーチ	河野 恭介	コウノキョウスケ	男	1991年10月2日	34	野沢温泉スキークラブ	長野県
2	AL	セクレタリー	須貝 未里	スガイ ミサト	女	1988年9月27日	37	太田町スキー連盟	秋田県
3	AL	コーチ	長田 新太郎	オサダ シンタロウ	男	1976年2月3日	50	阿寒スキー協会	北海道
4	AL	コーチ	蓮見 小奈津	ハスミ コナツ	女	1992年11月27日	33	DENSO電友会SKI部	愛知県
5	AL	コーチ	石川 晴菜	イシカワ ハルナ	女	1994年7月20日	31	チーム疾風	石川県
6	AL	トレーナー	柏木 久美子	カシワギ クミコ	女	1978年10月9日	47	スキーイング・ワールド・苗場スキーアカデミー	新潟県
7	AL	トレーナー	上野 雅之	ウエノ マサユキ	男	1994年12月15日	31	なし	
8	AL	コーチ	山川 純子	ヤマカワ ジュンコ	女	1975年3月28日	51	杉野沢スキークラブ	新潟県
9	AL	コーチ	松本 達希	マツモト タツキ	男	1996年1月12日	30	婦恋村スキー協会	群馬県
10	AL	コーチ	佐鳥 一樹	サトリ カズキ	男	2001年2月18日	25	なし	

AUDI FIS SKI WORLD CUP 2026/27

MEN

Date	Day	Site	Nation	DH	SG	GS	SL	TC	Remarks
October 26 25.	Sun	Sölden	AUT			25.			Opening W&M
November 26 15. 22. 28.-29.	Sun Sun Sat-Sun	Levi Gurgl Copper Mt.	FIN AUT USA		28.	29.	15. 22.		W&M W&M
December 26 03.-06. 12.-13. 18.-19. 20.-21. 23. 28.-29.	Thu-Sun Sat-Sun Fri-Sat Sun-Mon Wed Mon-Tue	Beaver Creek Val d'Isere Val Gardena/Gröden Alta Badia Madonna di Campiglio Bormio	USA FRA ITA ITA ITA ITA	03./04. 19. 28.	05. 18. 29.	06. 12. 20. 	 13. 21. 23. 		SL Night event Night event
January 27 02.-03. 09.-10. 15.-17. 22.-24. 26.-27. 30.	Sat-Sun Sat-Sun Fri-Sun Fri-Sun Tue-Wed Sat.	Kranjska Gora Adelboden Wengen Kitzbühel Schladming Chamonix	SLO SUI SUI AUT AUT FRA	 16. 23.	 15. 22.	02. 09. 26.	03. 10. 17. 24. 27. 30.		Night events
February 27 01.-14. 20.-21. 27.-28.	Mon-Sun Sat-Sun Sat-Sun	WSC Crans Montana Garmisch-Partenkirchen Saalbach	SUI GER AUT	X 20. 27.	X 21. 28.	X 	X 	X 	
March 27 06.-07. 13.-14. 20.-25.	Sat-Sun Sat-Sun Sat-Thu	Kvitfjell Are Sun Valley	NOR SWE USA	06. 20.	07. 21.	 13. 24.	 14. 25.		Finals W&M
Total resorts 21 / competitions 43				10	10	10	13		
Total Speed / Tech				20		23			

07.05.2026

Official replacement speed event: Val Gardena/Gröden (ITA) and Kvitfjell (NOR)

AUDI FIS SKI WORLD CUP 2026/27

WOMEN

Date	Day	Site	Nation	DH	SG	GS	SL	TC	Remarks
October 26 24.	Sat	Sölden	AUT			24.			Opening W&M
November 26 14. 21. 28.-29.	Sat Sat Sat-Sun	Levi Gurgl Killington	FIN AUT USA				14. 21. 29.		W&M W&M
December 26 05.-06. 11.-13. 18.-20. 22. 28.-29.	Sat-Sun Fri-Sun Fri-Sun Tue Mon-Tue	Tremblant Beaver Creek St. Moritz Courchevel Dachstein West / Gosau	CAN USA SUI FRA AUT			05./06. 11./12. 13. 18./19. 20. 28. 29.			Night event
January 27 04.-05. 09.-10. 15.-17. 19. 23.-24. 29.-30.	Mon-Tue Sat-Sun Fri-Sun Tue Sat-Sun Fri-Sat	Flachau Val di Fassa Cortina d'Ampezzo Kronplatz Jasna Kranjska Gora	AUT ITA ITA ITA SVK SLO			04. 05. 09. 10. 15./16. 17. 19. 23. 24. 29. 30.			Night events
February 27 01.-14. 20.-21. 27.-28.	Mon-Sun Sat-Sun Sat-Sun	WSC Crans Montana Lenzerheide Garmisch-Partenkirchen	SUI SUI GER	X 27./28.	X 20./21.	X 06. 07. 23. 25.	X 20. 21.	X 23. 25.	
March 27 06.-07. 12.-13. 20.-25.	Sat-Sun Fri-Sat Sat-Thu	Soldeu Narvik (TBC) Sun Valley	AND NOR USA						Finals W&M
Total resorts 20 / competitions 40				9	9	12	10		
Total Speed / Tech				18		22			

17.07.2026

Official replacement speed event: Garmisch-Partenkirchen (GER) for SG, Narvik (NOR) for SG/DH

ワールドカップ
2026/2027シーズンSAJ強化指定選手(S,A,B,C,D)の中から下記1、2、3、4、5の順に適用し決定する。 1. 当該種目のWCSL上位者 2. FEC種目別タイトルによる個人出場資格獲得者 3. 2026/2027シーズンSAJ強化指定選手(S,A,B) 4. 当該シーズンでヨーロッパカップ10位以内の成績をおさめたもの 5. C,D指定の世界ランキング150位の選手の中から選考する 出場条件および注意事項 ※上記基準を満たしている場合であっても、タイムレースや対象レースによる選考を行う場合がある。その際は、対象選手へ事前に通ずる。 ※C・D指定選手が出席する際は、ワールドカップ期間中に強化スタッフ以外の外部コーチやサービスマン等のサポートスタッフを帯同できることを条件とする。また、期間中のレーススーツはチーム指定のものを着用しなければならない。 ※National Quota(国別枠)を使用する場合は、当該種目のFISポイントリストにおける順位が120位以内でなければならない。男子のBasic Quota(基本枠)を使用する場合は、当該種目のFISポイントリストにおける順位が150位以内でなければならない。 ※C・D指定選手(該当種目のFISポイントリストにおける順位が150位以内)からの選考方法の詳細については、強化指定選手を対象とした説明会にて別途案内する。
世界選手権
FISアルペンスキー世界選手権クラモンタナ2027への参戦基準を以下の通り定める。 2026/2027シーズンSAJ強化指定選手(S,A,B,C,D)のうち、2027年1月31日時点で下記基準をクリアしたものの中から1〜4の順に選考する。 1. 2027年1月31日時点の当該種目WCSLランキング上位者。 2. 2026/2027シーズンのヨーロッパカップ個別レースにおいて、10位以内1回 または 20位以内2回の成績 3. 1-2で出場枠が残っている場合に限り、強化スタッフが基準クリアと同等の実力を有すると判断した選手より、ヘッドコーチが推薦した選手 4. 1-3で出場枠が残っている場合に限り、世界ジュニア選手権の派遣基準をクリアしているジュニア選手より、ヘッドコーチが推薦した選手 ※派遣人数の上限は男子4名、女子4名とする。 ※団体戦(チームコンバインド・チームイベント)に出席する場合の出席者は個人種目出席者の中からナショナルチームで決定する。 ※出場種目および選手の最終決定はアルペンチームコーチ会議にて行い、決定する。
ジュニア世界選手権
2006年〜2010年生まれ(ジュニア年代)の強化指定選手で下記基準を満たした選手。下記1〜5の順に適用する。 1. 2026/2027 FISポイントリストNo.33 時点のジュニア年代FISランキング15位以内の選手 2. 2027/2/8 時点のECSLランキング上位者 3. 2026/2027 FISポイントリストNo.33 時点のSL、GS種目いずれかにおいて男子250位、女子180位以内の選手 4. 2026/2027 FISポイントリストNo.33 時点の当該種目FISランキング(2006-2010)日本人最上位の選手(GS,SL) 5. 1-4で出場枠が余った場合、上記基準と同等の実力を有する選手とヘッドコーチが判断し推薦した選手 当該基準の適用により派遣人数の上限を超えた場合、ECでの成績上位者を優先する。 ※派遣人数の上限は男子4名、女子4名とする。 ※上記基準を満たした選手が辞退した場合、繰り上げての選考は行わない。 ※出場種目はナショナルチームで決定する。
コンチネンタルカップ
ヨーロッパカップのみ基準を設ける。その他のコンチネンタルカップは海外レース出席許可基準の通りとする。 ECエントリー期日時点において、以下1〜4の順に適用し決定する。なお出場種目は原則基準を満たした種目に限る。 1. 2026/2027シーズンSAJ遠征派遣メンバー 2. 当該シーズンECSL 45位以内の選手 3. FISポイントランキング100位以内の選手 4. 1、2、3の適用後出場枠が残っている場合、該当レース10日前の当該種目FISポイントランキングで250位以内の選手のうち上位者より優先的に出席することができる。 出席を希望する場合は当該レースの1ヶ月前までにナショナルチームセクレタリーまで出席の意思を伝えなければならない。 ※異なる種目が同会場で開催される場合に限り、強化スタッフの判断により両種目に出席できる。
備考

2027 アルプチンブラ大会派遣選考基準

日程・場所	開催期日 : 2027 年 1 月 29 日～1 月 30 日 派遣期間 : 2027 年 1 月 23 日～2 月 1 日 (予定) 開催場所 : イタリア ・ フォルガリア
競技種目	アルペンスキー種目 (大回転・回転)
選考期限 (基準日)	2026 年 12 月 25 日
選考発表日	2026 年 12 月 28 日
派遣人数	男女各 2 名
派遣基準	(1) 対象選手 26-27 シーズン U16 該当年齢 (2011 年、2012 年生まれの選手) (2) 選考方法 ① 12月下旬に北海道にて選考合宿を実施する。男女共にSL、GSのタイムレースを行い、各種目ベストタイムの選手を選出する。 ② ①の選考で、選出された選手が男子1名、もしくは女子1名となった場合 (1選手が両種目で1位の時) に限り、SLとGSの合計タイムを算出し、そのランキングで2位の選手を選出する。 ③ やむを得ない事情 (雪不足・天候不良等) により①に示すタイムレースの実施ができない場合、ナショナルチームヘッドコーチの推薦により男子2名、女子2名を選出する。 (3) 選考タイムレース参加基準 2026/2027シーズン強化指定選手 Youth A, Bの選手

2026/2027 シーズン
SAJ 公認アルペンユース競技会開催要領

1 概要

1. 大会名称を「ユース競技会」とする。
2. SAJ 公認アルペンユース競技会には、中学校 1 年生から高校 1 年生早生まれの競技者（2011～2014 年 4 月 1 日生まれ）が出場でき、K2 カテゴリーに位置付けられる。
3. 競技ルールは、FIS 国際アルペン競技ルールと本要領に基づいて行われる。
4. 競技ルールと競技用具ルールは、K2 カテゴリーは U16 を適用する。
ただし、本要領に定めることを優先する。
5. 競技会公認料は SAJ 規約規程集、各種公認・登録等料金一覧表の通りとする。
6. JOC ジュニアオリンピックのみ K1（2014 年 4 月 2 日～2016 年 4 月 1 日生まれ）を開催する。

2 出場資格について

1. SAJ 競技者登録が完了され、大会要項に記載されている出場資格を満たしている競技者とする。
2. JOC ジュニアオリンピック K1 カテゴリー出場者は申込時に SAJ 会員登録を完了していること。

3 種目について

1. スーパー大回転 (SG)、大回転(GS)、回転(SL)とする。
2. SG の方向転換数を 8～12%とする。
3. GS について
 - 1) 2 本レースとする。
 - 2) 方向転換数を 13～18%とする。
(ターニングポール間 MAX 27m、ディレイドゲートコンビネーションの場合はディレイドゲートから次のターニングポール間 MAX27m)
4. SL について
 - 1) 方向転換数を 32～38%+/-3 とする。
(ターニングポール間 7m～11m、ディレイドゲートコンビネーションのターニングポール間 13m～15m)
 - 2) 最少 3 箇所、最大 6 箇所のヘアピンと、最少 1 箇所、最大 3 箇所のヴァーティカルコンビネーション（最少 3～最大 4 つのゲートからなる）を設置しなければならない。最少 1 箇所、最大 3 箇所のディレイドゲートコンビネーションを設置しなければならない。

4 使用コースについて

1. SAJ 公認コースとする。
2. 各種目の標高差は下記の通りとする。
 - 1) SG : 250m-450m
 - 2) GS : 160m-350m (推奨 200m-350m)
 - 3) SL : 100m-160m
3. SG は GS 公認コースでも開催できる（ただし、ルールや安全性を満たしていること）。
4. GS は SL 公認コースでも開催できる（ただし、ルールや安全性を満たしていること）。

5 エントリーについて

1. エントリーは各都府県単位とする。このことは、大会開催要項に明記されなければならない。

6 スタート順について

1. 各ブロックのユース競技会については、次の通りとする。
K2 : SAJ ポイントを採用し、上位 15 名タイまでをドロウ、以降はポイント順とし、ノーポイントはドロウとする。
*但し全国中学は含まない。

7 スタート数の制限について

1. 中学校3年生・高校1年生早生まれは制限なしとする。
2. 技術系（GS/SL）合計、中学校1・2年生は12レース以内とする。
所属する選手のスタート数が順守されているかの確認は各加盟団体で行う。
3. スピード系（SG）は、制限なしとする。
4. 「SAJ ポイントレースにおいて公式成績表が発行され、1本目のDNS以外で名前が掲載されている場合」スタートしたものとする。DNQ、DNF、2本目のDNSもスタートとみなされる。レース/ペナルティーポイントが選手に付与される形でレースが成立しない場合は、スタートを切っても、スタート数にカウントされない。レースが天候等により、途中キャンセルされた場合は、スタート数にカウントされない。
5. 項目7-2.に違反した場合は、当該選手の違反したレースでの取得ポイントを無効とする。但し、違反を知りながら参加する等の悪質な違反者に対しては次年度1月31日までSAJ公認大会のエントリーを禁止するとともに、同期間、FISライセンスを発行しない。
6. 全国中学、全日本ジュニアスキー選手権（K2）SGならびに全国選抜ユーススキー選手権大会SG（以下全日本ユースSGと表記）、ジャパンカップ、JOCジュニアオリンピックカップ、予選会（全国中学、国スポ）のスタートはこの制限に含めない。
7. 各ブロック予選について
選手が所属するブロックの予選のスタートはこの制限に含めない。他ブロックの予選に参加する場合はスタート数の制限に含める

8 K2 SAJ ポイントについて

1. 競技者には、SAJ ポイントをつける。FIS ルールに基づいてペナルティーポイントを計算し、計算ペナルティを採用する。一方、規定のミニマムペナルティー値（下表）を下回った場合は、ミニマムペナルティー値をペナルティーポイントとして採用する。

SAJ カテゴリー	Race Level	加算値	ミニマム ペナルティ	マキシマム ペナルティ
SAJ-A(K2)	2	0	30.00	999.00
SAJ-B(K2)	4	0	45.00	999.00

種目	F 値	マックスポイント
SG	1190	270.00
GS	1010	220.00
SL	730	185.00

2. 16歳以上のB級大会（B級公認各都道府県選手権大会も含む）と併催する場合、K2はユースルールに従ってレースを実施する。K2と16歳以上のブロックを分けてスタートさせることにより、SAJポイントが認められる。
3. 全国中学、ジュニアオリンピック・全日本ユースSGの各組各種目のマキシマムペナルティを有効リストの高校生ランキング男子60位、女子40位とする。

9 競技用品について

1. 選手が使用する用具は、ハンドブック参照のこと。
2. ヘルメットに関してSAJ公認大会においては、FISルールに従い義務付けとする。

10 JOC ジュニアオリンピックカップについて

別紙の通りさだめる。

11 全日本ジュニアスキー選手権大会・全国選抜ユーススキー選手権大会（種目：SG）出場資格

1. 各種目別ランキング（SL/GS/SG）2011～2014 年生れの男女 100 位までの者
SAJ26/27 有効リスト No.4～No.20
2. 2027 全国中学校スキー大会男子 60 位、女子 60 位（GS/SL）までの者
3. 2027 全国高校スキー大会男子 50 位、女子 50 位（GS/SL）までの高1 早生れの者
4. 都道府県スキー連盟会長推薦枠 有資格者の有無に関わらず男女各5 名推薦することができる。
5. 特別出場枠
 - 強化指定 D 選手
 - 開催地には男子 30 名、女子 20 名の特別推薦枠を認める。
6. エントリーオーバーした場合にカットされる参加資格
 - ① 開催地特別推薦枠 ※ただし男女各3 名はプロテクトされる
 - ② 都道府県会長推薦枠の SG 種目のポイント下位の選手から
 - ③ 全国中学・全国高校で権利を得た者の SG 種目のポイント下位の選手から
 - ④ 各種目別ランキングで資格を得た者の SG 種目のポイント下位の選手から※上記の①から順番にカットする（①から④のローテーションではない）
※ポイントは有効リストの最新版を採用する

12 大会主催者の責務について

1. この要領に定めること以外は、FIS ルールに則り、安全に運営しなければならない。
2. 選手の安全を確保するために、全種目で軽量ポール（25-28.9mm）を使用しなければならない。
3. 大会要項競技規則項目に ICR 等とともに、「SAJ 公認アルペンユース競技会開催要領に基づく」を記載すること。またスタート数の制限に関する記述を入れること。
※スタート数の制限に関する記述の例
「技術系（GS/SL）合計、中学校1・2 年生は12 レース以内とする。中学校3 年生・高校1 年生
早生まれは制限なしとする。」と定められているので、各学年においてスタート数がオーバーすることのないようにすること

13 出場資格についての特記事項

1. SAJ 公認アルペン B 級競技会には、K1 および K2 の中学校1・2 年生の競技者は出場できない。
2. 中学校3 年生以上の競技者（2011 年～2012 年早生まれは、SAJ 公認アルペン B 級競技会ならびに国体少年の部に
出場する事ができる。その場合、16 歳以上の競技用品ルールに従わなければならない。
3. 高校1 年生早生まれ（2011 年早生まれ）の競技者は、全日本ユース SG と JOC ジュニアオリンピックカップに出
場する事ができる。

JOC ジュニアオリンピックカップ 2027
全日本ジュニアスキー選手権大会（アルペン競技）
実施概要

【開催日程】 2027 年 3 月 23 日(火)～28 日(日)

- 23 日：K2 TCM
- 24 日：K2 男子・女子 SL
- 25 日：K2 男子・女子 GSL
- 26 日：K1 TCM
- 27 日：K1 男子・女子 GSL
- 28 日：K1 男子・女子 SL

【開催場所】 ぬかびら源泉郷スキー場(北海道河東郡上士幌町)

【実施種目】

- K1 カテゴリー（小学校 5・6 年生）：GSL、SL
- K2 カテゴリー（中学校 1 年生～高校 1 年生早生まれ）：GSL、SL

K1 の種目について

1. GSL について

- 1) 2 本レースとする。
- 2) 方向転換数を 13～18%とする。

(ターニングポール間 MAX 27m、ディレイドゲートコンビネーションの場合はディレイドゲートから次のターニングポール間 MAX27m)

2. SL について

- 1) 2 本レースとする。
- 2) 方向転換数を 32～38%+/-3 とする。

(ターニングポール間 7m～11m、ディレイドゲートコンビネーションのターニングポール間 13m～15m)

総ターン数の 70%以上をショートポールとし、スタートとゴール、斜面変化などの見えにくい部分についてはロングポールの使用が望ましい。

- 3) 最少 3 箇所、最大 6 箇所のヘアピンと、最少 1 箇所、最大 3 箇所のヴァーティカルコンビネーション（最少 3～最大 4 つのゲートからなる）を設置しなければならない。
最少 1 箇所、最大 3 箇所のディレイドゲートコンビネーションを設置しなければならない。また、コンビネーションは同じ種類のポールで構成すること。

【表彰】

各組各種目 10 位まで

【スタート順】

K2：SAJ ポイントを採用し、上位 15 名タイまでをドロウ、以降はポイント順とし、ノーポイントはドロウとする。

K1：スタート順について

申込時の種目毎のシード順を基に全4つのグループに分ける

(以下各グループを数字+Gと表記する)

特別枠選手(前年度入賞)は特Gとし、1Gの前にスタートする

グループ内はオールドローとする

グループへの配置方法

・資料2に定める配置方法とする

・期日締め切り(11月30日)後に登録0名の県に登録があった場合の追加選手は2Gに入れる。

【出場資格】

K2：

- 1) 本大会に出場する選手は所属するブロックの予選に出場しなければならない
- 2) 各ブロックに割り当てられたエントリー数内で、各ブロックで選抜された競技者※1
- 3) 前年度本大会 K2 カテゴリーにおいて各種目 10 位以内に入賞した選手
- 4) 当該シーズンの全国中学校スキー大会各種目 10 位以内入賞者
- 5) 2011 年生まれで当該シーズンの 3 大会で各種目 20 位以内の選手
①全国高等学校スキー大会 ②国民スポーツ大会 ③全国高等学校選抜スキー大会
- 6) 当該シーズンの全日本ジュニアスキー選手権(SG)で 10 位以内入賞者
- 7) 当該シーズンの強化指定 D の選手
- 8) 前年度大会 K1 カテゴリーにおいて各種目 5 位以内入賞者(中学校 1 年生が対象)
- 9) 開催地特別枠で、K2 に 3 名(男女各)

※1. SAJ ポイントリスト No.12 (12 月 1 日発行)での競技者登録数を基に算出

K1：

- 1) SAJ 会員登録を完了した選手
- 2) 各加盟団体に割り当てられたエントリー数内※1で、加盟団体で選考された競技者※2
- 3) 前年度本大会において 10 位以内に入賞した選手
※2 種目の出場資格を与える
※前年度入賞種目に限り特別シードを与え抽選を行う
- 3) 開催地特別枠で、K1 に 5 名(男女各)
- 4) 申し込み時に SAJ 選手宣誓書を提出すること(他種目で提出済の場合も)

※1 11 月 30 日までの SAJ 会員登録完了した者でアルペン区分を選択した会員数を基に算出

※2 選手選考方法は各加盟団体が決定する

【出場選手選考方法(共通)】

- 選考は、概ね 2 月中旬より、3 月初旬までに決定する。
- 出場資格は 2 種目同一選手を推奨とする。
- 選考方法は各加盟団体及び各ブロックで決定し、シーズン前に周知する
- 加盟団体およびブロック参加枠については、SAJ 競技者登録数に応じて按分する。
ブロック区分については資料 1 を参照。

【K2 ブロック予選について】

1:各ブロックは予選会としてレースを開催すること。

ブロック予選は各種目(SL・GS・SG) 1レースまでとし、そのレースは出場制限の対象としない。

※他ブロックの予選会レース出場について制限対象となる。

2:選考方法

選考方法は各ブロックが決定し、シーズン前に周知する。

例) 総合成績、各種目上位者、総合成績と種目別上位者の組み合わせ、1レースで2種目等

3:参加枠の使い方について

・ブロック参加枠を加盟団体に割り振ることはできない。

・2種目同一選手を推奨とするが、ブロック内の合意で最終決定し周知する。

4:ブロック予選会が中止などの場合

予選会が中止になった場合の選考方法は各ブロックで決定する。

その方法はシーズン前にブロック内に周知する事。

5:個別参加有資格者がブロック予選の欠場を認めるケース

① SAJ主催の強化合宿および遠征に参加の場合、高校選抜大会に出場の場合、加盟団体が派遣するレースに出場の場合(国民スポーツ大会・海外ユースレース)

② 怪我などにより出場できない場合でアルペン委員会が認めた場合

選手 申請書と診断書を加盟団体強化担当者に提出

↓

加盟団体強化担当者 ブロック担当強化委員に提出

↓

ブロック担当者 アルペン委員会強化小委員会に提出

↓

強化小委員会 確認の後 アルペン委員長に報告・承認

↓

強化小委員会からブロック担当者に報告

※ブロックレース開催後の事後承諾は認めない。

資料1 【ブロック区分】

北海道：北海道

東北：青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島

北関東：茨城、栃木、群馬、埼玉

南関東：千葉、東京、神奈川

甲信越：山梨、長野、新潟

東海北陸：富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重

近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

西日本：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、

熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

資料2 【K1 スタートグループ】

参加枠	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1G	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	4	4	4	4	5	5	5	6	6	6	7	7	7
2G		1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6
3G			1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	5	5
4G				1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5

2026-2027 国内公認大会出場資格【基本枠】

- 2026-2027シーズン 以下に掲げる国内公認大会は、SAJ No.8/FIS No.19以降のポイントリストによって出場資格を得ることができる。

FISレース（level3）以下のレースに関して女子の参加基準は撤廃する。エントリーオーバーした際の優先順を確認してください。

別紙の出場資格確認事項（その他の関連事項）をご確認ください。

			カテゴリー	FEC		NC		NC		FIS / NJC※1 / NJR※2	
			対象	FEC技術系 (日本開催)		全日本選手権 (技術系)		全日本選手権 (スピード系)		国内FISレース/ 全日本ジュニア選手権/NJR (技術系)	国内FISレース/ 全日本ジュニア選手権 (SG)
参加資格種別				男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	男子
ポイント ランキン グ	1	F I Sポイント【ランキン グ】 (SL・GS・SG)	共通	80位	80位	100位	100位	100位	100位	70位	200位
	2	F I Sポイント【ランキン グ】 (SL・GS・SG)	U-21							70位	70位
			2009・2010年生まれ (年代別)			5位	5位	5位	5位	15位	15位
	3	S A Jポイント【ランキン グ】 (SL・GS・SG)	共通			100位	100位	100位	100位	70位	200位
	4	S A Jポイント【ランキン グ】 (SL・GS・SG)	U-21			10位	10位	50位	50位	70位	70位
			2009・2010年生まれ (年代別)			5位	5位	5位	5位	15位	15位
				上記資格では、各大会のエントリー締切日までに発表されたポイント・ポイントランキン グで出場資格を得る							
競 技 会 順 位	5	特別枠	全日本選手権			前年度10位	前年度10位	前年度10位	前年度10位		
			全日本学生選手権 (1部)			10位	10位	前年度10位	前年度10位		
			全日本学生チャンピオン大会 (SG)					前年度10位	前年度10位		
			全国高校総体			10位	10位	前年度10位	前年度10位		
			全国高校選抜大会			10位	10位	前年度10位	前年度10位		
			ジュニアオリンピック			前年度5位	前年度5位	前年度5位	前年度5位		
そ の 他	6	推薦枠	S A J競技本部推薦 (プロテクト)	10名 (5名)	10名 (5名)	5名 (5名)	5名 (5名)	5名 (5名)	5名 (5名)		
			開催県枠 (プロテクト)	5名 (3名)	5名 (3名)	10名 (5名)	10名 (5名)	10名 (5名)	10名 (5名)	(30名)	(30名)
			都道府県推薦			有資格者を有さない加盟団体には 男女各種目1名の出場枠を与える (プロテクト)				有資格者と開催県枠で 140名を満たしていない場合のみ 出場できる	
			学連推薦					有資格者・開催県枠 (7町外)・ 都道府県推薦で140名を満たして いない場合のみ出場できる		有資格者・開催県枠 (7町外)・ 都道府県推薦で140名を満たして いない場合のみ出場できる	

※1、NJCはU21以外の選手5名をプロテクト。海外選手は25名まで。(SGはこの限りではない)

※2 U21の選手以外は出場できない。海外選手は25名まで出場できる。

国内公認大会出場資格確認事項（その他関連事項）

◆ FIS大会エントリーオーバーした場合の優先順位

- ① 全日本強化指定選手・拠点強化指定選手
- ② 開催県推薦選手（プロテクト30名） ※開催ブロック内の選手に限る。
※開催県推薦選手に学連登録選手（ブロック内出身者）を含めるかは、各ブロックの対応とする。
- ③ 男子：有資格者（当該種目FISポイント順、FISポイントを有していない場合はSAJポイント順）
女子：当該種目FISポイント順、FISポイントを有していない場合はSAJポイント順
- ④ 開催県推薦選手 ※①のプロテクト30名以外のブロック内登録選手。（開催ブロック出身学連登録選手も含む）
- ⑤ 都道府県推薦選手 ※当該種目FISポイント順。FISポイントを有していない場合はSAJポイント順
- ⑥ 学連推薦選手

◆ FISNJCにおけるU21以上のエントリーについて

技術系種目に関しては5名までとする（スピード系はこの限りではない）
エントリーが140人に満たない場合であっても出場は認めない

◆ FISSG種目においてエントリーオーバーした場合の優先順位

基本的に上記優先順位で決定するが、有資格者《SGポイント所有者》で
で最大人数を満たさない場合は、GS種目のポイントを次に優先する。

◆ FISエントリーリーグにおいてエントリーオーバーした場合の優先順位

- ① 開催県推薦は、30 名をプロテクトする。
（開催県選手を優先とし、開催ブロックの選手、開催ブロック出身学連登録選手を含む）
 - ② エントリーリストポイント上位5名プロテクト
 - ③ U-18 FIS ポイント上位の者（FIS ノーポイントは SAJ ポイント上位から）
 - ④ U-21 FIS ポイント上位の者（FIS ノーポイントは SAJ ポイント上位から）
 - ⑤ FIS ポイントポイント上位の者（FIS ノーポイントは SAJ ポイント上位から）
- *有資格リストは無効

◆ SAJB級大会参加資格について

開催ブロック（加盟団体）より推薦された競技者及び他のブロックの割当人数内において推薦された競技者は参加することができる。ただし、男子・女子競技とも各々180名を超えないものとする。

- ① 全日本強化指定選手・拠点強化指定選手
- ② 開催ブロック（開催ブロック内において、加盟団体別に出場数の調整を図る）
- ③ 他ブロック（男子5名以上、女子5名以上）
- ④ SAJポイント（各種目共通 男子〇点以内、女子〇点以内）
ポイントについては、開催ブロックで必要に応じて決定する。

◆ SAJ大会エントリーオーバーした場合の優先順位

SAJ大会の最大エントリー数180名

- ① 全日本強化指定選手・拠点強化指定選手
- ② 開催ブロック選手（プロテクト50名） ※開催ブロック内の選手に限る。
※開催ブロック選手に学連登録選手（ブロック内出身者）を含めるかは、各ブロックの対応とする。
- ③ 他ブロック選手（各ブロック毎にプロテクト5名）
- ④ SAJポイント上位の者（ノーポイントはTCMにてドロー）

◆ エントリーについて（FIS公認大会・B級公認大会）

- ① 各大会のエントリー締切日は、第1回チームキャプテンミーティングの10日前とする。
開催地組織委員会は、要項に明記すること。
- ② 学連所属選手は各大学からのエントリーを認める。
- ③ 都道府県推薦枠には学連登録選手を含まない。
- ④ 学連ブロック推薦の受け入れの有無は開催地組織委員会が決定し要項に記載する。
- ⑤ ③及び④について、推薦状の提出は不要です。
- ⑥ エントリーは有資格者と合わせて、各都道府県、大学毎に申し込みをする。
個人・高校・中学・クラブからの申し込みは受け付けない。
- ⑦ 都道府県推薦、学連推薦はエントリーフォーム氏名欄に「氏名（推薦）」と明記すること。
- ⑧ エントリー締め切り後、エントリーが上限まで満たさない場合は追加エントリーを認める。
（必ず各都道府県連に通知、または開催県ホームページに掲載する）

◆ 大会スケジュールの変更とキャンセルについて

- ① 大会スケジュールの変更および中止の連絡は、最初のチームキャプテンミーティングの4日前までに
全日本スキー連盟事務局に報告しなければならない。
- ② 加盟団体・選手・チームキャプテンへの連絡は、大会組織委員会が責任を持って行う。
- ③ 開催の是非については、TDも判断に加わる。

2026/2027シーズン SAJ公認大会 カレンダー

2026

12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
FEC																															
FIS NJR									ENL 鹿沢スノーエリア（群馬）													FIS NJR 阿部（阿部）				FIS めかびら（めかびら）					
									WSL×2	MSL	MSL												FIS SL	NJR SL	NJR SL			FIS GS	FIS GS	NJR GS	
SAJ ユース																															
MAS																									B 八幡平（秋田県）						
																										GS	GS				

2027

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
WSC FEC																															
NC UNI FIS								FIS めかびら（北海道）												FIS ほおのき平（岐阜県）					NC 全日本選手権（猪苗代）						
								SL	SL											GS	GS		FIS モンデウス（岐阜県）		SG						
																								SL	SL		UNI 学生チャンピオン（猪苗代）				
																							FIS 北海道選手権（遠軽）				SG				
																							GS						FIS ライズ（山形）		
																						FIS ペンギンカップ（遠軽）				FIS ヲｸﾀﾞﾏﾝ ﾏﾞﾗﾝﾍﾞｰﾝ (豊平)		SL	SL		
																							GS			GS	GS			SL	SL
																													SL	SL	
SAJ										B 県民大会スキー競技会（兵庫）										B あじやらカップ（大鵬）								A インカレ（猪苗代）			
										GS					B 山形県選手権（山形赤倉）					GS	SL								SG		
															SL	GS															
											B 岐阜（ほおのき）						B 北海道体育大会（朝里）														
										SL	SL						GS														
											B 新潟県選手権（津南）					B 北海道高校スキー選手権（朝里）					B 群馬県選手権（尾瀬岩蔵）										
									SL					GS	SL						GS	SL				B 関東高校（尾瀬戸倉）					
											B 津南カップ					B 石川GS（白山）									GS	SL					
										SL							B/YH 青森県選手権（大鵬）		MGS	MGS											

[illegible][illegible]

2018 年 10 月 14 日

アルペン委員会

国内主要大会 競技期間中の公認大会開催の制限について

310 全日本スキー選手権大会開催規定

第 4 条

全日本スキー選手権大会開催中は、本連盟理事会の特別の許可なしに、どの加盟団体においても同一种目のB級大会以上の競技会を開催してはならない。また会期前の 4 日間は競技会開催地及びその付近で行う同一种目の競技会を開催する場合は、理事会の許可を必要とする。

以下、アルペン委員会の申し合わせ事項とする

主要大会

大会名	開催制限
国民体育大会 (SAJ-A)	競技開催期間、15 歳以上を対象とした公認大会の申請はできない。
全日本学生スキー選手権 (SAJ-A)	競技開催期間、大学生を主対象とした公認大会の申請はできない。
全国高校スキー大会 (SAJ-A)	競技開催期間、高校生を主対象とした公認大会の申請はできない。
全国中学スキー大会 (SAJ-A ユース)	競技開催期間、K2 選手を対象とした公認大会の申請はできない。
全日本 Jr, スキー選手権 【技術系】【スピード系】 (NJC)	競技開催期間、16 歳～21 歳までのジュニア選手を対象とした公認大会の申請はできない。
全日本 Jr, スキー選手権 【技術系】【スピード系】 (SAJ-A ユース)	競技開催期間、K2 選手を対象とした公認大会の申請はできない。
JOC ジュニアオリンピック (SAJ-A ユース)	競技開催期間、ユース選手を対象とした公認大会の申請はできない。

過去に会った事例

大会名	開催制限
国内ワールドカップ	競技開催期間、すべての公認大会の申請はできない。

	加盟団体	開催地	大会名称	公認	レース日 性別 競技名 種目 距離 テクニク クラス レースカテゴリー Codex ボイント対象外チェック	スキー場名	使用コース	TD氏名
12/08-12/11	群馬県	群馬県橋本村	第2回ヤマザキビスケットカップ 鹿沢スノーエリアENL SL大会 The 2nd YAMAZAKI BISCUITS CUP KAZAWA SNOW AREA ENL SL RACE.	FIS SAJ	(12/10)男子AL SL ENL 0459 (12/11)男子AL SL ENL 0460 (12/9)女子AL SL ENL 5457 (12/9)女子AL SL ENL 5458	鹿沢スノーエリア	鹿沢スノーエリアホームコース	FIS
12/21-12/22	北海道	北海道釧路市	第39回 ゴールウインカップ阿寒スラローム大会 The39th GOLDWIN CUP AKAN SL Race	FIS SAJ	(12/22)男子AL SL FIS 0042 (12/22)女子AL SL FIS 5042	国設阿寒湖畔スキー場	国設阿寒ライトウイングスSLコース	FIS
12/22-12/23	北海道	北海道釧路市	第8回フィッシャーカップ阿寒スラローム大会 The8th FISCHER Cup AKAN SL Race	FIS SAJ	(12/23)男子AL SL NJR 0043 (12/23)女子AL SL NJR 5043	国設阿寒湖畔スキー場	国設阿寒ライトウイングスSLコース	FIS
12/23-12/24	北海道	北海道釧路市	第11回セコマカップ阿寒スラローム大会 The11th SECOMA Cup AKAN SL Race	FIS SAJ	(12/24)男子AL SL NJR 0044 (12/24)女子AL SL NJR 5044	国設阿寒湖畔スキー場	国設阿寒ライトウイングスSLコース	FIS
12/26-12/29	北海道	北海道上士幌町	道東シリーズ第29回ぬかびら源泉郷GS大会 DOTO Series The 29th Nukabira Gensenkyo GS Race	FIS	(12/27)男子AL GS FIS 0045 (12/28)男子AL GS FIS 0046 (12/29)男子AL GS NJR 0047 (12/27)女子AL GS FIS 5045 (12/28)女子AL GS FIS 5046 (12/29)女子AL GS NJR 5047	ぬかびら源泉郷スキー場	ぬかびら源泉郷スキー場(FIS・サーキット&ワイドコース)	FIS
1/03-1/05	北海道	北海道上士幌町	2027ぬかびら源泉郷ユースSL/GS大会	SAJ	(1/4)男子AL SL SAJ-BK2 0050 (1/5)男子AL GS SAJ-BK2 0051 (1/4)女子AL SL SAJ-BK2 5050 (1/5)女子AL GS SAJ-BK2 5051	ぬかびら源泉郷スキー場	ぬかびら源泉郷スキー場(ワイドコース)	新 敏彦
1/04-1/06	岩手県	岩手県雫石町	第67回岩手県スキー選手権大会	SAJ	(1/5)男子AL GS SAJ-B 0052 (1/5)男子AL GS SAJ-BK2 0053 (1/6)男子AL SL SAJ-B 0054 (1/6)男子AL SL SAJ-BK2 0055 (1/5)女子AL GS SAJ-B 5052 (1/5)女子AL GS SAJ-BK2 5053 (1/6)女子AL SL SAJ-B 5054 (1/6)女子AL SL SAJ-BK2 5055	岩手高原スキー場	W4 コース	須貝 未里
1/06-1/08	長野県	長野県上田市	2027 マックアースバインピークカップ 菅平高原ユース選手権大会	SAJ	(1/7)男子AL GS SAJ-BK2 0060 (1/8)男子AL SL SAJ-BK2 0061 (1/7)女子AL GS SAJ-BK2 5060 (1/8)女子AL SL SAJ-BK2 5061	菅平高原バインピークスキー場	菅平高原バインピークスキー場 チャンピオンコース/グランプリコース	山田 勇気
1/08-1/10	北海道	北海道三笠市	あさひ屋ユース競技会	SAJ	(1/9)男子AL GS SAJ-BK2 0066 (1/10)男子AL SL SAJ-BK2 0067 (1/9)女子AL GS SAJ-BK2 5066 (1/10)女子AL SL SAJ-BK2 5067	桂沢国設スキー場	桂沢上・中級者コース	松島 友秋
1/08-1/10	北海道	北海道上士幌町	第29回ぬかびら源泉郷SL大会 The 29th Nukabira Gensenkyo SL Race	FIS	(1/9)男子AL SL FIS 0068 (1/10)男子AL SL FIS 0069 (1/9)女子AL SL FIS 5068 (1/10)女子AL SL FIS 5069	ぬかびら源泉郷スキー場	ぬかびら源泉郷スキー場(FIS・ワイドコース)	FIS
1/09-1/10	新潟県	新潟県津南町	令和8年度新潟県スキー選手権大会	SAJ	(1/10)男子AL SL SAJ-B 0434 (1/10)女子AL SL SAJ-B 5434	マウンテンパーク津南スキー場	第3グレンデAコース	堀 純也
1/09-1/11	新潟県	新潟県津南町	第2回つなっカップユースSL大会	SAJ	(1/10)男子AL SL SAJ-BK2 0435 (1/11)男子AL SL SAJ-BK2 0436 (1/10)女子AL SL SAJ-BK2 5435 (1/11)女子AL SL SAJ-BK2 5436	マウンテンパーク津南スキー場	第3グレンデAコース	山浦 悟
1/10-1/11	兵庫県	兵庫県美方郡	第80回県民大会冬季大会スキー競技会	SAJ	(1/11)男子AL GS SAJ-B 0077 (1/11)女子AL GS SAJ-B 5077	おじろスキー場	大谷第1コース	吉田 和生
1/10-1/11	新潟県	新潟県津南町	第3回つなっカップSL大会	SAJ	(1/11)男子AL SL SAJ-B 0427 (1/11)女子AL SL SAJ-B 5427	マウンテンパーク津南スキー場	第3グレンデAコース	堀 純也
1/11-1/13	岐阜県	岐阜県丹生川町	第13回岐阜県スラローム大会	SAJ	(1/12)男子AL SL SAJ-B 0078 (1/13)男子AL SL SAJ-B 0079 (1/12)女子AL SL SAJ-B 5078 (1/13)女子AL SL SAJ-B 5079	ほおのき平スキー場	朴の木平スキー場スラロームコース	三嶋 憲雄
1/12-1/14	青森県	青森県大鰐町	令和9年青森県スキー選手権兼アルペンユース大会	SAJ	(1/13)男子AL GS SAJ-B 0440 (1/13)男子AL GS SAJ-BK2 0441 (1/14)男子AL SL SAJ-B 0442 (1/14)男子AL SL SAJ-BK2 0443 (1/13)女子AL GS SAJ-B 5440 (1/13)女子AL GS SAJ-BK2 5441 (1/14)女子AL SL SAJ-B 5442 (1/14)女子AL SL SAJ-BK2 5443	大鰐温泉スキー場	雨池FyVeバコース	吉田 光彦
1/13-1/15	北海道	北海道小樽市	第79回北海道高等学校スキー競技選手権大会兼第76回全国高等学校スキー大会北海道予選会	SAJ	(1/14)男子AL GS SAJ-B 0083 (1/15)男子AL SL SAJ-B 0084 (1/14)女子AL GS SAJ-B 5083 (1/15)女子AL SL SAJ-B 5084	朝里川温泉スキー場	グリーン・レッドコース	能代谷 兼大
1/14-1/16	山形県	山形県最上町	第98回山形県スキー選手権大会(技術系)	SAJ	(1/15)男子AL SL SAJ-B 0085 (1/16)男子AL GS SAJ-B 0086 (1/15)女子AL SL SAJ-B 5085 (1/16)女子AL GS SAJ-B 5086	赤倉温泉スキー場(山形県)	赤倉温泉スキー場国体コース	石井 明
1/14-1/16	北海道	北海道上士幌町	2027年北海道中学生アルペンスキー大会(兼 第59回北海道中学校アルペンスキー大会)	SAJ	(1/15)男子AL GS SAJ-BK2 0087 (1/16)男子AL SL SAJ-BK2 0088 (1/15)女子AL GS SAJ-BK2 5087 (1/16)女子AL SL SAJ-BK2 5088	ぬかびら源泉郷スキー場	ぬかびら源泉郷スキー場(サーキット&ワイドコース)	新 敏彦
1/15-1/17	石川県	石川県白山市	2027石川GS大会	SAJ	(1/16)男子AL GS SAJ-B 0484 (1/17)男子AL GS SAJ-B 0485	白峰アルペン競技場	白峰ヤングバレーコース	三嶋 憲雄
1/15-1/17	鳥取県	鳥取県西伯郡	高松宮杯 第63回 大山アルペンスキー大会 だいせんホワイトリゾートカップ	SAJ	(1/16)男子AL GS SAJ-B 0089 (1/16)男子AL GS SAJ-BK2 0090 (1/17)男子AL SL SAJ-B 0091 (1/17)男子AL SL SAJ-BK2 0092 (1/16)女子AL GS SAJ-B 5089 (1/16)女子AL GS SAJ-BK2 5090 (1/17)女子AL SL SAJ-B 5091 (1/17)女子AL SL SAJ-BK2 5092	だいせんホワイトリゾート	大山国際チャンピオンコース	井上 大輔
1/17-1/19	青森県	青森県大鰐町	2027 雨池チャンピオンCup ENL GS大会 2027 Amaike Champion Cup ENL GS Competition	FIS SAJ	(1/18)男子AL GS ENL 0438 (1/19)男子AL GS ENL 0439 (1/18)女子AL GS ENL 5438 (1/19)女子AL GS ENL 5439	大鰐温泉スキー場	雨池大回転コース	FIS
1/17-1/17	北海道	北海道小樽市	第78回北海道体育大会スキー競技会 兼 第81回国民スポーツ大会スキー競技会北海道予選会	SAJ	(1/17)男子AL GS SAJ-B 0101 (1/17)女子AL GS SAJ-B 5101	朝里川温泉スキー場	グリーン・レッドコース	能代谷 兼大
1/19-1/21	青森県	青森県大鰐町	第49回東北高等学校スキー選手権大会兼2027 あじやらカップスキー大会 アルペン種目	SAJ	(1/20)男子AL GS SAJ-B 0494 (1/21)男子AL SL SAJ-B 0495 (1/20)女子AL GS SAJ-B 5494 (1/21)女子AL SL SAJ-B 5495	大鰐温泉スキー場	雨池チャンピオンコース	高関 公典
1/19-1/21	群馬県	群馬県品川村	第93回群馬県スキー選手権大会	SAJ	(1/20)男子AL GS SAJ-B 0106 (1/21)男子AL SL SAJ-B 0107 (1/20)女子AL GS SAJ-B 5106 (1/21)女子AL SL SAJ-B 5107	ホワイトワールド尾瀬岩鞍	岩鞍チャンピオンGSコース・岩鞍チャンピオンSLコース	神崎 信彦
1/20-1/22	岐阜県	岐阜県丹生川町	2027読売カップほおのき平ジャイアントスラローム大会 2027 Yomiuri Cup GS	FIS	(1/21)男子AL GS FIS 0112 (1/22)男子AL GS FIS 0113 (1/21)女子AL GS FIS 5112 (1/22)女子AL GS FIS 5113	ほおのき平スキー場	朴の木平大回転コース	FIS
1/22-1/24	群馬県	群馬県品川村	2027 北関東ユース戸倉大会兼第17回アルペンユース競技会群馬県大会 第1戦HEAD CUP	SAJ	(1/23)男子AL GS SAJ-BK2 0115 (1/24)男子AL SL SAJ-BK2 0116 (1/23)女子AL GS SAJ-BK2 5115 (1/24)女子AL SL SAJ-BK2 5116	スノーパーク尾瀬戸倉	ダイナミックコース	石井 優
1/22-1/24	福島県	福島県金山町	第63回東北中学校スキー大会	SAJ	(1/23)男子AL GS SAJ-BK2 0119 (1/24)男子AL SL SAJ-BK2 0120 (1/23)女子AL GS SAJ-BK2 5119 (1/24)女子AL SL SAJ-BK2 5120	フェアリーランドかねやますスキー場	フェアリーランドかねやますスキー場かもしかAコース フェアリーランドかねやますスキー場かもしかBコース	笹原 宗悦
1/22-1/23	北海道	北海道遠軽町	第82回 北海道スキー選手権大会アルペン競技ジャイアントスラローム種目 The 82th Hokkaido Ski Championships Alpine GS Race	FIS SAJ	(1/23)男子AL GS FIS 0123 (1/23)女子AL GS FIS 5123	遠軽ロックバレースキー場	チャンピオンGSコース	FIS
1/23-1/24	新潟県	新潟県十日町市	第35回松之山温泉カップ	SAJ	(1/24)男子AL GS SAJ-BK2 0136 (1/24)女子AL GS SAJ-BK2 5136	松之山温泉スキー場	バラダイスコース	堀 純也
1/23-1/24	北海道	北海道遠軽町	ペンギンカップえんがるGS競技会 Penguin Cup Engaru GS Competition	FIS SAJ	(1/24)男子AL GS FIS 0465 (1/24)女子AL GS FIS 5465	遠軽ロックバレースキー場	チャンピオンGSコース	FIS

	加盟団体	開催地	大会名称	公認	レース日 性別 競技名 種目 距離 テクニック クラス レースカテゴリ Codex ボイント対象外チェック	スキー場名	使用コース	TD氏名
1/24-1/26	岐阜県	岐阜県一之宮町	2027モンデウスSL大会 2027 MontDeus SL Cup	FIS	(1/25)男子AL SL FIS 0137 (1/26)男子AL SL FIS 0138 (1/25)女子AL SL FIS 5137 (1/26)女子AL SL FIS 5138	モンデウス飛騨位山スノーパーク	モンデウスパーク モンデウス パノラマコース	FIS
1/24-1/26	長野県	長野県野沢温泉村	第63回野沢温泉少年スキー大会	SAJ	(1/25)男子AL GS SAJ-BK2 0139 (1/26)男子AL GS SAJ-BK2 0140 (1/25)女子AL GS SAJ-BK2 5139 (1/26)女子AL GS SAJ-BK2 5140	野沢温泉スキー場	野沢温泉カンダハーコース	切久保 豊
1/25-1/27	群馬県	群馬県品川村	令和8年度第62回関東高等学校スキー大会	SAJ	(1/27)男子AL SL SAJ-B 0144 (1/26)女子AL GS SAJ-B 5143 (1/27)女子AL SL SAJ-B 5144	スノーパーク尾瀬戸倉	ダイナミックコース	源田 道昭
1/26-1/27	学 連	福島県猪苗代町	第105回全日本スキー選手権猪苗代大会・アルペン競技・種目スーパーG The 105nd All Japan Ski Championships Alpine SG	FIS SAJ	(1/27)男子AL SG NC 0445 (1/27)女子AL SG NC 5445	猪苗代スキー場	centralslope	FIS
1/26-1/28	長野県	長野県上田市	2027 菅平高原マックアースバインピークカップ GS 2027 Sugadaira Kohgen Macearth Pinebeak GS Race	FIS SAJ	(1/27)男子AL GS FIS 0470 (1/28)男子AL GS FIS 0471 (1/27)女子AL GS FIS 5470 (1/28)女子AL GS FIS 5471	菅平高原バインピークススキー場	菅平高原バインピークススキー場 大松山チャンピオンコース	FIS
1/27-1/28	学 連	福島県猪苗代町	第42回全日本学生アルペンチャンピオン大会スピード系種目 All Japan Intercollegiate Alpen Champion Ships	FIS SAJ	(1/28)男子AL SG UNI 0145 (1/28)女子AL SG UNI 5145	猪苗代スキー場	centralslope	神崎 信彦
1/28-1/29	滋賀県	滋賀県高島市	マックアースカップ2027	SAJ	(1/29)男子AL SL SAJ-B 0148 (1/29)男子AL SL SAJ-BK2 0149 (1/29)女子AL SL SAJ-B 5148 (1/29)女子AL SL SAJ-BK2 5149	びわこ箱館山第4 C コース	びわこ箱館山第4 C コース	畑中 直哉
1/28-1/29	学 連	福島県猪苗代町	秋父宮杯・秋父宮紀杯 第100回 全日本学生スキー選手権大会 (SG)	SAJ	(1/29)男子AL SG SAJ-A 0146 (1/29)男子AL SG SAJ-A 0147 (1/29)女子AL SG SAJ-A 5146 (1/30)男子AL SL FIS 0157 (1/31)男子AL SL FIS 0158 (1/30)女子AL SL FIS 5157 (1/31)女子AL SL FIS 5158	猪苗代スキー場	centralslope	FIS
1/29-1/31	山形県	山形県上山市	蔵王ライザスフロム大会 Zao Liza Slalom Race	FIS SAJ	(1/31)男子AL SL FIS 0158 (1/30)女子AL SL FIS 5157 (1/31)女子AL SL FIS 5158	蔵王ライザススキー場	Aoitōri Course	FIS
1/30-1/31	北海道	北海道小樽市	第82回北海道スキー選手権大会アルペン競技スラローム種目 & 第27回朝里川温泉 S L 競技会 ATOMIC Cup 82th Hokkaido Ski Championships Alpine SL Race & 27Th Asarigawa Onsen SL Race	FIS SAJ	(1/30)男子AL SL FIS 0486 (1/31)男子AL SL FIS 0487 (1/30)女子AL SL FIS 5486 (1/31)女子AL SL FIS 5487	朝里川温泉スキー場	グリーン・レッドコース	FIS
2/02-2/05	長野県	長野県野沢温泉村	令和8年度全国中学校体育大会 第64回全国中学校スキー大会	SAJ	(2/2)男子AL GS SAJ-AK2 0164 (2/4)男子AL SL SAJ-AK2 0166 (2/3)女子AL GS SAJ-AK2 5165 (2/5)女子AL SL SAJ-AK2 5167 (2/6)男子AL GS SAJ-BK2 0186 (2/7)男子AL SL SAJ-BK2 0187 (2/6)女子AL GS SAJ-BK2 5186 (2/7)女子AL SL SAJ-BK2 5187	野沢温泉スキー場	野沢温泉カンダハーコース	須佐 光夫
2/05-2/07	山形県	山形県最上町	2027最上少年スキー大会	SAJ	(2/6)男子AL GS SAJ-A 0178 (2/8)男子AL SL SAJ-A 0180 (2/5)女子AL GS SAJ-A 5177 (2/7)女子AL SL SAJ-A 5179 (2/7)男子AL SL SAJ-B 0557 (2/7)男子AL SL SAJ-B 0558 (2/11)女子AL GS SAJ-BK2 5559 (2/9)男子AL GS UNI 0205 (2/10)男子AL GS UNI 0206 (2/11)男子AL SL UNI 0207 (2/12)男子AL SL UNI 0208 (2/9)女子AL GS UNI 5205 (2/10)女子AL GS UNI 5206 (2/11)女子AL SL UNI 5207 (2/12)女子AL SL UNI 5208 (2/10)男子AL GS FIS 0213 (2/11)男子AL GS FIS 0214 (2/10)女子AL GS FIS 5213 (2/11)女子AL GS FIS 5214 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0576 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0577 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5576 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5577 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0211 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0212 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5211 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5212	赤倉温泉スキー場(山形県)	赤倉温泉スキー場 国体コース	菊地 勉
2/05-2/08	秋田県	秋田県鹿角市	令和8年度全国高等学校総合体育大会 第76回全国高等学校スキー大会	SAJ	(2/6)男子AL GS SAJ-A 0178 (2/8)男子AL SL SAJ-A 0180 (2/5)女子AL GS SAJ-A 5177 (2/7)女子AL SL SAJ-A 5179 (2/7)男子AL SL SAJ-B 0557 (2/7)男子AL SL SAJ-B 0558 (2/11)女子AL GS SAJ-BK2 5559 (2/9)男子AL GS UNI 0205 (2/10)男子AL GS UNI 0206 (2/11)男子AL SL UNI 0207 (2/12)男子AL SL UNI 0208 (2/9)女子AL GS UNI 5205 (2/10)女子AL GS UNI 5206 (2/11)女子AL SL UNI 5207 (2/12)女子AL SL UNI 5208 (2/10)男子AL GS FIS 0213 (2/11)男子AL GS FIS 0214 (2/10)女子AL GS FIS 5213 (2/11)女子AL GS FIS 5214 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0576 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0577 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5576 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5577 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0211 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0212 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5211 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5212	花輪スキー場	花輪スキー場 ジャイアント コース	湯谷 信二
2/06-2/11	北海道	北海道三笠市	堀川林業杯	SAJ	(2/11)男子AL GS SAJ-BK2 0559 (2/7)女子AL SL SAJ-B 5557 (2/7)女子AL SL SAJ-B 5558 (2/11)女子AL GS SAJ-BK2 5559 (2/9)男子AL GS UNI 0205 (2/10)男子AL GS UNI 0206 (2/11)男子AL SL UNI 0207 (2/12)男子AL SL UNI 0208 (2/9)女子AL GS UNI 5205 (2/10)女子AL GS UNI 5206 (2/11)女子AL SL UNI 5207 (2/12)女子AL SL UNI 5208 (2/10)男子AL GS FIS 0213 (2/11)男子AL GS FIS 0214 (2/10)女子AL GS FIS 5213 (2/11)女子AL GS FIS 5214 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0576 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0577 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5576 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5577 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0211 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0212 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5211 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5212	桂沢開設スキー場	桂沢上・中級者コース	吉田 和博 (2/7) 山田 綾和 (2/11)
2/08-2/12	学 連	長野県上田市	第42回全日本学生アルペンチャンピオン大会 ALL Japan Intercollegiate Alpen Champion Ships	FIS	(2/10)男子AL GS UNI 0205 (2/11)男子AL SL UNI 0207 (2/12)男子AL SL UNI 0208 (2/9)女子AL GS UNI 5205 (2/10)女子AL GS UNI 5206 (2/11)女子AL SL UNI 5207 (2/12)女子AL SL UNI 5208 (2/10)男子AL GS FIS 0213 (2/11)男子AL GS FIS 0214 (2/10)女子AL GS FIS 5213 (2/11)女子AL GS FIS 5214 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0576 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0577 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5576 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5577 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0211 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0212 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5211 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5212	菅平高原バインピークススキー場	Champion Course	神崎 信彦
2/09-2/11	秋田県	秋田県鹿角市	2027花輪ジャイアントスラローム大会 2027 HANAWA GIANT SLALOM RACE	FIS	(2/11)男子AL GS FIS 0214 (2/10)女子AL GS FIS 5213 (2/11)女子AL GS FIS 5214 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0576 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0577 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5576 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5577 (2/10)男子AL SL SAJ-BK2 0211 (2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0212 (2/10)女子AL SL SAJ-BK2 5211 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5212	花輪スキー場	花輪アルペンGSコース	FIS
2/09-2/11	群馬県	群馬県みなかみ町	2027 北関東ユース宝台樹大会兼第17回アルペンユース競技会群馬県大会 第2戦SALOMON CUP	SAJ	(2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0215 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5215	宝台樹スキー場	白樺ゲレンデSLコース	大竹 凜
2/09-2/11	長野県	長野県白馬村	信毎杯争奪2027白馬少年ユース選手権大会【K-2】	SAJ	(2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0215 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5215	白馬岩岳スノーフィールド	岩岳かもしかSLコース	森 晃
2/10-2/11	北海道	北海道札幌市	2027北海道ユース選手権大会札幌シリーズ 第49回宮様ジュニア・アルペン競技会	SAJ	(2/11)男子AL SL SAJ-BK2 0215 (2/11)女子AL SL SAJ-BK2 5215	サッポロテイクススキー場	ティネハイランドニュー男女回転コース	松島 友秋
2/12-2/14	岩手県	岩手県雫石町	2027雫石ユースアルペンスキー大会	SAJ	(2/13)男子AL GS SAJ-BK2 0217 (2/14)男子AL SL SAJ-BK2 0218 (2/13)女子AL GS SAJ-BK2 5217 (2/14)女子AL SL SAJ-BK2 5218 (2/13)男子AL GS SAJ-BK2 0221 (2/14)男子AL SL SAJ-BK2 0222 (2/13)女子AL GS SAJ-BK2 5221 (2/14)女子AL SL SAJ-BK2 5222 (2/13)男子AL GS SAJ-BK2 0223 (2/14)男子AL SL SAJ-BK2 0224 (2/13)女子AL GS SAJ-BK2 5223 (2/14)女子AL SL SAJ-BK2 5224	岩手高原スキー場	W4 コース	高関 公典
2/12-2/14	岐阜県	岐阜県一之宮町	TOKO Cup 第17回岐阜県ユーススキー選手権大会	SAJ	(2/13)男子AL GS SAJ-BK2 0221 (2/14)男子AL SL SAJ-BK2 0222 (2/13)女子AL GS SAJ-BK2 5221 (2/14)女子AL SL SAJ-BK2 5222 (2/13)男子AL GS SAJ-BK2 0223 (2/14)男子AL SL SAJ-BK2 0224 (2/13)女子AL GS SAJ-BK2 5223 (2/14)女子AL SL SAJ-BK2 5224	モンデウス飛騨位山スノーパーク	モンデウスパーク モンデウス パノラマコース	福島 秀幸
2/12-2/14	東京都	長野県野沢温泉村	2027南関東ブロックユース野沢温泉大会	SAJ	(2/13)男子AL GS SAJ-BK2 0223 (2/14)男子AL SL SAJ-BK2 0224 (2/13)女子AL GS SAJ-BK2 5223 (2/14)女子AL SL SAJ-BK2 5224	野沢温泉スキー場	野沢温泉カンダハーコース	田中 学
2/12-2/13	北海道	北海道旭川市	2027全日本ジュニアスキー選手権大会・アルペン競技・種目スーパー大回転 (N J C) 2027All Japan Junior Ski Champion Ships(NJC) Alpen SG	FIS SAJ	(2/13)男子AL SG NJC 0225 (2/13)女子AL SG NJC 5225	カムイスキーリンクス	旭川カムイスキーリンクス白樺 コース	FIS
2/13-2/14	北海道	北海道小樽市	第19回北海道ユース選手権 (朝里会場) アトミック・タキスポカップ	SAJ	(2/13)男子AL GS SAJ-BK2 0235 (2/14)男子AL SL SAJ-BK2 0236 (2/13)女子AL GS SAJ-BK2 5235 (2/14)女子AL SL SAJ-BK2 5236	朝里川温泉スキー場	朝里川温泉グリーン・レッド コース	斉藤 健太郎
2/13-2/14	北海道	北海道旭川市	第82回北海道スキー選手権 (アルペン種目高速系SG) 兼第23回カムイスキーリンクス杯SG競技大会 The 82th All Hokkaido Ski Championships Alpen SG Race&The 23th Kamui Ski Links Cup Alpine SG Race	FIS SAJ	(2/14)男子AL SG FIS 0234 (2/14)女子AL SG FIS 5234	カムイスキーリンクス	旭川カムイスキーリンクス白樺 コース	FIS
2/13-2/17	学 連	青森県大鰐町	秋父宮杯・秋父宮紀杯 第100回 全日本学生スキー選手権大会	SAJ	(2/14)男子AL GS SAJ-A 0228 (2/15)男子AL GS SAJ-A 0226 (2/15)男子AL GS SAJ-A 0230 (2/16)男子AL SL SAJ-A 0231 (2/17)男子AL SL SAJ-A 0233 (2/17)男子AL SL SAJ-A 0227 (2/14)女子AL GS SAJ-A 5228 (2/14)女子AL GS SAJ-A 5229 (2/16)女子AL SL SAJ-A 5231 (2/16)女子AL SL SAJ-A 5232 (2/19)男子AL GS SAJ-A 0241 (2/19)男子AL GS SAJ-A 0242 (2/20)男子AL GS SAJ-A 0243 (2/21)男子AL GS SAJ-A 0245 (2/19)女子AL GS SAJ-A 5241 (2/20)女子AL GS SAJ-A 5243 (2/20)女子AL GS SAJ-A 5244 (2/20)男子AL GS SAJ-BK2 0260 (2/21)男子AL SL SAJ-BK2 0261 (2/20)女子AL GS SAJ-BK2 5260 (2/21)女子AL SL SAJ-BK2 5261	大鰐温泉スキー場	雨池大回転コース	神崎 信彦
2/18-2/21	岩手県	岩手県八幡平市	第81回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会	SAJ	(2/19)男子AL GS SAJ-A 0241 (2/19)男子AL GS SAJ-A 0242 (2/20)男子AL GS SAJ-A 0243 (2/21)男子AL GS SAJ-A 0245 (2/19)女子AL GS SAJ-A 5241 (2/20)女子AL GS SAJ-A 5243 (2/20)女子AL GS SAJ-A 5244 (2/20)男子AL GS SAJ-BK2 0260 (2/21)男子AL SL SAJ-BK2 0261 (2/20)女子AL GS SAJ-BK2 5260 (2/21)女子AL SL SAJ-BK2 5261	安比高原スキー場	安比高原スキー場カッコーコー ス	板垣 太郎
2/19-2/21	富山県	富山県富山市	2027富山県ユーススキー大会	SAJ	(2/21)男子AL SL SAJ-BK2 0261 (2/20)女子AL GS SAJ-BK2 5260 (2/21)女子AL SL SAJ-BK2 5261	あわすのスキー場	ダイナミックコース	山本 和宏

	加盟団体	開催地	大会名称	公認	レース日 性別 競技名 種目 距離 テクニックス クラス レースカテゴリ Codex ボイント対象外チェック	スキー場名	使用コース	TD氏名
2/19-2/20	北海道	北海道旭川市	2027全日本ジュニアスキー選手権大会・アルペン競技・種目スーパー大回転 (VH)	SAJ	(2/20)男子AL SG SAJ-AK2 0266 (2/20)女子AL SG SAJ-AK2 5266	カムイスキーリンクス	旭川カムイスキーリンクス白樺コース	猿田和也
2/20-2/21	北海道	北海道旭川市	2027全国選抜ユーススキー選手権大会 種目スーパー大回転	SAJ	(2/21)男子AL SG SAJ-AK2 0272 (2/21)女子AL SG SAJ-AK2 5272	カムイスキーリンクス	旭川カムイスキーリンクス白樺コース	猿田 和也
2/22-2/26	長野県	長野県上田市	FIS ファーイーストカップ 2026 菅平高原マックスバインビークカップ FIS FAR EAST CUP 2026 Sugadaira Kohgen Macearth Pinebeak Cup	FIS SAJ	(2/23)男子AL GS FEC 0285 (2/24)男子AL GS FEC 0286 (2/25)男子AL SL FEC 0287 (2/26)男子AL SL FEC 0288 (2/23)女子AL GS FEC 5285 (2/24)女子AL GS FEC 5286 (2/25)女子AL SL FEC 5287 (2/26)女子AL SL FEC 5288	菅平高原バインビークスキー場	菅平高原バインビークスキー場 大松山チャンピオンコース	FIS
2/22-2/23	福島県	福島県金山町	2027奥会津カップかねやま S L 大会	SAJ	(2/23)男子AL SL SAJ-BK2 0289 (2/23)女子AL SL SAJ-BK2 5289	フェアリーランドかねやまスキー場	フェアリーランドかねやまスキー場かもしかAコース	菊地 孝幸
2/25-3/01	学 連	長野県野沢温泉村	第97回全関西学生スキー選手権大会	SAJ	(2/26)男子AL GS SAJ-B 0297 (2/26)男子AL GS SAJ-B 0298 (2/27)男子AL GS SAJ-B 0299 (2/28)男子AL SL SAJ-B 0300 (3/1)男子AL SL SAJ-B 0301 (3/1)男子AL SL SAJ-B 0302 (2/26)女子AL GS SAJ-B 5297 (2/27)女子AL GS SAJ-B 5299 (2/28)女子AL SL SAJ-B 5300 (3/1)女子AL SL SAJ-B 5301 (2/26)男子AL SG SAJ-A 0446 (2/27)男子AL GS SAJ-A 0447 (2/28)男子AL SL SAJ-A 0448 (2/26)女子AL SG SAJ-A 5446 (2/27)女子AL GS SAJ-A 5447 (2/28)女子AL SL SAJ-A 5448 (2/27)男子AL SL SAJ-BK2 0309 (2/28)男子AL SL SAJ-BK2 0310 (2/27)女子AL SL SAJ-BK2 5309 (2/28)女子AL SL SAJ-BK2 5310 (2/27)男子AL GS SAJ-BK2 0307 (2/28)男子AL SL SAJ-BK2 0308 (2/27)女子AL GS SAJ-BK2 5307 (2/28)女子AL SL SAJ-BK2 5308	野沢温泉スキー場	カンダハーコース	女子 井上 大輔 男子 畑中 直哉
2/25-2/28	北海道	北海道旭川市	北海道新聞社杯第39回全国高等学校選抜スキー大会 (アルペン種目)	SAJ	(2/28)男子AL SL SAJ-A 0448 (2/26)女子AL SG SAJ-A 5446 (2/27)女子AL GS SAJ-A 5447 (2/28)女子AL SL SAJ-A 5448 (2/27)男子AL SL SAJ-BK2 0309 (2/28)男子AL SL SAJ-BK2 0310 (2/27)女子AL SL SAJ-BK2 5309 (2/28)女子AL SL SAJ-BK2 5310 (2/27)男子AL GS SAJ-BK2 0307 (2/28)男子AL SL SAJ-BK2 0308 (2/27)女子AL GS SAJ-BK2 5307 (2/28)女子AL SL SAJ-BK2 5308	カムイスキーリンクス	旭川カムイスキーリンクス白樺コース	関 潤
2/26-2/28	北海道	北海道札幌市	2027北海道ユース選手権大会札幌シリーズ ミズノカップSL/北海道エネルギーカップSL	SAJ	(2/27)男子AL SL SAJ-BK2 0309 (2/28)男子AL SL SAJ-BK2 0310 (2/27)女子AL SL SAJ-BK2 5309 (2/28)女子AL SL SAJ-BK2 5310 (2/27)男子AL GS SAJ-BK2 0307 (2/28)男子AL SL SAJ-BK2 0308 (2/27)女子AL GS SAJ-BK2 5307 (2/28)女子AL SL SAJ-BK2 5308	サッポロテイネスキー場	テイネハイランドニュー男女回転コース	小林 弘幸
2/26-2/28	愛知県	岐阜県丹生川町	近藤産興杯2027愛知ユーススキー大会	SAJ	(2/27)男子AL GS SAJ-BK2 0307 (2/28)男子AL SL SAJ-BK2 0308 (2/27)女子AL GS SAJ-BK2 5307 (2/28)女子AL SL SAJ-BK2 5308	ほおのき平スキー場	ジャイアントスラロームコース	下畑 由衛
2/27-2/28	兵庫県	兵庫県美方郡	第42回おじろジュニアスキーアルペン大会	SAJ	(2/28)男子AL GS SAJ-BK2 0313 (2/28)女子AL GS SAJ-BK2 5313	おじろスキー場	大谷第1コース	西田 康士
3/01-3/05	長野県	長野県白馬村	FIS FAR EAST CUP HAKUBA 2027 FIS FAR EAST CUP HAKUBA 2027	FIS	(3/2)男子AL GS FEC 0505 (3/3)男子AL GS FEC 0506 (3/4)男子AL SL FEC 0507 (3/5)男子AL SL FEC 0508 (3/2)女子AL GS FEC 5505 (3/3)女子AL GS FEC 5506 (3/4)女子AL SL FEC 5507 (3/5)女子AL SL FEC 5508 (3/2)男子AL SL SAJ-BK2 0509 (3/3)男子AL GS SAJ-BK2 0510 (3/2)女子AL SL SAJ-BK2 5509 (3/3)女子AL GS SAJ-BK2 5510 (3/3)男子AL SG SAJ-B 0316 (3/4)男子AL SG SAJ-B 0317 (3/3)女子AL SG SAJ-B 5316 (3/4)女子AL SG SAJ-B 5317 (3/4)男子AL GS FIS 0466 (3/4)男子AL GS FIS 0467 (3/5)男子AL SL FIS 0468 (3/5)男子AL SL FIS 0469 (3/4)女子AL GS FIS 5466 (3/4)女子AL GS FIS 5467 (3/5)女子AL SL FIS 5468 (3/5)女子AL SL FIS 5469	白馬八方尾根スキー場	八方尾根スキー場 「リーゼンコースGS及びSL」 申請中	FIS
3/01-3/03	長野県	長野県長野市	第10回戸隠フェニックスカップユース大会	SAJ	(3/2)男子AL SL SAJ-BK2 0509 (3/3)男子AL GS SAJ-BK2 0510 (3/2)女子AL SL SAJ-BK2 5509 (3/3)女子AL GS SAJ-BK2 5510 (3/3)男子AL SG SAJ-B 0316 (3/4)男子AL SG SAJ-B 0317 (3/3)女子AL SG SAJ-B 5316 (3/4)女子AL SG SAJ-B 5317 (3/4)男子AL GS FIS 0466 (3/4)男子AL GS FIS 0467 (3/5)男子AL SL FIS 0468 (3/5)男子AL SL FIS 0469 (3/4)女子AL GS FIS 5466 (3/4)女子AL GS FIS 5467 (3/5)女子AL SL FIS 5468 (3/5)女子AL SL FIS 5469	戸隠スキー場	岩戸コース16番	高橋 直人
3/02-3/04	福島県	福島県猪苗代町	第33回福島県スキー選手権大会 (高速系：スーパーG)	SAJ	(3/3)男子AL GS SAJ-B 0316 (3/4)男子AL SG SAJ-B 0317 (3/3)女子AL SG SAJ-B 5316 (3/4)女子AL SG SAJ-B 5317 (3/4)男子AL GS FIS 0466 (3/4)男子AL GS FIS 0467 (3/5)男子AL SL FIS 0468 (3/5)男子AL SL FIS 0469 (3/4)女子AL GS FIS 5466 (3/4)女子AL GS FIS 5467 (3/5)女子AL SL FIS 5468 (3/5)女子AL SL FIS 5469	猪苗代スキー場	磐梯猪苗代センターコースSG	笹原 宗悦
3/03-3/06	長野県	長野県野沢温泉村	ゴールドウィン FIS ユース ジャパンカップ 2027 GOLDWIN FIS YOUTH JAPAN CUP 2027	FIS	(3/3)男子AL GS FIS 0324 (3/7)男子AL SL FIS 0325 (3/6)女子AL GS FIS 5324 (3/7)女子AL SL FIS 5325 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0337 (3/7)男子AL GS SAJ-BK2 0338 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5337 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5338 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0482 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0483 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5482 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5483 (3/6)男子AL SL SAJ-B 0333 (3/6)男子AL SL SAJ-BK2 0334 (3/7)男子AL GS SAJ-B 0335 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0336 (3/6)女子AL SL SAJ-B 5333 (3/6)女子AL SL SAJ-BK2 5334 (3/7)女子AL GS SAJ-B 5335 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5336 (3/6)男子AL GS SAJ-B 0329 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0330 (3/7)男子AL SL SAJ-B 0331 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0332 (3/6)女子AL GS SAJ-B 5329 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5330 (3/7)女子AL SL SAJ-B 5331 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5332 (3/8)男子AL GS NC 0342 (3/10)男子AL SL NC 0344 (3/9)女子AL GS NC 5343 (3/10)女子AL SL NC 5344 (3/8)男子AL GS SAJ-BK2 0564 (3/9)男子AL SL SAJ-BK2 0565 (3/8)女子AL GS SAJ-BK2 5564 (3/9)女子AL SL SAJ-BK2 5565 (3/11)男子AL SG SAJ-BK2 0348 (3/12)男子AL SG SAJ-BK2 0349 (3/11)女子AL SG SAJ-BK2 5348 (3/12)女子AL SG SAJ-BK2 5349	野沢温泉スキー場	野沢温泉カンダハーコース	FIS
3/04-3/07	北海道	北海道札幌市	第 9 8 回宮様スキー大会国際競技会 The 98th International MIYASAMA Ski Games	FIS SAJ	(3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0337 (3/7)男子AL GS SAJ-BK2 0338 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5337 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5338 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0482 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0483 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5482 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5483 (3/6)男子AL SL SAJ-B 0333 (3/6)男子AL SL SAJ-BK2 0334 (3/7)男子AL GS SAJ-B 0335 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0336 (3/6)女子AL SL SAJ-B 5333 (3/6)女子AL SL SAJ-BK2 5334 (3/7)女子AL GS SAJ-B 5335 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5336 (3/6)男子AL GS SAJ-B 0329 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0330 (3/7)男子AL SL SAJ-B 0331 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0332 (3/6)女子AL GS SAJ-B 5329 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5330 (3/7)女子AL SL SAJ-B 5331 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5332 (3/8)男子AL GS NC 0342 (3/10)男子AL SL NC 0344 (3/9)女子AL GS NC 5343 (3/10)女子AL SL NC 5344 (3/8)男子AL GS SAJ-BK2 0564 (3/9)男子AL SL SAJ-BK2 0565 (3/8)女子AL GS SAJ-BK2 5564 (3/9)女子AL SL SAJ-BK2 5565 (3/11)男子AL SG SAJ-BK2 0348 (3/12)男子AL SG SAJ-BK2 0349 (3/11)女子AL SG SAJ-BK2 5348 (3/12)女子AL SG SAJ-BK2 5349	サッポロテイネスキー場	テイネハイランド男女大回転コース/テイネハイランドニュー男女回転コース	FIS
3/05-3/07	北海道	北海道富良野市	第 5 回富良野ユース大会	SAJ	(3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0337 (3/7)男子AL GS SAJ-BK2 0338 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5337 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5338 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0482 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0483 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5482 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5483 (3/6)男子AL SL SAJ-B 0333 (3/6)男子AL SL SAJ-BK2 0334 (3/7)男子AL GS SAJ-B 0335 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0336 (3/6)女子AL SL SAJ-B 5333 (3/6)女子AL SL SAJ-BK2 5334 (3/7)女子AL GS SAJ-B 5335 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5336 (3/6)男子AL GS SAJ-B 0329 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0330 (3/7)男子AL SL SAJ-B 0331 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0332 (3/6)女子AL GS SAJ-B 5329 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5330 (3/7)女子AL SL SAJ-B 5331 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5332 (3/8)男子AL GS NC 0342 (3/10)男子AL SL NC 0344 (3/9)女子AL GS NC 5343 (3/10)女子AL SL NC 5344 (3/8)男子AL GS SAJ-BK2 0564 (3/9)男子AL SL SAJ-BK2 0565 (3/8)女子AL GS SAJ-BK2 5564 (3/9)女子AL SL SAJ-BK2 5565 (3/11)男子AL SG SAJ-BK2 0348 (3/12)男子AL SG SAJ-BK2 0349 (3/11)女子AL SG SAJ-BK2 5348 (3/12)女子AL SG SAJ-BK2 5349	富良野スキー場	富良野スキー場 大回転コース	水尾 大輔
3/05-3/07	東京都	群馬県品川村	2027南関東ブロックユース尾瀬戸倉大会	SAJ	(3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0482 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0483 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5482 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5483 (3/6)男子AL SL SAJ-B 0333 (3/6)男子AL SL SAJ-BK2 0334 (3/7)男子AL GS SAJ-B 0335 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0336 (3/6)女子AL SL SAJ-B 5333 (3/6)女子AL SL SAJ-BK2 5334 (3/7)女子AL GS SAJ-B 5335 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5336 (3/6)男子AL GS SAJ-B 0329 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0330 (3/7)男子AL SL SAJ-B 0331 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0332 (3/6)女子AL GS SAJ-B 5329 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5330 (3/7)女子AL SL SAJ-B 5331 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5332 (3/8)男子AL GS NC 0342 (3/10)男子AL SL NC 0344 (3/9)女子AL GS NC 5343 (3/10)女子AL SL NC 5344 (3/8)男子AL GS SAJ-BK2 0564 (3/9)男子AL SL SAJ-BK2 0565 (3/8)女子AL GS SAJ-BK2 5564 (3/9)女子AL SL SAJ-BK2 5565 (3/11)男子AL SG SAJ-BK2 0348 (3/12)男子AL SG SAJ-BK2 0349 (3/11)女子AL SG SAJ-BK2 5348 (3/12)女子AL SG SAJ-BK2 5349	スノーパーク尾瀬戸倉	戸倉スキー場 S L ダイナミックコース 戸倉スキー場 G S ダイナミックコース	石井 優
3/05-3/07	福島県	福島県金山町	第79回福島県スキー選手権大会 (技術系)	SAJ	(3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0337 (3/7)男子AL GS SAJ-BK2 0338 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5337 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5338 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0482 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0483 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5482 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5483 (3/6)男子AL SL SAJ-B 0333 (3/6)男子AL SL SAJ-BK2 0334 (3/7)男子AL GS SAJ-B 0335 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0336 (3/6)女子AL SL SAJ-B 5333 (3/6)女子AL SL SAJ-BK2 5334 (3/7)女子AL GS SAJ-B 5335 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5336 (3/6)男子AL GS SAJ-B 0329 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0330 (3/7)男子AL SL SAJ-B 0331 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0332 (3/6)女子AL GS SAJ-B 5329 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5330 (3/7)女子AL SL SAJ-B 5331 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5332 (3/8)男子AL GS NC 0342 (3/10)男子AL SL NC 0344 (3/9)女子AL GS NC 5343 (3/10)女子AL SL NC 5344 (3/8)男子AL GS SAJ-BK2 0564 (3/9)男子AL SL SAJ-BK2 0565 (3/8)女子AL GS SAJ-BK2 5564 (3/9)女子AL SL SAJ-BK2 5565 (3/11)男子AL SG SAJ-BK2 0348 (3/12)男子AL SG SAJ-BK2 0349 (3/11)女子AL SG SAJ-BK2 5348 (3/12)女子AL SG SAJ-BK2 5349	フェアリーランドかねやまスキー場	フェアリーランドかねやまスキー場かもしかAコース フェアリーランドかねやまスキー場かもしかBコース	曾根田 哲心
3/05-3/07	鳥取県	鳥取県西伯郡	高松宮杯 西日本アルペンスキー選手権大会 マウントボルブ カップ	SAJ	(3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0337 (3/7)男子AL GS SAJ-BK2 0338 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5337 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5338 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0482 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0483 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5482 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5483 (3/6)男子AL SL SAJ-B 0333 (3/6)男子AL SL SAJ-BK2 0334 (3/7)男子AL GS SAJ-B 0335 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0336 (3/6)女子AL SL SAJ-B 5333 (3/6)女子AL SL SAJ-BK2 5334 (3/7)女子AL GS SAJ-B 5335 (3/7)女子AL GS SAJ-BK2 5336 (3/6)男子AL GS SAJ-B 0329 (3/6)男子AL GS SAJ-BK2 0330 (3/7)男子AL SL SAJ-B 0331 (3/7)男子AL SL SAJ-BK2 0332 (3/6)女子AL GS SAJ-B 5329 (3/6)女子AL GS SAJ-BK2 5330 (3/7)女子AL SL SAJ-B 5331 (3/7)女子AL SL SAJ-BK2 5332 (3/8)男子AL GS NC 0342 (3/10)男子AL SL NC 0344 (3/9)女子AL GS NC 5343 (3/10)女子AL SL NC 5344 (3/8)男子AL GS SAJ-BK2 0564 (3/9)男子AL SL SAJ-BK2 0565 (3/8)女子AL GS SAJ-BK2 5564 (3/9)女子AL SL SAJ-BK2 5565 (3/11)男子AL SG SAJ-BK2 0348 (3/12)男子AL SG SAJ-BK2 0349 (3/11)女子AL SG SAJ-BK2 5348 (3/12)女子AL SG SAJ-BK2 5349	だいせんホワイトリゾート	大山国際チャンピオンコース	前田 賢治
3/07-3/10	長野県	長野県上田市	第105回全日本スキー選手権大会 アルペン競技 技術系種目 The 105th ALL JAPAN Ski ChampionShips Alpine	FIS SAJ	(3/8)男子AL GS NC 0342 (3/10)男子AL SL NC 0344 (3/9)女子AL GS NC 5343 (3/10)女子AL SL NC 5344 (3/8)男子AL GS SAJ-BK2 0564 (3/9)男子AL SL SAJ-BK2 0565 (3/8)女子AL GS SAJ-BK2 5564 (3/9)女子AL SL SAJ-BK2 5565 (3/11)男子AL SG SAJ-BK2 0348 (3/12)男子AL SG SAJ-BK2 0349 (3/11)女子AL SG SAJ-BK2 5348 (3/12)女子AL SG SAJ-BK2 5349	菅平高原バインビークスキー場	菅平高原バインビークスキー場 チャンピオンコース	FIS
3/07-3/09	群馬県	群馬県橋本村	鹿沢スノーエアカップ第16回鹿沢ユース競技会	SAJ	(3/8)男子AL GS SAJ-BK2 0564 (3/9)男子AL SL SAJ-BK2 0565 (3/8)女子AL GS SAJ-BK2 5564 (3/9)女子AL SL SAJ-BK2 5565 (3/11)男子AL SG SAJ-BK2 0348 (3/12)男子AL SG SAJ-BK2 0349 (3/11)女子AL SG SAJ-BK2 5348 (3/12)女子AL SG SAJ-BK2 5349	鹿沢スノーエア	鹿沢スノーエアGSコース・ 鹿沢スノーエアSLコース	小野塚 和生
3/10-3/12	長野県	長野県山ノ内町	2027志賀高原ユース選手権大会 (スピード系)	SAJ	(3/8)男子AL GS SAJ-BK2 0564 (3/9)男子AL SL SAJ-BK2 0565 (3/8)女子AL GS SAJ-BK2 5564 (3/9)女子AL SL SAJ-BK2 5565 (3/11)男子AL SG SAJ-BK2 0348 (3/12)男子AL SG SAJ-BK2 0349 (3/11)女子AL SG SAJ-BK2 5348 (3/12)女子AL SG SAJ-BK2 5349	志賀高原西館山スキー場	志賀高原西館山スーパーGコース	霜鳥 敏
3/10-3/12	長野県	長野県野沢温泉村	2027 野沢温泉カンダハーカップ 兼 第93回長野県スキー選手権大会 アルペン競技・技術系種目 2027 Nozawaonsen Kandahar Cup The 93th. nagano Pref.Ski Championship	FIS	(3/11)男子AL SL FIS 0239 (3/12)男子AL SL FIS 0240 (3/11)女子AL SL FIS 5239 (3/12)女子AL SL FIS 5240 (3/13)男子AL GS SAJ-BK2 0364 (3/14)男子AL GS SAJ-BK2 0365 (3/13)女子AL GS SAJ-BK2 5364 (3/14)女子AL GS SAJ-BK2 5365 (3/13)男子AL GS SAJ-B 0360 (3/13)男子AL GS SAJ-BK2 0361 (3/14)男子AL GS SAJ-B 0362 (3/14)男子AL GS SAJ-BK2 0363 (3/13)女子AL GS SAJ-B 5360 (3/13)女子AL GS SAJ-BK2 5361 (3/14)女子AL GS SAJ-B 5362 (3/14)女子AL GS SAJ-BK2 5363	野沢温泉スキー場	野沢温泉カンダハーコース	FIS
3/12-3/14	北海道	北海道三笠市	THE 17th HEAD CUP	SAJ	(3/13)男子AL GS SAJ-BK2 0364 (3/14)男子AL GS SAJ-BK2 0365 (3/13)女子AL GS SAJ-BK2 5364 (3/14)女子AL GS SAJ-BK2 5365 (3/13)男子AL GS SAJ-B 0360 (3/13)男子AL GS SAJ-BK2 0361 (3/14)男子AL GS SAJ-B 0362 (3/14)男子AL GS SAJ-BK2 0363 (3/13)女子AL GS SAJ-B 5360 (3/13)女子AL GS SAJ-BK2 5361 (3/14)女子AL GS SAJ-B 5362 (3/14)女子AL GS SAJ-BK2 5363	桂沢開設スキー場	桂沢上・中級者コース	吉田 和博
3/12-3/14	福島県	福島県金山町	スーパースポーツゼビオカップ 2027かねやまGS大会	SAJ	(3/13)男子AL GS SAJ-BK2 0364 (3/14)男子AL GS SAJ-BK2 0365 (3/13)女子AL GS SAJ-B 5360 (3/13)女子AL GS SAJ-BK2 5361 (3/14)女子AL GS SAJ-B 5362 (3/14)女子AL GS SAJ-BK2 5363	フェアリーランドかねやまスキー場	フェアリーランドかねやまスキー場かもしかBコース	板垣 太郎

	加盟団体	開催地	大会名称	公認	レース日 性別 競技名 種目 距離 テクニク クラス レースカテゴリ Codex ボイント対象外チェック	スキー場名	使用コース	TD氏名
3/12-3/14	群馬県	群馬県片品村	2027 北関東ユース岩鞍大会兼第17回アルペンユース競技会群馬大会第3戦	SAJ	(3/13)男子AL GS SAJ-BK2 0574 (3/14)男子AL SL SAJ-BK2 0575 (3/13)女子AL GS SAJ-BK2 5574 (3/14)女子AL SL SAJ-BK2 5575 (3/13)男子AL SL FIS 0366	ホワイトワールド尾瀬岩鞍	岩鞍チャンピオンGSコース・岩鞍チャンピオンSLコース	大竹 凜
3/12-3/14	北海道	北海道札幌市	2027サッポロロティネカップ スラローム大会 SAPPORO TEINE Cup Slalom Rase 2027	FIS SAJ	(3/14)男子AL SL FIS 0367 (3/13)女子AL SL FIS 5366 (3/14)女子AL SL FIS 5367 (3/13)男子AL GS SAJ-B 0354 (3/13)男子AL GS SAJ-BK2 0355 (3/14)男子AL SL SAJ-B 0356 (3/14)男子AL SL SAJ-BK2 0357 (3/13)女子AL GS SAJ-B 5354 (3/13)女子AL GS SAJ-BK2 5355 (3/14)女子AL SL SAJ-B 5356 (3/14)女子AL SL SAJ-BK2 5357	サッポロロティネスキー場	ティネハイランドニュー男女回転コース	FIS
3/12-3/14	鳥取県	鳥取県若桜町	2027氷ノ山アルペンスキー大会	SAJ	(3/13)男子AL SL FIS 0366 (3/14)男子AL SL SAJ-B 0356 (3/14)男子AL SL SAJ-BK2 0357 (3/13)女子AL GS SAJ-B 5354 (3/13)女子AL GS SAJ-BK2 5355 (3/14)女子AL SL SAJ-B 5356 (3/14)女子AL SL SAJ-BK2 5357	若桜氷ノ山スキー場	樹氷パノラマコース 樹氷スノーピアコース	杉山 茂美
3/14-3/16	長野県	長野県山ノ内町	第40回甲信越ブロックアルペン選手権(スピード系) 兼 第93回長野県スキー選手権大会(アルペンスピード系) The 40th.Koushitsu Block Alpine Championship The 93th.Nagano Pref.Ski Championship0	FIS	(3/15)男子AL SG FIS 0472 (3/16)男子AL SG FIS 0473 (3/15)女子AL SG FIS 5472 (3/16)女子AL SG FIS 5473	志賀高原西嶺山スキー場	志賀高原西嶺山スーパーGコース Mt Nishidate SG Course	FIS
3/16-3/17	北海道	北海道土幌町	2027 全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技 種目大回転 2027 All Japan Junior Ski Champion Ship Alpine GS (NJC)	FIS	(3/17)男子AL GS NJC 0437 (3/17)女子AL GS NJC 5437	ぬかびら源泉郷スキー場	ぬかびら源泉郷スキー場(FIS・サーキット&ワイドコース)	FIS
3/17-3/18	北海道	北海道土幌町	第29回ぬかびら源泉郷スプリングカップGS大会 The 29th Nukabira Gensenkyo Spring Cup GS Race	FIS	(3/18)男子AL GS FIS 0371 (3/18)女子AL GS FIS 5371	ぬかびら源泉郷スキー場	ぬかびら源泉郷スキー場(FIS・サーキット&ワイドコース)	FIS
3/19-3/20	北海道	北海道釧路市	2027全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技 技術系回転 兼 セコマカップ阿寒スラローム大会 2027 All Japan Junior Ski Championship and SECOMA Cup AKAN SL Race	FIS SAJ	(3/20)男子AL SL NJC 0374 (3/20)女子AL SL NJC 5374	国設阿寒湖畔スキー場	国設阿寒ライトウイングスSLコース	FIS
3/20-3/21	北海道	北海道釧路市	第16回ゴールドウインカップ阿寒SL大会 The16th GOLDWIN CUP AKAN SL Race	FIS SAJ	(3/21)男子AL SL FIS 0376 (3/21)女子AL SL FIS 5376	国設阿寒湖畔スキー場	国設阿寒ライトウイングスSLコース	FIS
3/21-3/22	北海道	北海道釧路市	阿寒スラローム大会 AKAN SL Race	FIS SAJ	(3/22)男子AL SL NJR 0377 (3/22)女子AL SL NJR 5377	国設阿寒湖畔スキー場	国設阿寒ライトウイングスSLコース	FIS
3/23-3/28	北海道	北海道土幌町	JOC ジュニアオリンピックカップ 2027 全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技・種目技術系	SAJ	(3/24)男子AL SL SAJ-AK2 0380 (3/25)男子AL GS SAJ-AK2 0381 (3/27)男子AL GS SAJ-AK2 0382 (3/28)男子AL SL SAJ-AK2 0383 (3/24)女子AL SL SAJ-AK2 5380 (3/25)女子AL GS SAJ-AK2 5381 (3/27)女子AL GS SAJ-AK2 5382 (3/28)女子AL SL SAJ-AK2 5383 (3/24)男子AL GS SAJ-B 0378 (3/25)男子AL SL SAJ-B 0379 (3/24)女子AL GS SAJ-B 5378 (3/25)女子AL SL SAJ-B 5379	ぬかびら源泉郷スキー場	ぬかびら源泉郷スキー場(サーキット&ワイドコース)	瀧澤 孝次
3/23-3/25	群馬県	群馬県片品村	第42回関東スキー選手権大会	SAJ	(3/24)男子AL GS SAJ-B 0378 (3/25)男子AL SL SAJ-B 0379 (3/24)女子AL GS SAJ-B 5378 (3/25)女子AL SL SAJ-B 5379	ホワイトワールド尾瀬岩鞍	岩鞍チャンピオンGSコース・岩鞍チャンピオンSLコース	須佐 光夫
3/26-3/28	秋田県	秋田県鹿角市	第17回 八幡平ユーススキー競技会	SAJ	(3/27)男子AL SL SAJ-BK2 0396 (3/28)男子AL SL SAJ-BK2 0397 (3/27)女子AL SL SAJ-BK2 5396 (3/28)女子AL SL SAJ-BK2 5397	秋田八幡平スキー場	八幡平トド松コース	前田 洋海
3/26-3/28	秋田県	秋田県鹿角市	第35回コカ・コーラカップスラロームスキー大会2連戦 2027 FIS HACHIMANTAI SL EVENT	FIS	(3/27)男子AL SL ENL 0398 (3/28)男子AL SL ENL 0399 (3/27)女子AL SL ENL 5398 (3/28)女子AL SL ENL 5399	秋田八幡平スキー場	八幡平トド松コース	FIS
3/28-3/30	長野県	長野県山ノ内町	第60回甲信越ブロック連合中学校・ユーススキー競技会	SAJ	(3/29)男子AL GS SAJ-BK2 0404 (3/30)男子AL SL SAJ-BK2 0405 (3/29)女子AL GS SAJ-BK2 5404 (3/30)女子AL SL SAJ-BK2 5405	志賀高原ジャイアントスキー場	GS：志賀山大回転コース SL：志賀山回転コース	堀 純也
3/31-4/04	長野県	長野県山ノ内町	第93回長野県スキー選手権大会 アルペン競技・技術系種目 兼 志賀高原アルペンステップアップポイントレース 志賀高原チャレンジスラロームレース The 93rd.Nagano Pref.Ski Championship , SHIGAKOGEN Alpine Step up Point Race , SHIGAKOGEN Challenge	FIS	(4/1)男子AL GS FIS 0474 (4/2)男子AL GS FIS 0475 (4/3)男子AL SL FIS 0476 (4/4)男子AL SL FIS 0477 (4/1)女子AL GS FIS 5474 (4/2)女子AL GS FIS 5475 (4/3)女子AL SL FIS 5476 (4/4)女子AL SL FIS 5477 (4/5)男子AL GS FIS 0478 (4/6)男子AL GS FIS 0479 (4/7)男子AL SL FIS 0480 (4/8)男子AL SL FIS 0481 (4/5)女子AL GS FIS 5478 (4/6)女子AL GS FIS 5479 (4/7)女子AL SL FIS 5480 (4/8)女子AL SL FIS 5481 (4/10)男子AL SL FIS 0409	志賀高原ジャイアントスキー場	GS：志賀山大回転コース SL：志賀山回転コース GS：Giant Course GS Course SL：Giant Course SL Course	FIS
4/04-4/08	長野県	長野県野沢温泉村	2027 野沢温泉カップ 2027 NOZAWAONSEN CUP	FIS	(4/10)男子AL SL FIS 0410 (4/11)男子AL SL FIS 0411 (4/10)女子AL SL FIS 5410 (4/11)女子AL SL FIS 5411 (4/10)男子AL GS FIS 0411 (4/11)男子AL GS FIS 0412 (4/10)女子AL GS FIS 5411 (4/11)女子AL GS FIS 5412	野沢温泉スキー場	やまびこAコース Yamabiko Course A	FIS
4/09-4/11	秋田県	秋田県鹿角市	2027 秋田八幡平スラローム大会 The Akita-Hachimantai Slalom Competitions 2027	FIS	(4/11)男子AL SL FIS 0410 (4/10)女子AL SL FIS 5409 (4/11)女子AL SL FIS 5410 (4/10)男子AL GS FIS 0411 (4/11)男子AL GS FIS 0412 (4/10)女子AL GS FIS 5411 (4/11)女子AL GS FIS 5412	秋田八幡平スキー場	八幡平トド松コース	FIS
4/10-4/11	新潟県	新潟県妙高市	LOTTE ARAI FIS CUP 2027 LOTTE ARAI FIS CUP 2027	FIS	(4/20)男子AL SL SAJ-B 0413 (4/21)男子AL SL SAJ-B 0414 (4/20)女子AL SL SAJ-B 5413 (4/21)女子AL SL SAJ-B 5414	ロッテアライリゾート	ビーフリー	FIS
4/19-4/21	新潟県	新潟県魚沼市	第13回甲信越高等学校スキー大会	SAJ	(4/22)男子AL SL FIS 0415 (4/23)男子AL SL FIS 0416 (4/22)女子AL SL FIS 5415 (4/23)女子AL SL FIS 5416	奥只見丸山スキー場	奥只見丸山かもしかAコース	宮田 亨
4/21-4/23	新潟県	新潟県魚沼市	第45回J-POWERスラローム競技会 The 45th J-POWER Slalom Competitions	FIS SAJ	(4/22)男子AL SL FIS 0415 (4/23)男子AL SL FIS 0416 (4/22)女子AL SL FIS 5415 (4/23)女子AL SL FIS 5416	奥只見丸山スキー場	奥只見丸山かもしかAコース	FIS

	加盟団体	開催地	大会名称（マスターズ）	公認	レース日 性別 競技名 種目 距離 テクニク クラス レース カテゴリー Codes ポイント対象食育フェスティバル	スキー場名	使用コース	TD氏名
12/26-12/27	秋田県	秋田県鹿角市	2027 マスターズスキー秋田八幡平大会	SAJ	(12/26)男子 GS A SAJ-B 0533 (12/26)男子 GS B SAJ-B 0534 (12/27)男子 GS A SAJ-B 0535 (12/27)男子 GS B SAJ-B 0536 (12/26)女子 GS C SAJ-B 5533 (12/26)女子 GS D SAJ-B 5534 (12/27)女子 GS C SAJ-B 5535 (12/27)女子 GS D SAJ-B 5536	秋田八幡平スキー場	八幡平トド松コース	吉田 光彦
1/11-1/11	北海道	北海道三笠市	第9回北海道スキー選手権大会マスターズ競技	SAJ	(1/11)男子 GS A SAJ-B 0080 (1/11)男子 GS B SAJ-B 0081 (1/11)女子 GS C SAJ-B 5080 (1/11)女子 GS D SAJ-B 5081	桂沢国設スキー場	桂沢上・中級者コース	湯谷 信二
1/15-1/17	愛知県	岐阜県丹生川町	近藤産興杯2027愛知マスターズジャイアントスラロームスキー大会	SAJ	(1/16)男子 GS A SAJ-B 0093 (1/16)男子 GS B SAJ-B 0094 (1/17)男子 GS A SAJ-B 0095 (1/17)男子 GS B SAJ-B 0096 (1/16)女子 GS C SAJ-B 5093 (1/16)女子 GS D SAJ-B 5094 (1/17)女子 GS C SAJ-B 5095 (1/17)女子 GS D SAJ-B 5096	ほおのき平スキー場	ジャイアントスラロームコース	高橋 佑介
1/18-1/20	群馬県	群馬県片品村	2027 第18回岩鞍カップマスターズスキー大会	SAJ	(1/19)男子 GS A SAJ-B 0102 (1/19)男子 GS B SAJ-B 0103 (1/20)男子 GS A SAJ-B 0104 (1/20)男子 GS B SAJ-B 0105 (1/19)女子 GS C SAJ-B 5102 (1/19)女子 GS D SAJ-B 5103 (1/20)女子 GS C SAJ-B 5104 (1/20)女子 GS D SAJ-B 5105	ホワイトワールド尾瀬岩鞍	岩鞍チャンピオンGSコース	神崎 信彦
1/19-1/19	長野県	長野県飯山市	第51回長野県マスターズ大会（アルペン競技）	SAJ	(1/19)男子 GS A SAJ-B 0108 (1/19)男子 GS B SAJ-B 0109 (1/19)女子 GS C SAJ-B 5108 (1/19)女子 GS D SAJ-B 5109	戸狩温泉スキー場	ウィングライン	河野 周平
1/23-1/24	岩手県	岩手県零石町	2027 マスターズスキー零石大会	SAJ	(1/23)男子 GS A SAJ-B 0124 (1/23)男子 GS B SAJ-B 0125 (1/24)男子 GS A SAJ-B 0126 (1/24)男子 GS B SAJ-B 0127 (1/23)女子 GS D SAJ-B 5124 (1/23)女子 GS D SAJ-B 5125 (1/24)女子 GS C SAJ-B 5126 (1/24)女子 GS D SAJ-B 5127	岩手高原スキー場	W4 コース	千葉 忠幸
1/30-1/31	北海道	北海道旭川市	第 3 5 回北海道マスターズスキー（アルペン）競技大会 第1戦・第2戦	SAJ	(1/30)男子 GS A SAJ-B 0160 (1/30)男子 GS B SAJ-B 0161 (1/31)男子 GS A SAJ-B 0162 (1/31)男子 GS B SAJ-B 0163 (1/30)女子 GS A SAJ-B 5160 (1/30)女子 GS D SAJ-B 5161 (1/31)女子 GS C SAJ-B 5162 (1/31)女子 GS D SAJ-B 5163	カムイスキーリンクス	旭川カムイスキーリンクス白樺コース	竹谷 浩昌
2/05-2/07	東京都	長野県上田市	2027南関東アマチュアスキー選手権大会 2027 FIS Masters (MAS) Minami-Kanto (Sugadaira)	FIS SAJ	(2/6)男子 SL A FIS 0182 (2/6)男子 SL B FIS 0183 (2/7)男子 GS A FIS 0184 (2/7)男子 GS B FIS 0185 (2/6) SL C FIS 5182 (2/6)女子 SL D FIS 5183 (2/7)女子 GS C FIS 5184 (2/7)女子 GS D FIS 5185	菅平高原スキー場	大松山グランプリコース 大松山チャンピオンコース	FIS
2/06-2/07	宮城県	宮城県大崎市	2027 マスターズスキー宮城県大会	SAJ	(2/6)男子 GS A SAJ-B 0195 (2/6)男子 GS B SAJ-B 0196 (2/7)男子 GS A SAJ-B 0197 (2/7)男子 GS B SAJ-B 0198 (2/6)女子 GS C SAJ-B 5195 (2/6)女子 GS D SAJ-B 5196 (2/7)女子 GS C SAJ-B 5197 (2/7)女子 GS D SAJ-B 5198	オニコウベスキー場	オールディフィールド	吉田 光彦
2/13-2/14	新潟県	新潟県十日町市	第30回新潟県マスターズスキー大会	SAJ	(2/14)男子 GS A SAJ-B 0237 (2/14)男子 GS B SAJ-B 0238 (2/14)女子 GS C SAJ-B 5237 (2/14)女子 GS D SAJ-B 5238	松之山温泉スキー場	バラダイスコース	高野 大
2/19-2/21	長野県	長野県長野市	第7回戸隠マスターズスキー大会	SAJ	(2/20)男子 GS A SAJ-B 0262 (2/20)男子 GS B SAJ-B 0263 (2/21)男子 GS A SAJ-B 0264 (2/21)男子 GS B SAJ-B 0265 (2/20)女子 GS C SAJ-B 5262 (2/20)女子 GS D SAJ-B 5263 (2/21)女子 GS C SAJ-B 5264 (2/21)女子 GS D SAJ-B 5265	戸隠スキー場	岩戸コース16番	切久保 豊
2/20-2/21	長野県	長野県飯山市	第14回戸狩マスターズスキー大会	SAJ	(2/20)男子 GS A SAJ-B 0521 (2/20)男子 GS B SAJ-B 0522 (2/21)男子 GS A SAJ-B 0523 (2/21)男子 GS B SAJ-B 0524 (2/20)女子 GS C SAJ-B 5521 (2/20)女子 GS D SAJ-B 5522 (2/21)女子 GS C SAJ-B 5523 (2/21)女子 GS D SAJ-B 5524	戸狩温泉スキー場	フットラインコース	松田 渉
2/20-2/21	秋田県	秋田県由利本荘市	2027 マスターズスキー島海高原矢島大会	SAJ	(2/20)男子 GS A SAJ-B 0560 (2/20)男子 GS B SAJ-B 0561 (2/21)男子 GS A SAJ-B 0562 (2/21)男子 GS B SAJ-B 0563 (2/22)男子 GS A FIS 0564 (2/22)男子 GS B FIS 0565	島海高原矢島スキー場	チャンピオンコース	吉田 光彦
2/22-2/23	青森県	青森県大鰐町	2027 マスターズスキー大鰐大会 2027 FIS Masters Ski Competition in Owani	FIS SAJ	(2/22)男子 GS A FIS 0500 (2/22)男子 GS B FIS 0501 (2/22)男子 GS B FIS 0502 (2/23)男子 GS A FIS 0503 (2/23)男子 GS B FIS 0504 (2/22)女子 GS C FIS 5499 (2/22)女子 GS D FIS 5500 (2/22)女子 GS C FIS 5497 (2/22)女子 GS D FIS 5501 (2/23)女子 GS C FIS 5503	大鰐温泉スキー場	雨池大回転コース	FIS
2/27-2/28	秋田県	秋田県東成瀬村	2027 マスターズスキージュネス栗駒大会	SAJ	(2/27)男子 GS A SAJ-B 0461 (2/27)男子 GS B SAJ-B 0462 (2/28)男子 GS A SAJ-B 0463 (2/28)男子 GS B SAJ-B 0464 (2/27)女子 GS C SAJ-B 5461 (2/27)女子 GS D SAJ-B 5462 (2/28)女子 GS C SAJ-B 5463 (2/28)女子 GS D SAJ-B 5464	ジュネス栗駒スキー場	エルコース	内田 雄大
3/03-3/07	岐阜県	岐阜県丹生川町	第51回全日本マスターズスキー選手権飛騨ほおのき平大会・アルペン競技	SAJ	(3/4)男子 GS B SAJ-A 0513 (3/4)男子 GS B SAJ-A 0514 (3/5)男子 GS B SAJ-A 0515 (3/5)男子 GS B SAJ-A 0516 (3/6)男子 GS A SAJ-A 0517 (3/7)男子 GS A SAJ-A 0519 (3/6)女子 GS C SAJ-A 5517 (3/6)女子 GS D SAJ-A 5518 (3/7)女子 GS C SAJ-A 5519 (3/7)女子 GS D SAJ-A 5520	ほおのき平スキー場	朴の木平大回転コース	入澤 茂
3/27-3/28	青森県	青森県青森市	2027 マスターズスキー八甲田大会	SAJ	(3/27)男子 GS A SAJ-B 0400 (3/27)男子 GS B SAJ-B 0401 (3/28)男子 GS A SAJ-B 0402 (3/28)男子 GS B SAJ-B 0403 (3/27)女子 GS C SAJ-B 5400 (3/27)女子 GS D SAJ-B 5401 (3/28)女子 GS C SAJ-B 5402 (3/28)女子 GS D SAJ-B 5403	八甲田スキー場	ふりこ坂コース	伊藤 弥一郎
※FISのTDにつきましては後日、追加で掲載します。								

2026-2027 SAJアルペン主要大会派遣役員一覧

競技日	大会名	開催地	公認
1月27日	全日本選手権（スピード系）	福島県・猪苗代	FIS/NC・SAJ/A
TD	レフリー/サブレフリー	ポイント委員	セッター長
FIS	神崎信彦（学連）/伊東秀朗（山形）	相原博之（学連）	

競技日	大会名	開催地	公認
1月28日	学生チャンピオン（スピード系）	福島県・猪苗代	FIS UNI・SAJ/A
TD	レフリー/サブレフリー	ポイント委員	セッター長
FIS	神崎信彦（学連）/伊東秀朗（山形）	相原博之（学連）	

競技日	大会名	開催地	公認
1月29日	インカレ（スピード系）	福島県・猪苗代	SAJ/A
TD	Mレフリー/Wレフリー	ポイント委員	Mセッター長
神崎信彦（学連）	伊東秀朗（山形）/高橋稔（愛知）	相原博之（学連）	

競技日	大会名	開催地	公認
2月2日～2月5日	全国中学	長野・野沢温泉	SAJ/A（ユース）
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
須佐光夫（福島）	水尾大輔（北海道）	宮崎 克巳（長野県）	石井 優（群馬県）

競技日	大会名	開催地	公認
2月5日～8日	インターハイ	秋田・花輪	SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
湯谷信二（北海道）	松田渉（新潟県）	宮田克宣（北海道）	佐藤 範朋（秋田県）

競技日	大会名	開催地	公認
2月9日～2月12日	学生チャンピオン	長野・パインビーク	FIS UNI・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
神崎信彦（学連）	M伊東秀朗（山形）/W高橋稔（愛知）	相原博之（学連）	

競技日	大会名	開催地	公認
2月13日	全日本ジュニア（スピード系）	北海道・カムイリンクス	FIS/NJC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
FIS		川口城二（北海道）	

競技日	大会名	開催地	公認
2月14日～2月17日	インカレ	青森・大鰐	SAJ/A
TD	Mレフリー/Wレフリー	ポイント委員	Mセッター長
神崎信彦	M伊東秀朗（山形）/W高橋稔（愛知）	宮田克宣（北海道）	相原博之（学連）

競技日	大会名	開催地	公認
2月19日～2月21日	国民スポーツ大会	岩手・安比	SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
板垣太郎（山形県）	関理奈（長野県）	宮田克宣（北海道）	伊東雄一（岩手県）
	スタートレフリー	フィニッシュレフリー	津島佐智幸（岩手県）
	関 満（岩手県）	安保義光（岩手県）	

競技日	大会名	開催地	公認
2月20日	全日本ジュニア（スピード系ユース）	北海道・カムイリンクス	SAJ/A
TD	レフリー/サブレフリー	ポイント委員	セッター長
猿田和也（北海道）		小林弘幸（北海道）	

競技日	大会名	開催地	公認
2月23日～2月26日	FAR EAST CUP（菅平大会）	長野・パインビーク	FIS/FEC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
FIS		河野恭介（SAJ）	

競技日	大会名	開催地	公認
2月26日～2月28日	全国高校選抜	北海道・カムイリンクス	SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
関潤（富山）		押切敬司（北海道）	

競技日	大会名	開催地	公認
3月2日～3月5日	FAR EAST CUP（白馬大会）	長野・白馬	FIS/FEC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
FIS		河野恭介（SAJ）	

競技日	大会名	開催地	公認
3月4日～7日	全日本マスターズ	岐阜・ほおのき	SAJ/A（マスターズ）
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
入澤 茂（群馬県）	杉山茂美（岡山県）	田尻久徳（岐阜県）	長瀬大護（岐阜県）

競技日	大会名	開催地	公認
3月8日～3月10日	全日本選手権（技術系）	長野県・パインビーク	FIS/NC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
FIS		宮崎 命（長野県）	源田道昭（栃木県）

競技日	大会名	開催地	公認
3月17日	全日本ジュニア（GS）	北海道・糠平	FIS/NJC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
FIS		四戸智也（北海道）	

競技日	大会名	開催地	公認
3月20日	全日本ジュニア（SL）	北海道・阿寒	FIS/NJC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
FIS		玉川祐介（北海道）	

競技日	大会名	開催地	公認
3月24日～3月28日	ユース・ジュニアオリンピック	北海道・糠平	SAJ/A（ユース）
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長
瀧澤孝次（山形県）		水尾大輔（北海道）	

2026-2027シーズン マテリアルコントロール機材 輸送計画(アルペン)

機材	大会名	会場	検査実施 アイテム	機材使用期日予定 (機材移動情報含む)	機材取扱責任者 / 測定担当者	備考(機材送付先等)
※ 競技会シーズンに入る前の事前測定						
A	ゴールドウインカップ 阿寒SL大会 12/22-24	北海道 釧路市	ブーツ &プレート	12月14日(月) 機材:SAJ事務局 より	糠平会場までアル ペン委員会担 当者が輸送	〒085-0467 北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉2丁目6番20号 NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構内 阿寒湖温泉冬季スポーツ大会実行委員会事務局 TEL 0154-67-3200
	道東シリーズ ぬかびら源泉郷 GS大会 12/27-29	北海道 上士幌 町	ブーツ &プレート	阿寒会場よりアル ペン委員会担 当者が輸送	12月29日(火) 機材:SAJ事務 局へ	〒080-1403 北海道河東郡上士幌町ぬかびら源泉郷北区48-1 糠平館観光ホテル内 ぬかびら源泉郷スキー大会 事務局 TEL 01564-9-4661
※ 競技会測定						
A	インターハイ 2/5-8	秋田県 鹿角市	ブーツ &プレート	1月26日(火) 機材:SAJ事務局 より	国スポ会場まで アルペン委員会 担当者が輸送	〒018-5201 秋田県 鹿角市花輪字百合沢81-1 アルパス事務局内 高関公典 TEL0186-23-8000
	国民スポーツ大会 2/19-21	岩手県 八幡平 市	ブーツ &プレート	インターハイ会場 よりアルペン委員 会担当者が輸送	2月21日(日) 機材:菅平会場 へ発送	〒028-7306 岩手県八幡平市安比高原117 安比高原スキー場内 TEL:0570-029-511
	全日本選手権 (技術系) 3/8-10	長野県 上田市	ブーツ &プレート	国スポ会場より発 送された機材を担 当者が受け取る	3月10日(水) 機材:SAJ事務 局へ	〒386-2204 長野県上田市菅平高原1223番地1751 菅平高原国際リゾートセンター内 全日本スキー選手権大会事務局(竹村) TEL0268-74-2003

*輸送の際には200万円の保険に加入してください。

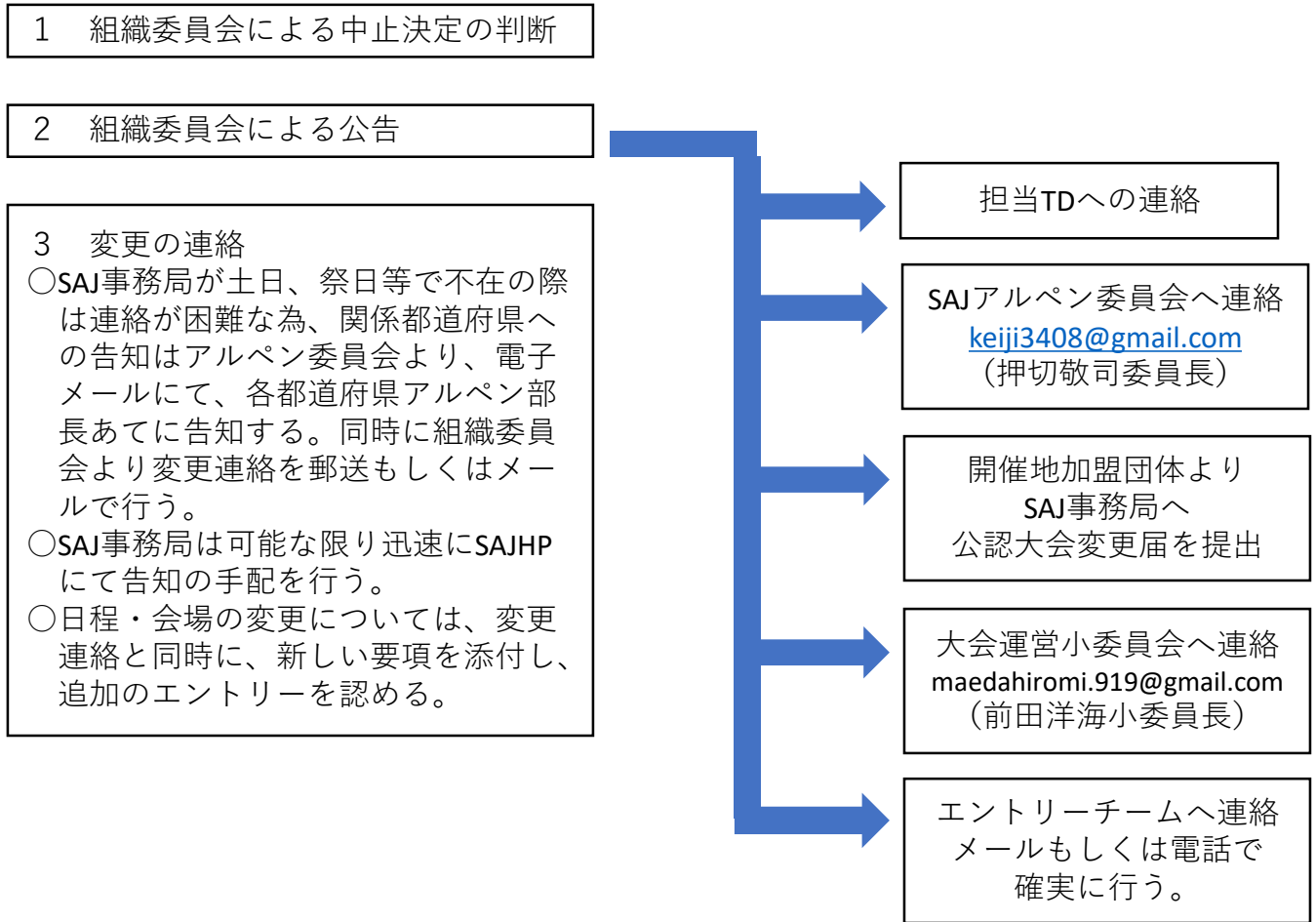
*説明書及び会場ごとの報告書が同梱されています。会場ごとに報告書をまとめ、次の会場へ引き継ぎをお願いします。

*集荷依頼先: 日本通運(株) tel: 0120-972259

※「保険付き輸送・新宿支店扱い・全日本スキー連盟で後日請求書処理」の旨をお伝え頂ければ、発送地での費用のご負担はございません。

SAJレースをキャンセルする場合の手続き方法

雪不足など、不可抗力によりレースの開催を中止（キャンセル）する場合は、次の手順に従ってください。



* 注意事項

- ・中止の判断がなされ、延期や代替えレースの予定がない場合、速やかに中止の公告を行う。
- ・SAJHPでは常に最新の情報を掲示する必要がある為、中止においては、全てにおいて中止と公告される。
- ・組織委員会からの変更の連絡は電子メールを利用して、SAJ事務局や委員会に行くが、その際、延期や代替えレースの可能性がある場合は、本文にその旨を記しておくこと。
- ・延期、代替えレースについては、日程が決まり次第、アルペン委員会に報告し、TDの手配を依頼すること。同時に、SAJ事務局にレースの再申請を行う。
- ・延期の日程や代替えレースの詳細が決定されていない場合は、SAJHPにおいては「中止」としておくこと。
- ・延期、代替えレースについての追加エントリーは、新しい要項を作成し、申し込み期限を明記したうえで申請する。この場合の締め切りは、10日前とする必要はない。

FISレースをキャンセルする場合の手続き方法

雪不足など、不可抗力によりレースの開催を中止（キャンセル）する場合は、次の手順に従ってください。

1 組織委員会による中止決定の判断

2 組織委員会による公告

FISへの連絡：FIS website

To flere@fis-ski.com
Technical and
Administrative Coordinator
Janez FLERE
CC marian.hosala@fis-ski.com
Administrative Sports
Assistant Alpine
Marian HOSALA

【必要事項】
コーデックス
開催地・開催日
大会名
キャンセルの理由

担当TDへの連絡

域内招聘国加盟連盟への連絡

エントリーチームへ連絡
メールもしくは電話で
確実にを行う。

* 注意事項

- ・中止の判断がなされ、延期や代替えレースの予定がない場合、速やかに中止の公告を行う。
- ・FISHPでは常に最新の情報を掲示する必要がある為、中止においては、全てにおいて中止と公告される。
- ・FISTDによるFIS本部への連絡支援の際、延期や代替えレースの可能性がある場合は、本文にその旨を記しておくよう依頼すること。
- ・延期、代替えレースについては、日程が決まり次第、TD Commissionerに報告し、TDの手配を依頼すること。同時に、SAJ事務局を通してレースの再申請を行う。
- ・延期の日程や代替えレースの詳細が決定されていない場合は、FISHPにおいては「中止」としておくこと。その後、延期や代替えの日程が決まり次第、改めてSAJに申請し、FISに再申請を依頼する。ただし、SAJで対応が不可能な場合は、TD Commissionerに連絡する。
- ・TD Commissioner：澤野 博
e-mail：td-reports@team-unit.com

1 趣旨

- 1.1 全日本スキー選手権大会開催規程に基づく全日本マスターズスキー選手権大会及び他のマスターズスキー競技会は、生涯スポーツとしてスキーの普及と発展を目指し、本実施要領により運営する。
- 1.2 本実施要領に掲げるマスターズスキー競技会ルールは（公財）全日本スキー連盟（以下 SAJ）が公認する全てのマスターズスキー競技会の運営に適用し、この実施要領にない競技規則は、国際スキー連盟（以下 FIS）が定める国際競技規則（ICR）とその関連規則及び、FIS マスターズルール（アルペン）の最新版が適用される。
- 1.3 FIS 公認競技会は、組別や用具等、全て FIS マスターズルールに従って運営する。

2 参加資格

- 2.1 当該年度の SAJ 会員登録及び競技者登録が完了し、SAJ 競技者登録番号を取得していなければならない。
- 2.2 競技年の 12 月 31 日までに満 30 歳以上でなければならない。
- 2.3 健康診断を受け、健康である者でなければならない。
- 2.4 スポーツ傷害保険、またはそれに準ずる保険に加入していなければならない（ICR212 参照）
- 2.5 全日本マスターズ選手権大会参加者は、都道府県スキー連盟が推薦した者でなければならない。

3 組別及びグループ

- 3.1 マスターズスキー競技会の年齢は、開催年の 1 月 1 日を起算日とする。組別は 5 歳刻みとしグループは 4 グループとする。
- 3.2 A グループは、男子 30 歳代、35 歳代、40 歳代、45 歳代、50 歳代、55 歳代の各組とする。
- 3.3 B グループは、男子 60 歳代、65 歳代、70 歳代、75 歳代、80 歳代、85 歳代、90 歳以上の各組とする。
（但し、全日本マスターズで B グループを分ける場合は、B1 を 60 歳代、65 歳代、B2 を 70 歳代以上とする。）
- 3.4 C グループは、女子 30 歳代、35 歳代、40 歳代、45 歳代、50 歳代、55 歳代の各組とする。
- 3.5 D グループは、女子 60 歳代、65 歳代、70 歳代、75 歳代、80 歳代、85 歳代、90 歳以上の各組とする。

4 参加人数

- 4.1 全日本マスターズスキー選手権大会の参加人数は次の人数とする。
- 4.2 アルペン競技の各都道府県参加人数は各組とも 10 名以内とし、大会開催都道府県は各組 15 名以内を原則とする。ただし、参加申込者数が大幅に増加し、運営困難と認められる場合は、開催都道府県枠、或は日程を変更できる。また、参加者が極めて少ない場合は、開催都道府県は参加枠 15 名を超えることができる。

- 4.3 全日本マスターズ選手権大会のBグループに於ける参加人数増加に伴い、安全上の配慮が必要な場合には、B1（60歳代、65歳代）とB2（70歳代以上）の2グループに分けて、競技を実施することが出来る。

5 アルペン競技

- 5.1 マスターズスキー大会のアルペン種目は次の種目とする。
- 5.2 全日本マスターズ選手権大会アルペン競技種目は、男女ともジャイアントスラロームとする。
- 5.3 前項以外のSAJ公認マスターズスキー競技会（B級）アルペン競技種目は、男女ともスラローム・ジャイアントスラローム・スーパーGとする。

6 競技方法

- 6.1 SAJ公認のマスターズスキー競技会は、本実施要領により実施しなければならない。
- 6.2 全日本マスターズ選手権大会ジャイアントスラロームは、1日1回の滑走を2日間に渡って実施し1戦、2戦について、それぞれの成績を決める。
- 6.3 前項2以外のSAJ公認マスターズスキー競技会（B級）スーパーG、ジャイアントスラローム及びスラロームは、当該大会の規定による。

7 使用コース

SAJ公認競技施設で開催されることを原則とする。

競技者の年齢が30歳から90歳以上と年齢幅の広い競技会であるので、競技コースの選定にあたっては、次の点を考慮しなければならない。

AグループとCグループに関しては、日頃の練習の成果が十分発揮できるコースで、安全にも十分配慮しなければならない。

BグループとDグループについては、特に安全に配慮したコースでなければならない。

その他については、FISマスターズルール（アルペン）の、B. II）MA31）を参照のこと。

7.1.1 ジャイアントスラローム

- 7.1.1.1 SAJ公認マスターズスキー競技会において一回の滑走で勝敗を決める場合は下記の標高差が望ましい。

A・Cグループ：標高差 250-350m

B・Dグループ：標高差 200-300m

規定の最低標高差に満たないコースを使用する場合には、二回の滑走で勝敗を決めることが望ましい。但し、全日本マスターズスキー選手権大会は上記の通りとする。

- 7.1.1.2 コース幅は、40m以上にすべきであるが、ラインや地形的な条件により40m以下の幅でも安全を確認できれば認めることが出来る。

- 7.1.1.3 競技途中にコース内に溝や岩が出た場合は、1m以内でターニングポールを移動する事を推奨する。その場合、追加のインスペクションは不要とするために、基本的な滑走ラインは変更されてはならない。このことは、チームキャプテン・ミーティングにおいて周知徹底し、了解を得ておかなければならない。

- 7.1.1.4 方向転換数のFISルール（ICR 901.2.4）は、適用しない。

7.1.2 スラローム

7.1.2.1 標高差は、全てのカテゴリーにおいて、最低 120m から最高 180m とする。カテゴリー A・C と B・D は違うコースを設定するように考慮しなければならない。

7.1.2.2 コースは、選手が適正且つ正確なターンとスピードを一体化することができるように設定され、しかもあらゆる回転技術を最大限に試すようなコースでなければならない。また、フィニッシュ近くには難しい旗門はセットしないなど、最優先事項として選手の安全面を考慮しなければならない。

7.1.2.3 方向転換数の FIS ルール（ICR 801.2.4）は、適用しない。

7.1.3 スーパーG

7.1.3.1 標高差は、全てのカテゴリーにおいて、最低 250m から最高 400m とする。全参加者数が 140 名 (A+B+C+D) を超える場合は、複数の違うコースを設定しなければならない。

7.1.3.2 コースは、極端なスピード、危険なジャンプや波打つコースを避け、危険個所には特定の警告を与え、安全なフィニッシュエリアの退避ゾーンを準備する。

7.1.3.3 マスターズ競技者の技能に即したセットでなくてはならない - すなわち通常のスーパー G より短く、ターン半径が小さめでスピードも遅く、したがってより安全なものとする。21m ラディウスの GS 用スキーの使用が認められてことを考慮せねばならない。

7.1.3.4 方向転換数の FIS ルール（ICR 1001.3.4）は、適用しない。

8 安全面

競技者の健康と安全を第一に考え、悪天候、雪のコンディション、コースの準備状況、または進行中の競技において視界が悪い等により危険が伴う場合は、 Jury は競技の続行、中断、キャンセルの判断を行わなければならない。

8.1 アルペン競技は、スキーストッパーの装置及びクラッシュヘルメット（ジャイアントスラローム・スーパーG に於いては、FIS ステッカー [RH2013] 対応）を着用しなければならない。

9 スタート順

9.1.1 A・B・C・D グループの全ての競技が同一コースで行われる場合は、第 1 戦・第 2 戦とも原則として D、C、B、A のグループ順とし、それぞれの組内で SAJ マスターズポイントを採用する。

9.1.2 複数のコースで実施するときも、前項に準ずる。但し、状況によっては変更することが出来る。

9.1.3 グループ内のスタート順は、年齢の高い組から順にスタートするものとする。

9.1.4 前項 9.1.1～9.1.3 は、2 本レースの際の 2 本目にも適用するものとする。

9.1.5 全日本マスターズスキー選手権においては、第 1 戦・第 2 戦ともに、各組 SAJ マスターズポイントの上位 5 名を第 1 シードとし、スタート順はドローにより決める。第 2 シード以下のスタート順はポイントの良い順とし、その後はポイントなし競技者のスタート順をドローにより決める。但し、気象状況等を判断し、選手の安全を確保するために Jury は各組のスタート順を変更することができる。

10 SAJ マスターズポイント

10.1.1 SAJ 公認マスターズスキー競技会に参加した選手は失格者、棄権者を除き全員がポイント取得の対象者となる。

10.1.2 SAJ マスターズポイントリストの発行回数は、シーズン開始前までに SAJ 競技データバンクにて公開される。全日本マスターズ選手権大会は、当該有効ポイントを採用する。

10.1.3 ポイントの計算期間は、毎年 11 月 15 日に始まり、翌年 4 月 15 日に終わる。

10.1.4 ポイントの対象となる期間においては、成績が悪いため競技者が本連盟のランキングを失うことはない。

10.1.5 本連盟に公認された競技会は、アルペン競技会公認規程第 1 条第 1 項の規定を満たすものであればポイント計算の対象となる。

10.1.6 ポイントリスト No. 1（基本ポイントリスト）に記載されている評点を基本ポイントとし、評価期間中は 1 つの成績とみなされる。評価期間中は基本ポイントも含めた成績のベスト 2 の平均が評価される。例えば、全ての種目に対して、競技者が評価期間中に基本ポイントより良い成績を取れば、その成績と基本ポイントの平均が評価される。基本ポイントより 2 つの良い成績を得れば、これらの 2 つの成績の平均が評価される。評価期間の終わりには、基本ポイントリストは無効となり、実際に取得した成績のベスト 2 が SAJ マスターズポイントとして採用される。

10.1.7 ポイントの算出は A、B に分けて行い、C と D は 1 つのポイントの算出とし、年齢別に行う必要はない。最終的に A と B で 1 つの SAJ マスターズポイントリストが作成され、C と D で 1 つの SAJ マスターズポイントリストが作成される。

10.1.8 ミニмумポイントは以下のとおりとする。

①A 級大会 全日本マスターズスキー選手権大会 0 点

②B 級大会 SAJ 公認マスターズスキー競技会（B 級大会）のミニмумポイントは、有効マスターズポイントリストの 5 位のポイントとし小数点以下は切り捨てる。

1 1 競技用品

アルペン競技においては、最新版 FIS マスターズルール（アルペン）による。但し、レーシングスーツ（ワンピース）は ICR606.2 の適用外とする。

1 2 公式成績

公式成績は SAJ アルペン技術・運営ハンドブックに基づいてレース終了後直ちに SAJ 競技データバンクへアップしなければならない。

1 3 競技の中止・延期

SAJ 公認マスターズスキー競技会組織委員会は、雪不足などの不可抗力によって大会開催が不可能と判断され、中止或は日程変更を行う場合は、都道府県スキー連盟、SAJ 事務局及び SAJ 競技データバンクに出来るだけ早い時期に、連絡しなければならない。（SAJ アルペン委員会競技ハンドブック参照）

1 4 技術代表派遣

全日本マスターズスキー選手権大会の技術代表は、SAJ マスターズ委員会で選考する。前記以外の SAJ 公認マスターズ競技会の技術代表は、各ブロックで選考し SAJ マスターズ担当者に報告しなければならない。尚、選考に当たっては大会開催県以外から選考することを原則とし、アルペン技術代表配置担当者と事前に協議しなければならない。

1 5 ワックスルーム

大会組織委員会が参加選手に宿泊施設を斡旋する場合は、ワックスルームが用意されている宿泊施設を紹介しなければならない。

16 補足

ICR の改訂までの間に発生、または一部改訂される競技規則について、アルペンは「アルペン国際競技規則決定事項及び指導事項北半球版（Precisions and Instructions Edition: Northern Hemisphere）」を参照し、確認しなければならない。FIS 公認大会の開催申請をする加盟団体は、SAJ マスターズ小委員会の承認を得た後に SAJ を通じて FIS へ開催申請を提出する。マスターズ小委員会は SAJ アルペン委員会の協力承認を得ておかなければならない。

海外 FIS マスターズ大会エントリー申請における留意点

全日本スキー連盟競技本部

アルペン委員会

マスターズ&女性活躍推進小委員会

1. 当該年度の FIS マスターズ選手登録を完了していること。
シクミネット経由で、国際ライセンス発行登録を完了していること。
申請に当たっては、FIS ウェブサイトの Masters→Athletes で登録があり、Status が Active になっていることを確認する。
2. 年度ごとに SAJ 事務局から、加盟団体に通知される「海外 FIS 公認大会参加許可基準及び申請に付いて」に従い、当該年度の「マスターズ海外 FIS 公認大会参加許可申請書」に必要事項を記入して、加盟団体経由で SAJ 事務局へ申請する。
各加盟団体は通知内容を、確実に所属会員へ通達する必要がある。
申請に当たっては、FIS ウェブサイトの Masters→Calendar & Results にて、大会のレース Codex を確認し、「海外 FIS 公認大会参加許可申請書」に記入する。
申請された各大会については、SAJ 担当者がナショナルエントリーを行う。
(個人ではエントリーを行わない。)
提出期限は、当該大会の 2 週間前までに SAJ 事務局必着なので、加盟団体内での期日については、個別に確認する。
申請した大会へ不参加となった場合、所属加盟団体へ連絡すること。
3. 選手が責任を持って対応・手配する内容は、以下の通り。
 - ・現地宿泊の手配、ビザの手配等現地までの渡航手続き
 - ・要項等大会情報の取得、および変更確認
 - ・OC が別途競技者登録や Web エントリー、大会参加料支払いなどを求める場合の
手続き
 - ・TC ミーティングへの、代表者の参加
 - ・ビブの取得
4. FIS マスターズ世界大会(WCM)に付いては、別途加盟団体宛に通知される「FIS マスターズ世界大会(WCM)の参加に付いて」に従い、WCM 専用の「海外 FIS 公認大会参加許可申請書」にて申請の上、許可を得る。WCM と同時期同会場で開催の FMC レースに出場の場合は、WCM と一緒に申請する。
各加盟団体は通知内容を、確実に所属会員へ通達する必要がある。
5. 大会参戦時には、申請書によって推薦される加盟団体が認めた 20 歳以上の引率責任者(現地での引受者も含む)を、必要とする。マスターズ大会では、同一大会に出場する選手と引率責任者の兼務を可とする。

以 上

27mm ゲートポール使用推奨の件

2026年春季 FIS マスターズ小委員会に於いて、27mm ゲートポール使用推奨に関する FIS マスターズルール改定がありました。

Spring 2026 版マスターズルールの MA 31) コースセッティング条項に、以下の文言が追加されています。

It is recommended to set courses using FIS B type 27mm diameter gates for Categories B and D and FIS A Type 30mm diameter gates for Categories A and C. If all competitors race in the same course, FIS B type 27mm diameter gates are recommended.

カテゴリーB と D では FIS B タイプ直径 27mm のゲートポール、カテゴリーA と C では FIS A タイプ直径 30mm のゲートポールの使用が推奨される。全ての競技者が同一のコースで競技する場合は、FIS B タイプ直径 27mm のゲートポール使用を推奨する。

マスターズ競技の開催に当たっては、ルール改定の主旨を理解の上、開催地の状況に合わせて対応をお願いします。

以 上

26-27 SAJ 公認アルペン資格休止申請について

この申請は、女性の妊娠・出産に伴う、下記の資格活動を休止する場合の資格休止申請です。

● SAJ 公認アルペン資格・・・技術代表(TD)、A級セッター、B級セッター、計時計算

申請を行うことによって、アルペン委員会の各小委員会が主催するセミナーやクリニック、講習会受講の免除が認められるとともに、講習を受けずとも**最長約3年**(妊娠期間約10ヶ月＋出産後最長2年)の資格更新が認められるものです。但し、毎年のSAJ会員登録と各資格保有者の年次登録の維持を必須とします。

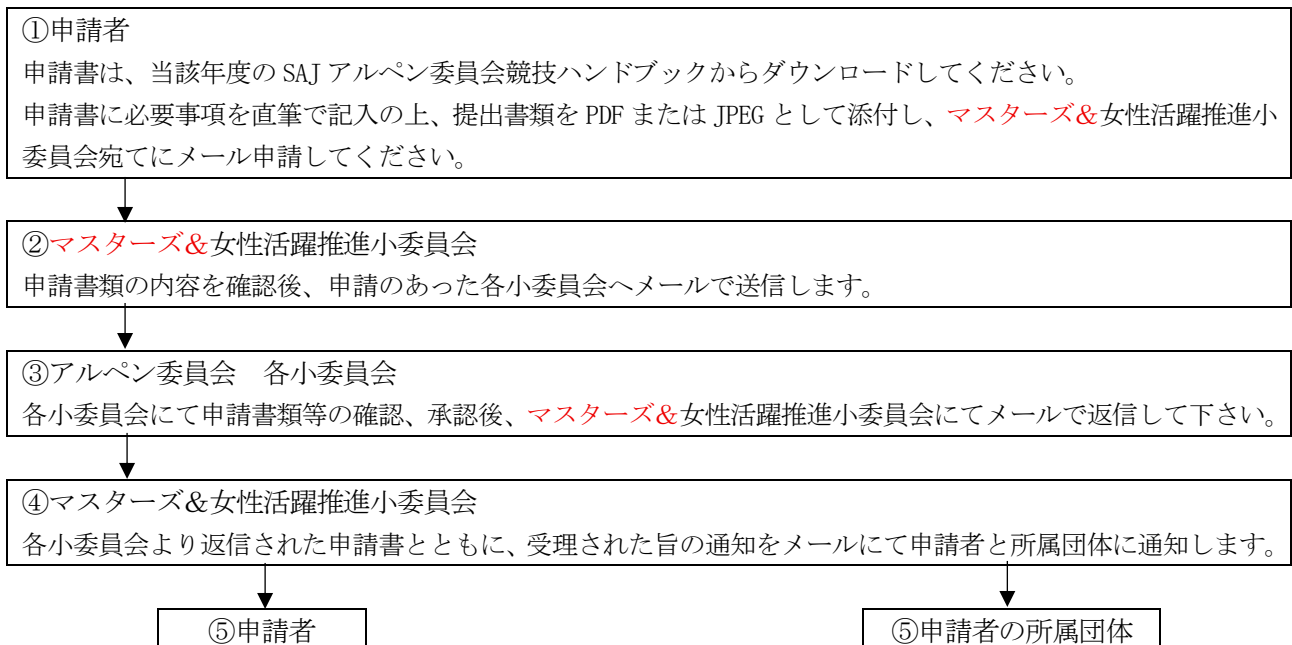
● 資格休止申請をする際の留意事項

- (1) 申請は随時、**マスターズ&女性活躍推進小委員会**が受け付けます。
- (2) 申請の手続きは、母子手帳の交付がされてから行ってください。
- (3) 資格休止の施行は、アルペン委員会の各小委員会が承認してから開始され、1度の申請で連続する最長約3年(妊娠期間約10ヶ月＋出産後最長2年＝約3年)が適応されます。
※「第一子」・「第二子」等に関しては、別事由として再度申請することができます。
- (4) 資格休止期間の終了をもって、自動的に資格休止解除となります。(解除後は、通常の各資格の規則に従う)
- (5) 資格休止期間終了前に復帰する場合は、解除の申請が必要です。(解除後は、通常の各資格の規則に従う)
- (6) この申請に関して記載のない事項が生じた場合は、**マスターズ&女性活躍推進小委員会**で協議のうえ決定するものとします。

● 資格休止申請の必要書類について

- ① SAJ 公認アルペン資格休止申請書 1枚
 - ② 添付資料 公的な証明が記載されているもの 下記のいずれか1枚
 - ◆母子手帳の交付日が記載されているページの写し(申請者の氏名、証明市区町村名の記載部分が必要です。)
 - ◆母子手帳の出生届済証明のページ(申請者の氏名、出生の年月日、証明市区町村名の記載部分が必要です。)
- 注) 添付資料の申請に必要な部分以外は、黒塗りにするなど見えないようにして提出して下さい。

● 申請手順



※この申請に関してご質問等がある場合は、**マスターズ&女性活躍推進小委員会**まで連絡してください。

連絡先 jyokatsu.saj@gmail.com(担当：保坂)

公益財団法人全日本スキー・スノーボード連盟 会長 殿

S A J アルペン資格休止申請書

下記の通り、（ 技術代表 A級セッター B級セッター 計時計算 ）の

妊娠・出産に伴う資格休止申請をいたします。

申請年月日 西暦 年 月 日

本人記入欄	(フリガナ)		性別	生年月日	(西暦)
	氏名	印	女		年 月 日
	加盟団体		S A J 会員NO.		
	住 所	〒 TEL(携帯)			
	E-mail				
	母子手帳の交付日	(西暦) 年 月 日	出産予定日	(西暦) 年 月 日	
	出生届済証明内出生の年月日	(西暦) 年 月 日			
	研修会受講状況 (最終セキ受講日)	(西暦) 年 月 日			

確認欄※各小委員会記入欄

資格休止期間	(西暦) 年 月 日 まで		
マスターズ&女性活躍推進小委員会	技術代表 (TD・ルール公認) 小委員会	資格小委員会	計時計算小委員会
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

提出の際の注意

●資格休止申請の必要書類について

□SAJ 公認アルペン資格休止申請書 1 枚

□添付資料 公的な証明が記載されているもの 下記のいずれか1枚

- ◆母子手帳の交付日が記載されているページの写し（申請者の氏名、証明市町村名の記載部分が必要です。）
- ◆出生届済証明のページ（申請者の氏名、出生の年月日、証明市町村名の記載部分が必要です。）

注）申請に必要な部分、黒塗りにし削除して提出下さい。

※この申請に関してご質問等がある場合は、マスターズ&女性活躍推進小委員会まで連絡してください。

連絡先 Jyokatsu.saj@gmail.com(担当：保坂)

公益財団法人全日本スキー・スノーボード連盟 会長 殿

S A J アルペン資格休止解除申請書

下記の通り、
(技術代表 A級セッター B級セッター 計時計算) の

妊娠・出産に伴う資格休止解除の申請をいたします。

解除申請年月日 西暦 年 月 日

本人 記入 欄	(フリガナ) 氏名		性別	生年月日	(西暦)
		印	女		年 月 日
	加盟団体		S A J 会員NO.		
	住 所	〒 TEL(携帯)			
	E-mail				
	資格休止期間	(西暦) 年 月 日まで			

確認欄※各小委員会記入欄

マスターズ&女性活躍推進 小委員会	技術代表 (TD・ルール公認) 小委 員会	資格小委員会	計時計算小委員会
年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

提出の際の注意

(1)資格休止期間終了後は、各資格の規則に従う。

(2)解除手順 資格休止申請手順同様

※この申請に関してご質問等がある場合は、マスターズ&女性活躍推進小委員会まで連絡して

ください。連絡先 jyokatsu.saj@gmail.com(担当：保坂)

2026/2027 SAJポイントリスト発行カレンダー(アルペン)

SAJ No.	FIS No	SAJ締切日		FIS締切日		発行予定日		有効期限			
								開始		終了	
2	13	—		09月20日	(日)	09月24日	(木)	—		—	
3	14	—		09月27日	(日)	09月29日	(火)	—		—	
4	15	—		10月04日	(日)	10月06日	(火)	—		—	
5	16	10月11日	(日)	10月11日	(日)	10月13日	(火)	—		—	
6	17	10月18日	(日)	10月18日	(日)	10月20日	(火)	—		—	
7	18	10月25日	(日)	10月25日	(日)	10月27日	(火)	10月29日	(木)	11月04日	(水)
8	19	11月01日	(日)	11月01日	(日)	11月04日	(水)	11月05日	(木)	11月11日	(水)
9	20	11月08日	(日)	11月08日	(日)	11月10日	(火)	11月12日	(木)	11月18日	(水)
10	21	11月15日	(日)	11月15日	(日)	11月17日	(火)	11月19日	(木)	11月25日	(水)
11	22	11月22日	(日)	11月22日	(日)	11月24日	(火)	11月26日	(木)	12月02日	(水)
12	23	11月29日	(日)	11月29日	(日)	12月01日	(火)	12月03日	(木)	12月09日	(水)
13	24	12月06日	(日)	12月06日	(日)	12月08日	(火)	12月10日	(木)	12月16日	(水)
14	25	12月13日	(日)	12月13日	(日)	12月15日	(火)	12月17日	(木)	12月23日	(水)
15	26	12月20日	(日)	12月20日	(日)	12月22日	(火)	12月24日	(木)	12月30日	(水)
16	27	12月27日	(日)	12月27日	(日)	01月05日	(火)	12月31日	(木)	01月06日	(水)
17	28	01月03日	(日)	01月03日	(日)	01月05日	(火)	01月07日	(木)	01月13日	(水)
18	29	01月10日	(日)	01月10日	(日)	01月12日	(火)	01月14日	(木)	01月20日	(水)
19	30	01月17日	(日)	01月17日	(日)	01月19日	(火)	01月21日	(木)	01月27日	(水)
20	31	01月24日	(日)	01月24日	(日)	01月26日	(火)	01月28日	(木)	02月03日	(水)
21	32	01月31日	(日)	01月31日	(日)	02月02日	(火)	02月04日	(木)	02月10日	(水)
22	33	02月07日	(日)	02月07日	(日)	02月09日	(火)	02月11日	(木)	02月17日	(水)
23	34	02月14日	(日)	02月14日	(日)	02月16日	(火)	02月18日	(木)	02月24日	(水)
24	35	02月21日	(日)	02月21日	(日)	02月24日	(水)	02月25日	(木)	03月03日	(水)
25	36	02月28日	(日)	02月28日	(日)	03月02日	(火)	03月04日	(木)	03月10日	(水)
26	37	03月07日	(日)	03月07日	(日)	03月09日	(火)	03月11日	(木)	03月17日	(水)
27	38	03月14日	(日)	03月14日	(日)	03月16日	(火)	03月18日	(木)	03月24日	(水)
28	39	03月21日	(日)	03月21日	(日)	03月23日	(火)	03月25日	(木)	03月31日	(水)
29	40	03月28日	(日)	03月28日	(日)	03月30日	(火)	04月01日	(木)	04月07日	(水)
30	41	04月04日	(日)	04月04日	(日)	04月06日	(火)	04月08日	(木)	04月14日	(水)
31	42	04月11日	(日)	04月11日	(日)	04月13日	(火)	04月15日	(木)	04月21日	(水)
32	43	04月18日	(日)	04月18日	(日)	04月20日	(火)	04月22日	(木)	04月28日	(水)
33	44	最終大会		04月25日	(日)	04月27日	(火)				

※発行予定日は、諸事情により変更になる場合がございます。

2026/2027 SAJポイントリスト発行カレンダー(マスターズ)

SAJ No.	FIS No	SAJ締切日	FIS締切日	発行予定日	有効期限	
					開始	終了
2	4	—	11月29日(日)	12月01日(火)	12月03日(木)	12月23日(水)
3	4	12月20日(日)		12月22日(火)	12月24日(木)	01月06日(水)
4	5	01月03日(日)	12月27日(日)	01月05日(火)	01月07日(木)	02月03日(水)
5	6	01月31日(日)	01月31日(日)	02月02日(火)	02月04日(木)	02月10日(水)
6	6	02月07日(日)		02月09日(火)	02月11日(木)	03月03日(水)
7	7	02月28日(日)	02月28日(日)	03月02日(火)	03月04日(木)	03月31日(水)
8	8	03月28日(日)	03月28日(日)	03月30日(火)	04月01日(木)	04月21日(水)
9	9	最終大会	04月18日(日)	04月20日(火)		

※発行予定日は、諸事情により変更になる場合がございます。

Category/Catégorie/Kategorie	Race level	Minimum penalty	Maximum penalty
OWG,WC,WSC	0	0.00	0.00
COM,WQUA	0	0.00	4.00
ANC,EC,ECOM,FEC,NAC,SAC,UVS,WJC	1	15.00	999.00
EQUA	1	23.00	999.00
NC	2	20.00	999.00
AWG,CISM,CORP,EYOF,FIS,FQUA,JUN,NJC,NJR,UNI,YOG	3	23.00	999.00
CIT,CITWC	3	40.00	999.00
ENL	4	60.00	999.00

MEN							GENERAL		WOMEN						
ADDER						Z-Value	Men/Women		ADDER						Z-Value
Disc.	Level 0	Level 1	Level 2	Level 3	Level 4		F Value	Max points	Disc.	Level 0	Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	
DH	0	0	8	8	8	0.00	1250.00	330.00	DH	0	0	8	8	8	0.00
SL	0	0	8	8	8	0.00	730.00	165.00	SL	0	0	8	8	8	0.00
GS	0	0	8	8	8	0.00	1010.00	220.00	GS	0	0	8	8	8	0.00
SG	0	0	8	8	8	0.00	1190.00	270.00	SG	0	0	8	8	8	0.00
AC	0	0	8	8	8	0.00	1360.00	270.00	AC	0	0	8	8	8	0.00

2026-2027 SAJ ポイント（アルペン）ペナルティー表

SAJ カテゴリー	レースレベル	加算値	ミニマムペナルティ	マキシマムペナルティ
FEC	0	0	0	999
全日本選手権	1	0	0	999
FIS・NJC・NJR ・UNI・SAJ-A	2	0	男子 SL:19.35 女子 SL:18.86 男子 GS:19.37 女子 GS:17.08 男子 SG:0 女子 SG:0 ※1	999
SAJ-AK2	2	0	30	999 ※2
SAJ-B	3	0	30	999
ENL(FIS)	4	0	30	999
SAJ-B_K2 (SAJ-B_ENL)	4	0	45	999

種目	F 値	SAJ マックスポイント
SL	730	185
GS	1010	220
SG	1190	270
AC	1360	270

※1 FISミニマムペナルティー「23」からSAJ補正値を減算した値。

※2 全国中学 / ジュニアオリンピック / 全日本ジュニアSG / 全国選抜ユースSG
レース開催時点の SAJ ポイントリストの 高校生ランキング 男子60 位、女子40 位

・ 23-24シーズンからポイントルール4.4.4をSAJポイントに適用。

・SAJ 登録のある外国籍選手 SAJ/FIS レースともにSAJポイント付与が可能。
競技者登録後にSAJ事務局 または、計算委員長 宮田 に連絡が必要。

計算委員長 宮田 miya914@mbj.ocn.ne.jp

・光電管の無線化、SAJ-Bレースでの使用可とする。（国内電波法に対応しているもの）
使用するときは十分テストを行い問題ないことを確認する事。

SAJアルペン ポイント計算方法 (AL・MS)

	シーズン中の計算	シーズン終了時の計算	ポイント保留申請の場合
年度Pのみの場合	年度P	年度Pにダブルペナルティを加算	年度Pにシングルペナルティを加算
年度P+取得P1つの場合	$((\text{年度P} + \text{取得P}) \div 2) < \text{年度P}$ は、計算値	取得Pにダブルペナルティを加算	年度P又は取得Pの良い方のポイントにシングルペナルティを加算
	$((\text{年度P} + \text{取得P}) \div 2) > \text{年度P}$ は、年度P		
年度P+取得P2つの場合	$(\text{年度Pを含むベスト2の合計} \div 2) < \text{年度P}$ は、計算値	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$	年度ポイントにシングルペナルティを加算した値、又は取得Pの合計 $\div 2$ のいずれか良い方
	$(\text{年度Pを含むベスト2の合計} \div 2) > \text{年度P}$ は、年度P		
年度P+取得P3つ以上の場合	$(\text{年度Pを含むベスト2の合計} \div 2) < \text{年度P}$ は、計算値	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$
	$(\text{年度Pを含むベスト2の合計} \div 2) > \text{年度P}$ は、年度P		
取得P1つの場合	取得Pのダブルペナルティ	取得Pにダブルペナルティを加算	取得ポイントにシングルペナルティを加算
取得P2つの場合	取得Pの合計 $\div 2$	取得Pの合計 $\div 2$	取得Pの合計 $\div 2$
取得P3つ以上の場合	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$
年度P無し、取得P無し	ポイント無し	ポイント無し	ポイント無し
計算値がマイナスとなった場合	当該の選手のポイントは 0.00	当該の選手のポイントは 0.00	

※シングルペナルティはSAJポイントの10%。最小値は4ポイント。最大値は滑降26ポイント、回転14ポイント、大回転及びスーパー大回転20ポイント。

※最終ポイントリストの計算にあたっては、競合する上位選手のFISポイントを考慮した補正值を全員に適用する。

※ペナルティー計算はFISに準ずる。

※マスターズ:各種目2シーズン出場が無い場合は、ノーポイントとする。

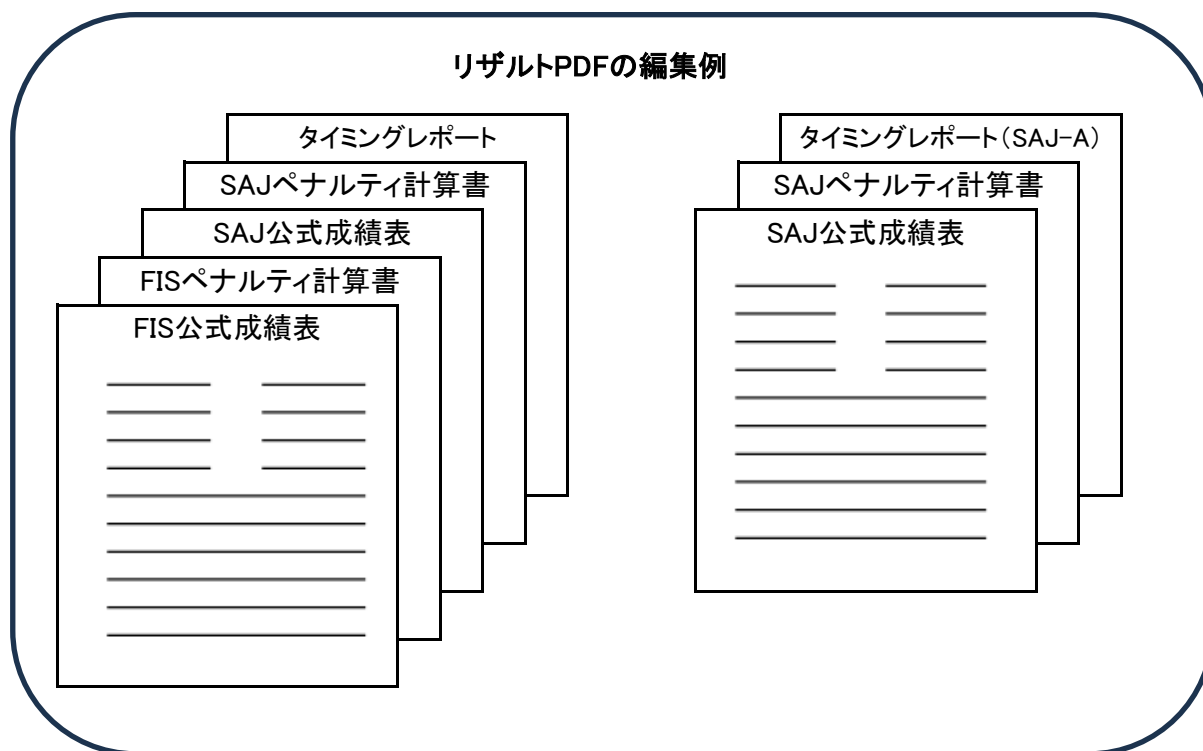
大会データの送信・アップロード

◎FISリザルトXML 及び FISタイミングレポートXML送信

FIS	alpineresults@fisski.com 又は results@fis-ski.com
-----	---

◎ファイル名

ファイル種別	ファイル名
FISリザルトXML	JPN + FISCodex + .XML
FISタイミングレポートXML	2027AL + FISCodex + TR.XML
SAJリザルトXML	(任意) + .XML
SAJリザルトPDF	ALRE2027 + SAJCodex + .PDF



※ 各議事録 及び アテンダンスリストは 開催地保管

マスターズ

- ・ 2 シーズン出場していない種目はノーポイントとする。
- ・ マスターズ女子 カテゴリーC・D 一つのペナルティー計算書にする。
XMLはC組にアップする。PDFは各組でアップ。
- ・ 全日本マスターズBクラス 2組に分ける。

FEC SL・GS ドロー 参考資料

- 1 1-7 FEC COCポイント（ダブルドロー）

7 同ポイントは1枠増える 1-8
- 2 8-15 FEC COCポイント（ダブルドロー）

15 同ポイントは1枠増える 8-16
- 3 16- World Cup Starting List の上位30位以内

Special starting ALL 400以上
FISHP FEC DOCUMENTS
Special starting positions at COC events

FEC COCポイント

FEC COCポイント 同ポイントはFISポイント
- 4 31- 前シーズン各COCチャンピオン、現各COC最上位

FISポイント

・ COCポイント以外はFISポイント順

例 12名COCポイント保持者、13名以降FISポイントの場合は13名以降FISポイント順となる。

リーダーBIBは各種目の首位ポイント保持者

3.4 リーダービブ

各コンチネンタルカップでの各種目の最上位競技者又は、現在の総合首位競技者は、リーダービブを着用する。シーズン最初のレースでは前シーズンの優勝競技者が、第2戦では第1レースの優勝者が(各種目)、第3戦以降はシリーズ中のコンチネンタルカップランキング(各種目)の首位の競技者が着用する。

2本目スタート制限 1本目を完走した選手のうち、上位60名

競技者の総合タイムが 優勝者より 8% 以上遅い場合、順位に関係なくポイントは与えられない。

- ・ シーズン各種目1戦目のドローは前シーズンの最終 FISHP START LIST

・ シーズン2戦目のドローは

FISHP START LIST (1戦目データ送信前) + 1日目獲得COCポイントの合計

- ・ シーズン各種目3戦目のドローは FISHP START LIST
(前レースデータ送信後)

2026-2027 SAJセッター事業計画

(1) セッター研修会

目 的	F I S 競技規則の確認と理論講習
期 日	令和8年10月25日(日)・10月31日(土)・11月14日(土)
開催方法	Zoomによるオンライン講習 ※上記日程のいずれか1回を受講
対象者	SAJ公認A級・B級セッター有資格者 SAJ公認A級・B級セッター受検予定者
担 当	資格小委員会
講 師	山浦 羽田 関 他
備 考	SAJ 会員登録システム(通称シクミネット)からの申込

(2) セッター検定会

目 的	F I S 競技規則の確認と理論講習、実技講習及び SAJ 公認A級・B級セッター資格検定会(実技・筆記)
期 間	令和9年4月3日(土)～ 4日(日)1泊2日
会 場	北海道・ニセコモイワスキーリゾート
対象者	全日本スキー連盟A級セッター受験者 全日本スキー連盟B級セッター受検者
担 当	資格小委員会、強化委員会 他
講 師	山浦 アルペン委員会 他
備 考	SAJ 会員登録システム(通称シクミネット)からの申込

*検定会の輪番について

北海道(今期)－関東－東北－甲信越 の順番を基本とする

(3) セッター受検資格及び年齢制限

☆セッターの受検

共通 ・ A級、B級とも当該(受検)年度にセッター研修会を受講していること。SAJ主催の検定会受検者はSAJ主催の研修会を受講すること。

A級 ・ 全日本ナショナルチームコーチとして2年以上、または、全日本選手権大会、コンチネンタルカップにおいて10位までの入賞が3回以上の者。

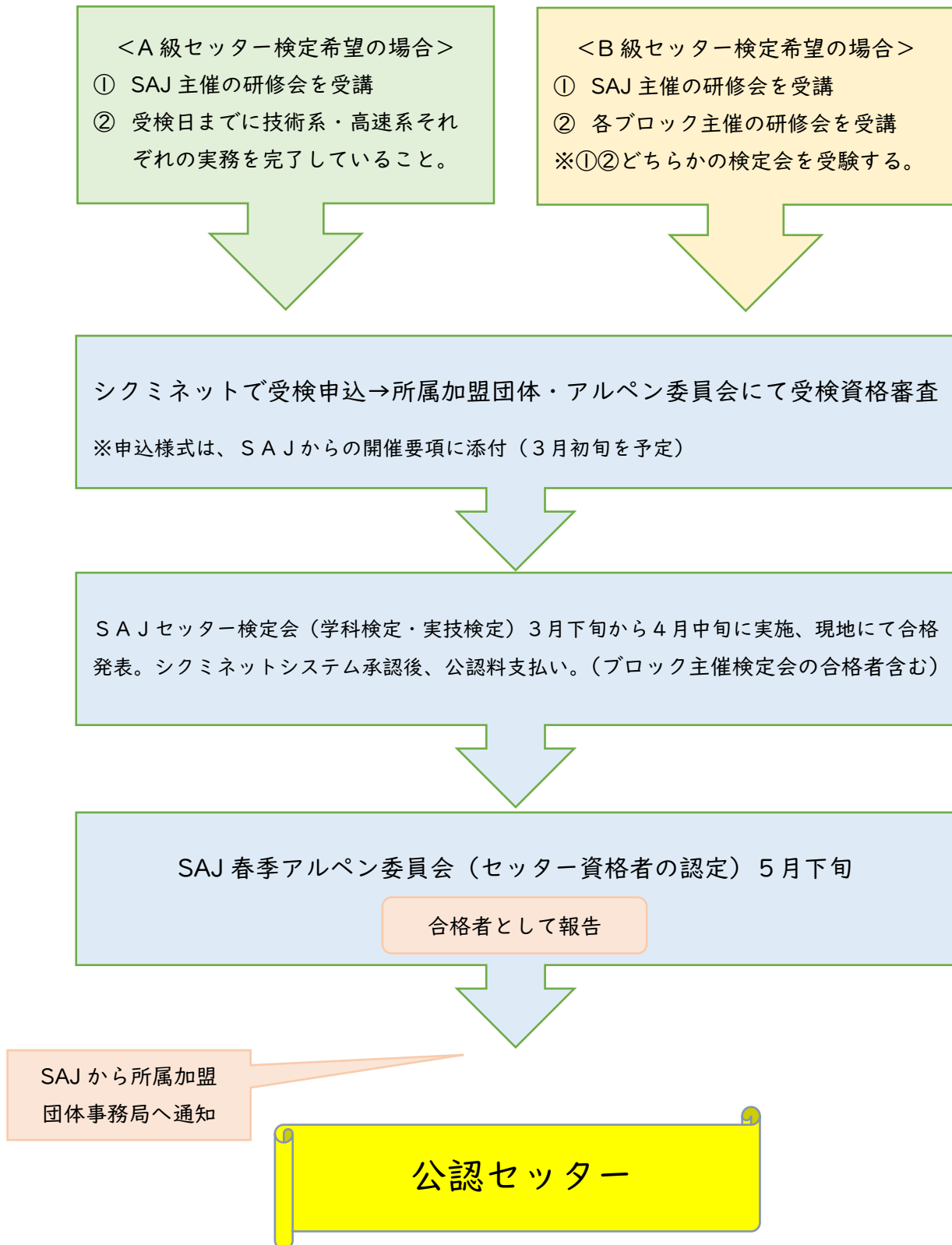
・ B級の資格者の中で、受検日までの3シーズン以内に(受検年度含む)B級公認大会で2レース以上のセットを行い、高速系種目で1レース以上の実務を経験した者。

B級 ・ 各都道府県選手権大会及び都道府県公認競技会等で実務を経験した者で、加盟団体長が本連盟に推薦した者。

☆年齢制限

受検者の年齢は、受検する年の4月1日現在でA級は22歳以上、B級は20歳以上とする。

(4) セッター資格取得までの流れ



SAJ 公認セッター規程（抜粋）と補足

1 セッター受検資格について（抜粋）

（1）A級セッター受検資格（セッター規程細則(以下細則) 第4条)

A級公認セッターとなる受検資格者は、次に掲げる各号の一つに該当しなければならない。

- ①全日本ナショナルチームコーチとして2年以上経験した者
- ②全日本選手権大会、コンチネンタルカップにおいて10位までの入賞が3回以上の者
- ③B級の資格を取得した者の中で受検日までの3シーズン以内に（受検年度含む）、B級公認大会で技術系2レース以上のセットを行い、高速系種目で1レース以上の実務を経験した者

※上記①②に該当する者は、SAJ公認大会で、技術系種目1回、高速系種目1回以上のアシスタントセッター、レフリー、アシスタントレフリーのいずれかの実務を行うこと

※上記③の高速系種目実務は、セッター・アシスタントセッター・レフリー・アシスタントレフリーとする

（2）B級セッター受検資格（細則 第4条-3）

B級公認セッターとなる受検資格は、各都道府県選手権大会及び都道府県公認競技会等で実務を経験した者で加盟団体長が、本連盟に推薦した者とする

（3）セッターの年齢制限（細則 第5条）

A級及びB級の受検者の年齢制限は、受検する年の4月1日現在で、A級は22歳以上、B級は20歳以上とする

（4）研修会の受検資格（セッター規程 第3条）

公認セッター検定会を受検する者は、本連盟の登録会員であり、該当年度のセッター研修会を受講していること

2 セッター研修会の開催と参加等について

（1）研修会（セッター規程第5条）

公認セッターは、資格取得後も2年に1回公認セッター研修会に参加しなければならない
公認セッター研修会は、各ブロック及び各加盟団体においても開催することが出来るものとし、A級セッター資格保持者も受講出来るものとする

（2）資格の停止（セッター規程第6条）

公認セッター研修会を2年続けて参加しなかった場合はセッター資格を停止する。資格停止中の者は公認大会でセットすることが出来ない

（3）資格停止の解除（セッター規程第7条）

セッター資格停止の解除は、公認セッター研修会終了により資格の停止を解除することが出来る

*資格全般にわたりSAJ会員登録が必要です。セッター資格年次登録料を納期までに納入しないときは資格の喪失となります。

3 その他

規程の抜粋は上記のとおりですが、SAJのホームページで確認をして下さい。

- ・ブロックだけでなく加盟団体での開催も可能となっています。開催予定は下記の通りです。

<ブロック開催>

北海道（11月、12月、3月） 東海北陸（11月 ブロック内のみ参加受け入れ）

<加盟団体>

兵庫県（11月） 他

- ・名簿の共有及び有効期間などについては別紙（セッター研修会の受講と有効期間例）を参照して下さい

<問い合わせ先> 山浦 悟

携帯 090-3086-7481 Eメールアドレス satoru.yamaura@gmail.com

令和 年 月 日

SAJ 公認アルペン A 級セッター検定 高速系・技術系種目実務終了報告書

1. 実務修了者

氏 名	所 属 県 名

2. 実務実施内容

大 会 名	
種 目	
開 催 地	
競 技 日	
役 職	

上記のとおり、実務が終了したことを証明します。

令和 年 月 日

証明者 役職： 氏名：

※実務終了後、TDまたは、競技委員長に証明サインをもらって下さい

※SAJ アルペンセッター検定会に持参して下さい

※実務内容がセッターおよび高速系のレフリー・サブレフリーの場合はリザルトの提出でも可
(報告書は必要ありません)

加盟団体アルペンセッター研修会手順

1. 加盟団体からシクミネットへセッター研修会開催申込み（開催要項も同時にアップする）

- 📌 シクミネットにログイン ＜イベント管理＞ → ＜新規作成＞ →
＜区分＞へ進み、その後は該当項目を選択していく。最終的に要項をアップ(貼り付け)
この権限は各加盟団体が持っています 教育部関係の研修などで利用されているので
方法等については加盟団体事務局が承知しています

同時に期日・会場・開催方法（雪上あり・なし）等を資格委員長へメール連絡
資格小委員会 山浦 悟 satoru.yamaura@gmail.com

2. 受講予定者は、シクミネットから申し込み



3. 講習会実施

- 📌 基本的には公認セッター規程に定めた内容を必ず行う。開催方法については任意とする
- ① アルペン競技のルールと知識 (①・②ともにSAJとしての資料あり)
 - ② コーチ・セッターとしての服務規律
 - ③ セッティングの要領 (参照としてSAJの資料あり)
 - ④ 選手強化に関する情報と知識 (SAJからの伝達事項活用)
ペナルティ計算方法も含む
 - ⑤ 大会運営に関する情報 (SAJからの伝達事項活用)

※加盟団体で行う公認セッター研修会は、開催団体の認めたTD資格を有する者が講師を
努め、受講人数によって講師の人数を決定する。（公認セッター規定細則第7条―3）

4. 講習会終了



5. 講習会終了と名簿（講師・受講者）を資格委員長へ報告

資格小委員会 山浦 悟 satoru.yamaura@gmail.com

6. その他

- ・シクミネットから受講者分研修費が加盟団体に振り込まれる
振り込まれたお金は、加盟団体で活用できる
例 4,000×10名＝40,000円

202〇/202〇シーズンアルペンセッター研修会

〇〇県 開催要項 (参考)

- 【主 催】 加盟団体名
- 【目 的】 公認セッター規程および細則にもとづいた研修会の実施
334 公認セッター規程 (R7・2025.3.17改正) .pdf
347 公認セッター規程細則 (R6・2024.7.25制定) .pdf
- 【実施方法】 ZOOMによるオンライン講習形式又は対面式
※ZOOMの案内は参加者決定後、担当者よりお知らせ致します
- 【講 師】 〇〇 〇〇 (SAJアルペンTD資格者)
- 【参 加 料】 研修会受講料 4,000円
- 【対 象 者】 SAJ公認アルペンA級・B級セッター有資格者
ブロックでのB級公認セッター検定会受験希望者
- 【開 催 日】 ・令和〇年〇〇月〇〇日 (〇) (時間については主催者で決定)
例 13:00～17:00
- 【研修内容】 ①FIS競技規則について (ルールと知識)
②コーチ・セッターとしての服務規律
③セッティングの要領について
④SAJからの伝達事項 (選手強化・大会運営等)
ペナルティ計算も含む
⑤その他連絡事項
- 【申込方法】 SAJ会員登録システム (通称シクミネット) からお申し込みください。
申込時点で令和〇年度SAJ会員登録を完了している必要があります。
※いかなる場合でも申込後費用の返金はできませんのでご注意ください。
- 【申込締切】 ・〇〇月〇〇日研修会 … 〇〇月〇〇日 (〇) 〇〇:00
支払い期限: 〇〇月〇〇日 (〇)
※申込期限を過ぎての申込はできませんのでご注意ください。
※支払い期限までにお支払いが確認出来ない場合、申し込みは自動的にキャンセルとなります。
- 【持 参 品】 アルペンルールブック、電卓、PC (orタブレット)
スキー用具一式 等
*研修会の開催形態に合わせて設定してください
- 【そ の 他】 ・SAJセッター検定会を受検する予定の者はこの研修会を受講ではなく、SAJ研修会を受講してください。
・2年に1回の研修会受講義務が明確となっております
本件について不明な点は下記まで問い合わせください
〇〇 〇〇 TEL 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
Eメール:

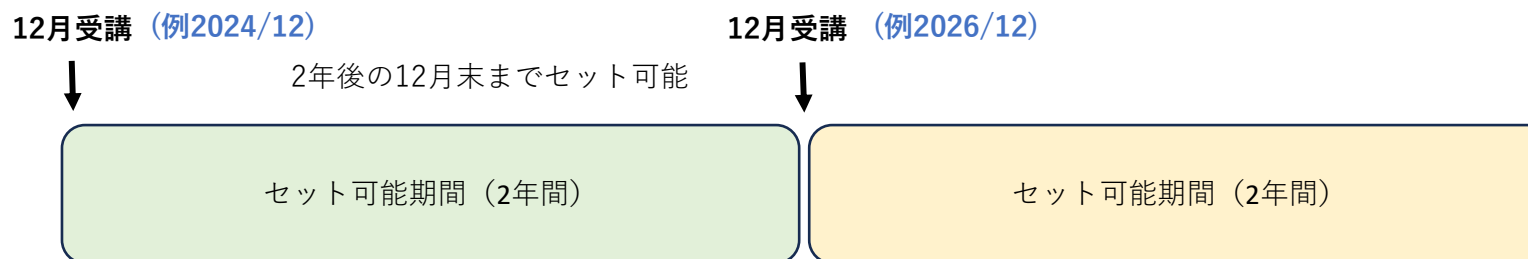
加盟団体セッター研修会に向けての確認事項

- 確認 1 加盟団体セッター研修受講について
加盟団体（各都道府県）で受講する場合、自分の登録している県ではなく、隣県開催の研修会を受講することが可能なのか？
例 秋田県連で開催。山形県連でその年の開催予定なし。秋田県連開催の研修会に山形県連会員の参加は可能かどうか？
●可能であるが、開催県連の承諾を得ることも必要
- 確認 2 講習時間は制限があるのか？
●公認セッター規定に定めた内容は、①アルペン競技のルールと知識 ②コーチ・セッターとしての服務規律 ③セッティングの要領 ④選手強化に関する情報と知識 ⑤大会運営に関する情報
上記内容を講習することで、時間は問わない
- 確認 3 SAJの研修が10月・11月になっているが、加盟団体が行う場合、期間の指定はあるのか？
●SAJの研修会終了後、期間指定は無い
- 確認 4 研修会は、オンライン形式、対面方式どちらでも良いか？また、実技研修を行って良いのか？
●オンライン形式、対面方式どちらでも良い。開催要項に記載すること。
実技研修については、加盟団体開催状況により進めて問題なし
- 確認 5 加盟団体で開催する研修会の講師について
講師になるTDは、講師になる前にセッターの研修会を受講しておかなくてはならないのか？また、TD研修会受講が必須か？
●当該年度のTD研修会受講済みであること。セッター研修会の受講は特に必要なし。
なお、研修会講師もセッター研修会受講となる
- 確認 6 受講生からの質問に対して
●その場で回答が基本。アルペン委員会委員長判断を受けなければ回答難しい場合は、後日確認して回答
- 確認 7 研修会参加料は、現地集金が可能かどうか？
●現地集金はできません
- 確認 8 加盟団体で行う研修会受講で、ブロック開催の検定会を受けることはできるのでしょうか
●加盟団体研修会受講で、ブロック開催の検定会は受験できる。その時は、ブロック開催の検定会前までに受講完了していること
- 確認 9 加盟団体が行う研修会受講で、受講者が申し込む4,000円は、加盟団体に振り込まれると思うのですが、その期間はどのくらいでしょうか？
●会員がシクミネットで支払い手続きをした場合、支払日の月末締めで、翌月末に県連に振込みがあります。
例えば6月5日に会員がシクミネットで講習料の支払い手続きをすると、6月30日まで決裁した方の分をすべてまとめて、7月31日に県連に振込みになります。
- 確認10 加盟団体研修会の講師の謝礼はいくらを想定すればいいのでしょうか？
●特に決まりはありません。集まったお金を有効に使って下さい。

セッター研修会 資格有効期間に関して

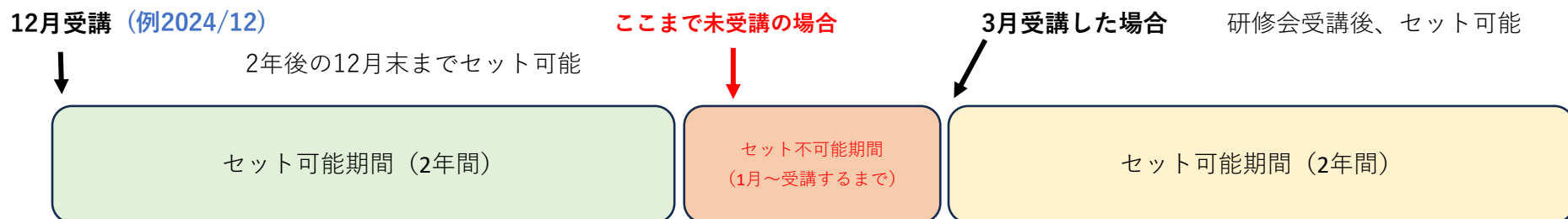
● セッター研修会を12月に受講した場合

例①



上記2年間の間に次の研修会受講で、引き続きセット可能

例②



注意事項① 有効期間は、受講月と同月の2年後の月末とする。有効期限前で次の受講をした場合は、その月が開始月となる。

注意事項② 研修会受講済みのリストは、資格小委員会で速やかに作成し、アルペン委員会に回覧、大会運営小委員会を中心に周知する。

（別途図1参照）

● セッター資格を新規に取得した場合

例③

受験用に研修会受講（例2024/12）



検定会合格後セット可能（2025/6合格の場合そこから）
研修済み有効期限は、受験用に受講した研修会から2年間有効

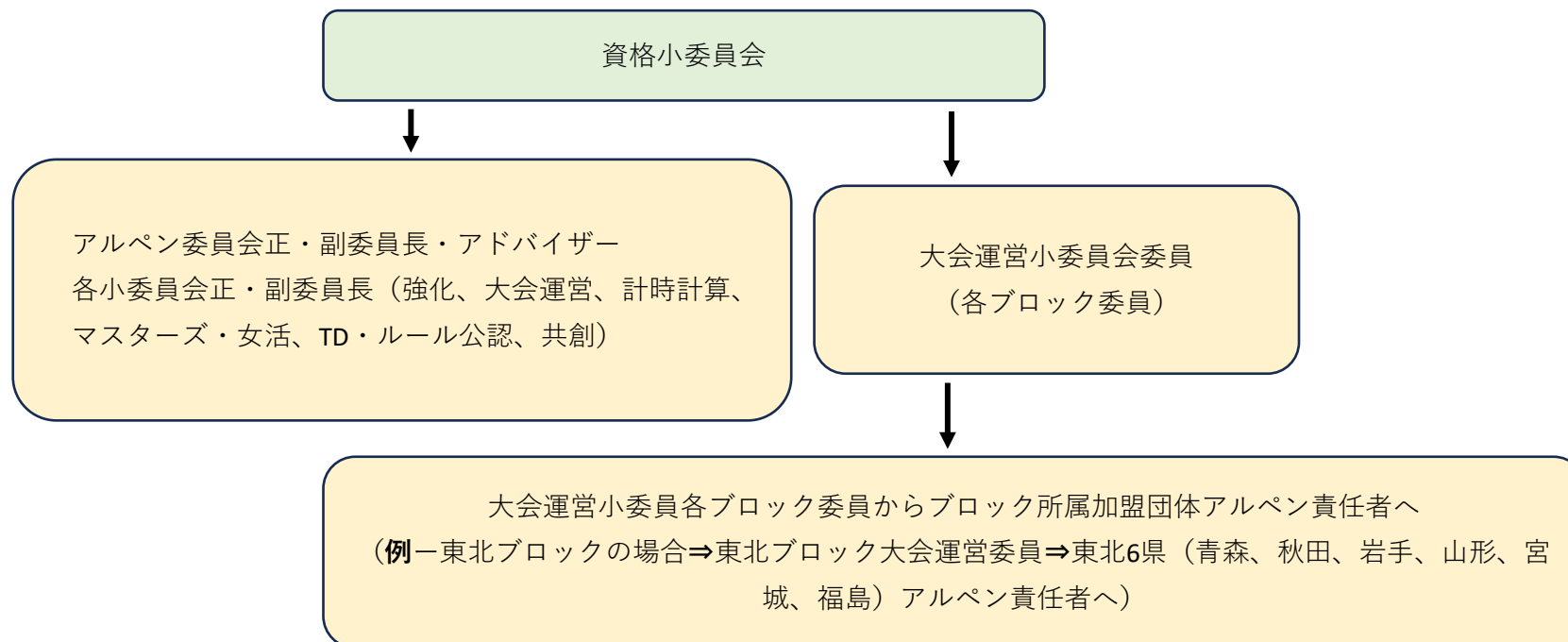
12月受講（例2026/12）



セット可能期間（2年間）

（ 別途図1 ）

● 上記注意事項②資格小委員会らのセッター研修会受講名簿の流れ



2026 年 10 月 10 日

国内コースセッター指名の申し合わせ事項

1) SAJ 公認国内主要大会コースセッターの指名について

① SAJ アルペン部派遣のセッター長がセッターの指名を行う。

セッター長が指名する際は、第 1 シード選手（スタート順 15 番以内）関係者からの指名を推奨とする。

② 選手強化やレース内容及び安全性等を考慮し、セッター長は強化委員会と協議のうえ第 1 シードの選手関係者以外からも指名をすることができる。

2) FIS 公認・SAJ 公認大会コースセッターの指名について

① 各大会のセッター長がセッターの指名を行う。

セッター長はセッター資格取得状況を把握し指名する。

② 選手強化やレース内容及び安全性等を考慮し、第 1 シード選手（スタート順 15 番以内）関係者以外からも幅広く指名を行う。

3) スピード系種目のコースセッター指名について

① 大会及びトレーニングでスピード系セッター経験を積んでいるセッターを指名する。

SAJ 公認国内主要大会一覧

大会カテゴリー	指名するコースセッター
NC FEC	①推奨する関係者 ・所属チーム監督、コーチ ・メーカーコーチ ・ナショナルチームコーチ ・セッター長
インターハイ 全国高校選抜	・開催地コーチ ・都道府県代表監督、コーチ ②セッター長・強化委員会協議
全国中学 ジュニアオリンピック	・第 1 シードの選手関係者以外からも指名できる
FIS 公認大会 (NJC・NJR・ENL) SAJ 公認 B 級大会 SAJ 公認ユース大会	①セッター資格所有者 ②セッター長が幅広く指名を行う

2026/27 シーズン スキー用具に係る国内運用規定について

FIS 関連規定に関しては、SPECIFICATIONS FOR ALPINE COMPETITION EQUIPMENT を参照にしている。スキー用具に関する規定は、ここに記載があるため、疑義が生じた場合は必ず目を通すこと。なお訳文と原文とに相違がある場合は、原文を優先する。

特に記載のないものは FIS 規定に準拠するものとする。SAJ 特別規定については別途記載する。この共通事項と各年代別のものを両方参照すること。

用具について（抜粋）

1. スキー板について 各年代別のページを参照すること。なお購入の際には用品ルールに精通した販売店と相談をし、年代別 FIS 規定に適合したものを購入すること。
2. ビンディングについて プレート類を取り付ける際、スキー滑走面からブーツソールまでの高さは最大 50mm とする。
3. スキー靴について ブーツソールから踵の下まで、すべての部品を含めた厚みは最大 43mm とする。（許容値+0.5 mm）

4. レーシングスーツについて SL を除くすべての FIS および SAJ レースで使用されるレーシングスーツは、FIS 規定の空気透過率基準をクリアしなければならない。

※SAJ 公認レースにおける特例

- ・全ての SAJ 公認レースにおいて FIS ラベルのあるスーツを着用すること。ただし K1、K2 およびマスターズにおいては除外とする。

5. ヘルメットについて 全ての FIS および SAJ 公認大会では、新規格対応表示（FIS ステッカー[RH2013]）が明示されているヘルメットの着用を義務とし、DH、SG、GS 競技に適用される。メーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。SL では、ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認めるが、EN1077 または ASTM2040 認証が必須である。

※SAJ 特別規定 SL の FIS 規定については推奨とする。ナショナルエンブレムの貼付はナショナルチーム及び日本代表チームとして海外で競技に参加する場合は必須とする。ただしナショナルエンブレムを貼付せず、ヘッドスポンサーステッカーを貼付する場合は、前面におおよそ高さ 5cm のスペースを空けること。

6. バックプロテクターについて U16 以下はバックプロテクターの使用を推奨する。

7. 2026/2027 SAJ公認大会及びFIS公認大会のSG種目において使用できるスキーについて
FIS公認・SAJ公認レース マスターズ、ユースを除く公認大会で使用可能なスキーには、以下のいずれかが記載されていなければならない。

- 長さ・ラディウス(R)・ウェスト幅(WW)・ショルダー幅（トップ幅WS）4つの数値記載
- FIS ラベルのマーキングプリント

8. 耐切創性アンダーウェアの着用義務について

26 - 27 より全ての FIS アルペンスキーイベントに出場する場合は、着用が義務付けられている。SAJ 公認レースにおいては、2026/2027 シーズンは「強く推奨する」、こととする。

2026/27 シーズン スキー用具に係る国内運用規定について

年齢区分：FIS においては学年に関係なく、生年でカテゴリーが決定する。

FIS

Years of Birth	Category
2014	U14
2012	U16
2011	U16
2010	U18

SAJ

学年	レース区分	国スポ
1 学年	K2	参加不可
2 学年	K2	参加不可
3 学年	K2	少年組

スキーについて：

1. SAJ 特別規定

K2 においては FIS U16 規定を適用する。

ただし SG に関しては推奨とする。**SG スキーは男女とも長さ 181cm 以上、ラディウス 25m 以上とする。*2026-27 シーズンより適用**

2. 共通事項

スキーのウェスト幅 65mm 以下 (SG / GS)

3. 個別事項

FIS U14 規定	SG		GS		SL
	Length	Radius	Length	Radius	Length
女子	規定なし*	規定なし*	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上
男子	規定なし*	規定なし*	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上

*SAJ 公認大会においては体格、体力、技能に適応したスキーを使用すること。

FIS U16 規定	SG		GS		SL
	Length	Radius	Length	Radius	Length
女子	183cm 以上	30m 以上	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上
男子	183cm 以上	30m 以上	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上

2026/27 シーズン スキー用具に係る国内運用規定について

年齢区分：FIS においては学年に関係なく、生年でカテゴリーが決定する。

FIS

Years of Birth	Category
2011	U16
2010	FIS (U18)
2009	FIS (U18)
2008	FIS (U21)

SAJ

学年	レース区分	国スポ
1 学年	K2* / SAJ	少年組
2 学年	SAJ	少年組
3 学年	SAJ	少年組

*早生まれに限るが、出場可能大会は限定される。詳細は大会要綱を確認すること。

スキーについて：

1. SAJ 特別規定

K2 においては FIS U16 ルールを適用する。

2. 共通事項

スキーのウェスト幅 65mm 以下 (DH / SG / GS)
63mm 以上 (SL)

3. 個別事項

FIS U16 規定	SG		GS		SL
	Length	Radius	Length	Radius	Length
女子	183cm 以上	30m 以上	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上
男子	183cm 以上	30m 以上	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上

FIS 規定	DH			SG			GS			SL	
	Length	Radius	weight	Length	Radius	weight	Length	Radius	weight	Length	weight
女子	210cm *~ 218cm	50m 以上	5.2kg 以下	205cm *~ 215cm	40m 以上	5.0kg 以下	188cm *~ 192cm	30m 以上	4.9kg 以下	155cm 以上	4.5kg 以下
男子	218cm *~ 223cm	50m 以上	5.3kg 以下	210cm *~ 218cm	45m 以上	5.1kg 以下	193cm *~ 200cm	30m 以上	5.1kg 以下	165cm 以上**	4.6kg 以下

*FIS / YOG / NJC においては -5cm の許容あり

**U18 初年度は -10cm の許容あり

スキーの重さは、スキー+プレート+ビンディング

2026/27 シーズン スキー用具に係る国内運用規定について

年齢区分：FIS においては学年に関係なく、生年でカテゴリーが決定する。

FIS

Years of Birth	Category
2008	FIS (U21)
2007	FIS (U21)
2006	FIS (U21)
2005	FIS
2004	FIS

SAJ

学年	レース区分	国スポ
全学年	SAJ	成年 A 組

スキーについて：

1. 共通事項

スキーのウェスト幅 65mm 以下 (DH / SG / GS)
63mm 以上 (SL)

2. 個別事項

FIS 規定	DH			SG			GS			SL	
	Length	Radius	weight	Length	Radius	weight	Length	Radius	weight	Length	weight
女子	210cm *～ 218cm	50m 以上	5.2kg 以下	205cm *～ 215cm	40m 以上	5.0kg 以下	188cm *～ 192cm	30m 以上	4.9kg 以下	155cm 以上	4.5kg 以下
男子	218cm *～ 223cm	50m 以上	5.3kg 以下	210cm *～ 218cm	45m 以上	5.1kg 以下	193cm *～ 200cm	30m 以上	5.1kg 以下	165cm 以上**	4.6kg 以下

*FIS / YOG / NJC においては-5cm の許容あり

スキーの重さは、スキー+プレート+ビンディング

年齢区分早見表

生年	学年	FIS 区分	SAJ 区分	国スポ区分	
2005	大 4 早	FIS	シニア	成年 A 組	
	大 3				
2006	大 3 早	U 2 1 (FIS)			
	大 2				
2007	大 2 早				大 1
	大 1				
2008	大 1 早			高 3	
	高 3				
2009	高 3 早	U 1 8 (FIS)			
	高 2				
2010	高 2 早		高 1		
	高 1				
2011	高 1 早	U 1 6 (Youth)	K 2		
	中 3				
2012	中 3 早			中 2	
	中 2				
2013	中 2 早	U 1 4 (Youth)			
	中 1				
2014	中 1 早		小 6		
	小 6				
2015	小 6 早		K 1		
	小 5				
2016	小 5 早				

使用可能スキー早見表

種目	性別	数値	FIS Level11 以上	FIS Level12 以下 SAJ (除ユース)	SAJ (ユース)			
					K2 (FIS U16 と同等)		K1 (FIS U14 と同等)	
						SAJ 特別ルール		SAJ 特別ルール
DH	女子	長さ	210～218cm	205～218cm	－	－	－	－
		ウェイト	5 0 m	5 0 m	－	－	－	－
		重さ	5.2kg 以下	5.2kg 以下				
	男子	長さ	218～223cm	213～223cm	－	－	－	－
		ウェイト	5 0 m	5 0 m	－	－	－	－
		重さ	5.3kg 以下	5.3kg 以下				
SG	女子	長さ	205～215cm	200～215cm	1 8 3 cm 以上	1 8 1 cm	－	体格、体力、 技能に適した もの
		ウェイト	4 0 m	4 0 m	3 0 m	2 5 m	－	
		重さ	5.0kg 以下	5.0kg 以下				
	男子	長さ	210～218cm	205～218cm	1 8 3 cm 以上	1 8 1 cm	－	
		ウェイト	4 5 m	4 5 m	3 0 m	2 5 m	－	
		重さ	5.1kg 以下	5.1kg 以下				
GS	女子	長さ	188～192cm	183～192cm	188cm 以下	－	188cm 以下	1 3 0 cm
		ウェイト	3 0 m	3 0 m	1 7 m	－	1 7 m	1 4 m
		重さ	4.9kg 以下	4.9kg 以下				
	男子	長さ	193～200cm	188～200cm	188cm 以下	－	188cm 以下	1 3 0 cm
		ウェイト	3 0 cm	3 0 cm	1 7 m	－	1 7 m	1 4 m
		重さ	5.1kg 以下	5.1kg 以下				
SL	女子	長さ	1 5 5 cm	1 5 5 cm	1 3 0 cm	－	1 3 0 cm	－
		重さ	4.5kg 以下	4.5kg 以下				
	男子	長さ	1 6 5 cm	1 6 5 cm*1	1 3 0 cm	－	1 3 0 cm	－
		重さ	4.6kg 以下	4.6kg 以下				

*1:U18 1年目のみ、-10 cmの許容差を認める。

*スキー長はスキー板に記載されている数値で判断する。

*JOC ジュニアオリンピックカップ K1 カテゴリーは上記のスキーを利用すること。

スキーの重さは、スキー＋プレート＋ビンディング

*原文との相違が見られる場合は、原文を優先する。

SAJ 特別ルール

2026/2027

(2026 年 12 月 1 日版)

SAJ 特別ルール

FIS 各種ルール日本語版で不自然な日本語や翻訳の間違いなどがあれば、Google Form に記入し送信をしてください。



<https://forms.gle/7iaEgB5GbW9Lwr2r9>

1. SAJ における各種競技規則は FIS の各種競技規則に準じる。日本語訳に疑義が生じた場合は英語版を優先とする。
2. 様々なルール内の文言については、FIS は SAJ、U16 は K2、U14 は K1 とするなど、適宜国内の実情に合わせた文言に読み替えるものとする。
3. 担当 TD は SAJ レースにおいて、ルールに関してすべて適合していることを確認した上で業務に当たる。
4. 各ルールの詳細はそれぞれのルール最新版を参照のこと。

ICR: The International Ski Competition Rules

SACE: Specifications for Alpine Competition Equipment

RAP: Rules for the FIS Alpine Points

SAJ 特別ルール

ICR 606.2.2 すべてのアルペン競技種目（スラロームを除く）では、オリンピック冬季大会、FIS 世界選手権、FIS ワールドカップ（レベル 0）、FIS コンチネンタルカップ、ユニバーシアード、FIS ジュニア世界選手権（レベル 1）の競技スーツには FIS 競技用品仕様に適合性を証明するラベルが必要である。レベル 0 および 1 の場合、ラベルのない競技用スーツを着用している競技者はスタートを許可されない (627.2)。

SAJ 公認レースにおける特例

- ・ 全ての SAJ 公認レースにおいてラベルのあるスーツを着用すること。ただし K1、K2 およびマスターズにおいては除外とする。

ICR 901.1.4 U16 – U14 コース

- 200m-350m

U16 のジャイアントスラロームは 2 本レースでなければならない。U14 においては主催者が、1 本レースか 2 本レースにするかを選択することができる。

SAJ 公認レースにおける特例

- ・ 特例として下限を 160m とする。ただし下限が 200m となるように努力をする。
- ・ SL の SAJ 公認コースで行うことも可能とする。ただしその他はすべてルールに適合していることを TD は確認すること。

ICR 1001.1.3 U16 - U14 コース

- 250m-450m

SAJ 公認レースにおける特例

- ・ GS の SAJ 公認コースで行うことも可能とする。ただしその他はすべてルールに適合していることを TD は確認すること。

SACE 1.1.2 スキーにおける数値表示について

スキーのマーキングは必須である。スキーの長さ、ラディウス（SL を除く）、スキーのウエスト幅、スキーのショルダー幅（SL を除く）が記載されていなければならない。競技用スキーに関する FIS の仕様に適合していることを証明する、取り外しできない方法でデザインに組み込まれた特定の標準化された FIS ラベルを使用しなければならない。ラベルは測定値の代わりに、または測定値に加えて使用することができる。製造者は、毎年、用具の仕様に適合していることを確認しなければならない。

SAJ 公認レースにおける特例

- ・ K2、K1 のスキーについて

基準を満たしていれば、スキーのウエスト幅が記載されていなくとも使用可とする。

SACE 1.1.2 U16-U14 使用スキーについて

種目	性別	数値	U14	K1 SAJ 特別規定	U16	K2 SAJ 特別規定
SG	男女	長さ	-	体格、体 力、技能に 適したもの	183cmMin	181cm
		ラディウス	-		30m	25m
GS	男女	長さ	188cmMax	130Min	188cmMax	-
		ラディウス	17m	14m	17m	-

SACE 1.1.2 男子におけるスラロームスキーの長さについて

SAJ 公認大会において、高校 1 年生の早生まれは、FIS 1 年目と同様の扱いとし、155cm 以上のスキーを使用するものとする。

ただし、高校 2 年生早生まれ(1 月 1 日～4 月 1 日生)は FIS 1 年目となるため、FIS 公認大会および SAJ 公認大会においても 155cm の長さのスキーを使用することができる。

参考情報：詳細は各条項を確認すること。

ICR 607.3 国際競技会年齢区分

生年	学年	FIS 区分	SAJ 区分	国スポ区分
2005	大 4 早	FIS	シニア	成年 A 組
	大 3			
2006	大 3 早	U 2 1 (FIS)		
	大 2			
2007	大 2 早			
	大 1			
2008	大 1 早			
	高 3			
2009	高 3 早			U 1 8 (FIS)
	高 2			
2010	高 2 早			
	高 1			
2011	高 1 早	U 1 6 (Youth)	K 2	
	中 3			
2012	中 3 早			
	中 2			
2013	中 2 早	U 1 4 (Youth)		K 1
	中 1			
2014	中 1 早			
	小 6			
2015	小 6 早			
	小 5			
2016	小 5 早			

FIS 区分	生年	SAJ 区分	生年
マスターズ A (男子)	1996-1967	A グループ(男子)	1996-1967
マスターズ B(男子)	1966-	B グループ(男子)	1966-
マスターズ C(女子)	1996-1967	C グループ(女子)	1996-1967
マスターズ D(女子)	1966-	D グループ(女子)	1966-

SACE 1.1.2 使用可能スキー早見表

Parameter	種目	OWG/WSC/WC/WJC/COC (Level 0-1)	FIS/YOG/NC/ENL/SAJ (Level 2-3-4)	U14	K1 SAJ 特別規定	U16	K2 SAJ 特別規定	Masters**
長さ(cm)	DH Women	210Min 218Max	205Min 218Max	-		-		-
	DH Men	218Min 223Max	213Min 223Max	-		-		-
	SG Women	205Min 215Max	200Min 215Max	-		183Min	181	180Min ***
	SG Men	210Min 218Max	205Min 218Max	-		183Min	181	185Min ***
	GS Women	188Min 192Max	183Min 192Max	188Max	130Min	188Max		175Min
	GS Men	193Min 200Max	188Min 200Max	188Max	130Min	188Max		180Min
	SL Women	155Min	155Min	130Min		130Min		-
	SL Men	165Min	165Min *	130Min		130Min		-
	*	155cm Men FIS 初年度に限る。						
	**	女子 55 歳以上、男子 65 歳以上は長さの制限なし。						
	***	GS スキーの使用も可。スキーの長さは必須。						
スキーの重さ(kg)	DH Women	5.2Max	5.2Max	-		-		-
	DH Men	5.3Max	5.3Max	-		-		-
スキー + プレート + ビンディング	SG Women	5.0Max	5.0Max	-		-		-
	SG Men	5.1Max	5.1Max	-		-		-
	GS Women	4.9Max	4.9Max	-		-		-
	GS Men	5.1Max	5.1Max	-		-		-
	SL Women	4.5Max	4.5Max	-		-		-
	SL Men	4.6Max	4.6Max	-		-		-
ラディウス(m)	DH Women	50Min	50Min	-		-		-
	DH Men	50Min	50Min	-		-		-

	SG Women	40Min	40Min	-		30Min	25Min	-
	SG Men	45Min	45Min	-		30Min	25Min	-
	GS Women	30Min	30Min	17Min	14Min	17Min		-
	GS Men	30Min	30Min	17Min	14Min	17Min		-
ウエスト幅(mm)	DH Women	65Max	65Max	-		-		-
	DH Men	65Max	65Max	-		-		-
	SG Women	65Max	65Max	-		65Max		65Max
	SG Men	65Max	65Max	-		65Max		65Max
	GS Women	65Max	65Max	65Max		65Max		-
	GS Men	65Max	65Max	65Max		65Max		-
	SL Women	63Min	63Min	-		-		-
	SL Men	63Min	63Min	-		-		-
ショルダー幅(mm)	DH Women	95Max	95Max	-		-		-
	DH Men	95Max	95Max	-		-		-
	SG Women	95Max	95Max	-		-		-
	SG Men	95Max	95Max	-		-		-
	GS Women	103Max	103Max	-		-		-
	GS Men	103Max	103Max	-		-		-
トップ高(mm)	DH/SG	30Min	30Min	-		-		-
	GS/SL	50Min	50Min	-		-		-
テール高(mm)	DH/SG	10Max	10Max	-		-		-
	GS/SL	10Max	10Max	-		-		-

SACE 1.1.2 使用可能スキー早見表

脚注

- * 155cm Men FIS 初年度に限る。
- ** 女子 55 歳以上、男子 65 歳以上は長さの制限なし。
- *** GS スキーの使用も可能であるが、スキーの長さは必須。
- **** スキーのマーキングは必須である。スキーの長さ、ラディウス（SL を除く）、スキーのウエスト幅、スキーのショルダー幅（SL を除く）が記載されていなければならない。競技用スキーに関する FIS の仕様に適合していることを証明する、取り外しできない方法でデザインに組み込まれた特定の標準化された FIS ラベルを使用しなければならない。ラベルは測定値の代わりに、または測定値に加えて使用することができる。製造者は、毎年、用具の仕様に適合していることを確認しなければならない。

SAJ 公認レースにおける特例

- * SAJ 公認大会において、高校 1 年生の早生まれは、FIS 1 年目と同様の扱いとし、155cm 以上のスキーを使用するものとする。
ただし、高校 2 年生早生まれ（1 月 1 日～4 月 1 日生）は FIS 1 年目となるため、FIS 公認レースおよび SAJ 公認レースにおいても 155cm の長さのスキーを使用することができる。
- ***** 体格、体力、技能に適したものを使用すること。
- ***** JOC ジュニアオリンピックカップ K1 カテゴリーは上記のスキーを利用すること。

PRECISIONS AND INSTRUCTIONS FOR ALPINE SKIING) 2026/2027 シーズン用

南半球版 (v.08.07.2026)

FIS 理事会により承認: 2025 年 5 月 5 日 ポルトロス(SLO)および 2026 年 6 月 10 日 ベオグラード(SRB)

アルペン競技者クラシフィケーション小委員会

FIS ポイントリスト

5.3 締切日および有効期限は FIS ウェブサイト上に掲載される。FIS ポイントリストは毎週更新される。

604. 4. 1 主催者は、最初のチームキャプテンミーティングの 4872 時間前から 24 時間前（第 215.1 条）の間で、最終エントリー期日（第 213.8 条）を決定しなければならない。

コースおよび雪面の準備 (Course and surface preparation)

696 FIS カレンダーに掲載されているすべての競技において、競技コースは最初のジュリーインスペクションの前に完全に準備され、レースができる状態になっていなければならない。これには、チームが到着する前に、テクニカルアドバイザーの報告書または公認報告書に指定されているすべての設置物、あるいは主催者と技術代表（オリンピック冬季競技大会、FIS 世界スキー選手権大会、およびワールドカップにおいては、レフェリーまたはアシスタントレフェリー）の間で合意されたすべての設置物が含まれなければならない。すべての施設（スタート、コース、およびフィニッシュエリア）は、最初のジュリーインスペクションの前に完全に準備され、レースができる状態になっていなければならない。競技は、そのレースレベルに適した、可能な限り最も硬いコース表面で行われるべきである。ジュリーと組織委員会は、すべての関連する変数を考慮に入れ、天候および雪面コンディションの適切な計画と管理を共同で確実にしなければならない。

ダウンヒル

~~703.2 コースの準備とインスペクション (Preparation and Inspection of the Course)~~

~~703.2.1 FIS カレンダーに掲載されているすべてのダウンヒル競技において、競技コースは最初のジュリーインスペクションの前に完全に準備され、レース準備が整っていないなければならない。チームが到着する前に、テクニカルアドバイザーまたは公認報告書に定められた、あるいは主催者とテクニカルディレクター（オリンピック冬季競技大会、FIS 世界選手権大会、ワールドカップにおいてはレフェリーまたはアシスタントレフェリー）の間で決定されたすべての設置物とともに利用可能でなければならない。~~

~~704.3 レース準備の完了 (Race-ready Preparation) 全施設（スタート、コース、フィニッシュエリア）は、最初の公式トレーニング日までに完全に準備され、レースができる状態になっていなければならない。~~

スラローム

~~802.1.4 コースの準備 (Preparation of the Course) スラローム競技は、可能な限り硬いコース表面で行われなければならない。レース中に降雪があった場合、コースチーフはそれが踏み固められるか、可能であればコースから除去されることを確実にしなければならない。~~

ジャイアントスラローム

~~902.2 コースの準備 競技コースはダウンヒル競技と同様に準備されなければならない。ゲートが設置され、競技者がターンしなければならないコースの部分は、スラロームと同様に準備されなければならない。~~

スーパーG

~~1002.2 コースの準備 競技コースはダウンヒルコースのように準備されなければならない。ゲートがあり競技者が方向を変えるコースセクションは、スラローム用に準備されなければならない。~~

パラレル

1221 定義

パラレルは、2 人の競技者が 2 つのコースを同時に並んで滑り降りる競技である。コースの設置、地形の構成、および雪面の準備は、可能な限り平等でなければならない。

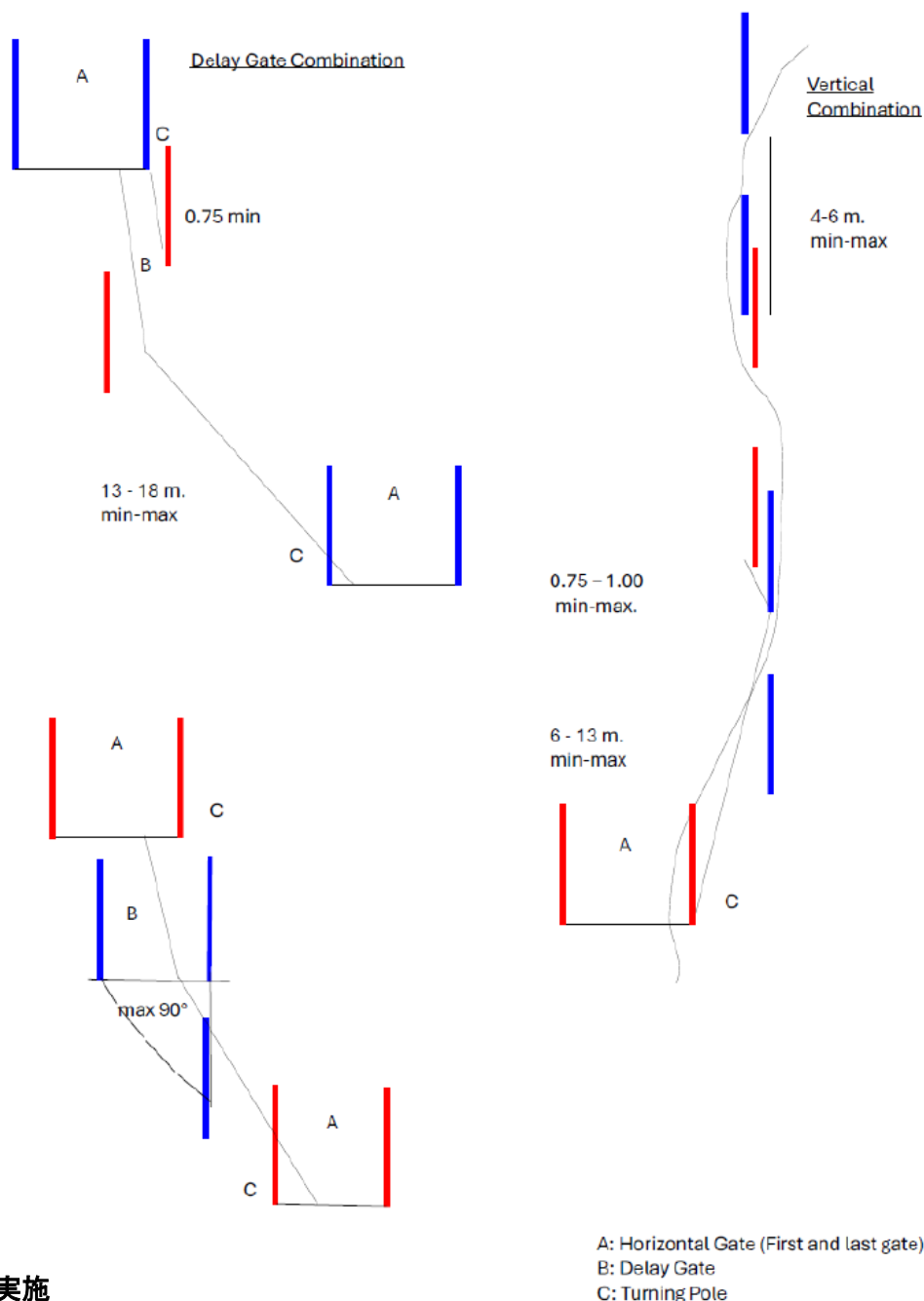
1223.2 競技コースの全幅にわたり、両方のコースで同様のレース条件を提供できるよう、~~スラロームのコース準備と同様に~~雪は一貫して硬くなければならない。

801.2.3 ゲートの幅は最小 4m、最大 6m でなければならない。
連続するゲートのターニングポールからターニングポールまでの距離は、6m 以上 13m 以下でなければならない（すべてのカテゴリーに適用）。ただし、U16 - U14 競技の例外：7m から 11m の間とする。

コンビネーション（ヘアピンまたはバーティカル）内のゲート間の距離は、0.75m 以上 1m 以下でなければならない。ヘアピンまたはバーティカルコンビネーションのゲートは直線上に設置しなければならない。ディレイドゲート（遅延ゲート）は、ターニングポールからター

ニングポールまでの距離が最小 ~~4~~13m、最大 18m (U16-U14 競技は 15m) でなければならない。ディレイドコンビネーション内のゲート間の距離は、いずれのターニングポールからも 0.75m 以上でなければならない。

ディレイドゲートコンビネーションは、選手がスキーのエッジを切り替えることなくコンビネーションを滑り抜けられるものでなければならない。ディレイドゲートの外側のポールは、ターニングポールに対して水平線から最大 90°の角度内に配置されなければならない、レーシングラインを妨げてはならない。



スラロームの実施

806.1 2回または3回のラン

スラロームは、常に2つまたは3つの異なるコースでの2回または3回のランによって決定されなければならない。

両方のすべてのコースは、ジュリーによって決定された順序で次々に使用されなければならない。両方の複数のコースで同時にスタートする2つのグループへの競技者の分割は許可されない。可能な限り、両方のすべてのランは同じ日に開催されるべきである。

FIS 理事会により提案は承認された。（エントリーリーグ／レベル4のみ対象）

コースセッティング

1003.1.1 地形を最大限に活用してゲートを設置することが推奨される。~~第803.3条によるゲートコンビネーションは、少数の場合のみ許可される。~~連続するターニングポール間の距離は25m未満にすることはできず、ディレイドゲートは ただし少なくとも 15m なければならない。

アルペンワールドカップ小委員会

SRS（スキーレーシングサプライヤー）

小委員会は、SRS を1票の議決権を持つ小委員会メンバーとして承認することを提案する。

新条文：メディアの義務

22. メディアの義務

公式な国際シグナルコンテンツ（国際中継映像）の一部として、イベント中にアスリートに対して以下のメディア義務が適用される。レース前の追加コンテンツの機会は、放映権保持者と協力して実施され、アスリート、彼らのパフォーマンス環境、および競技の瞬間という性質を完全に尊重することを確保しながら、追加コンテンツとしてメディア権利ライセンスに分配される場合がある。

22.1 インспекション後のインタビュー

インспекションに続き、2～4名のアスリートがFISメディアコーディネーターによって、放送事業者および権利保持者と協力して選出され、国際シグナル用のインタビューを行う場合がある。選出は編集上の関心やストーリー展開に基づいて行われる。最もリクエストの多いアスリートのインタビュー回数を減らすため、現地放送事業者からのリクエスト数も考慮される。選出は競技の前日に行われ、チームキャプテンミーティング後に通知される。スラローム、ジャイアントスラローム、およびコンバインド（複合）種目では、1本目と2本目の両方の後にインспекション後インタビューが行われる場合がある。

22.2 滑走後のリーダーボードへの滞在

暫定トップに立っているアスリートは、自身のランの後、以下の時点までリーダーエリア／リーダーボードに留まることが義務付けられる：

- ・技術系種目（ジャイアントスラロームおよびスラローム）の1本目：ビブ15番まで
- ・高速系種目（ダウンヒルおよびスーパーG）：ビブ30番まで

・ 2 本制種目の 2 本目終了まで

22.3 現地放送への対応（技術系種目 1 本目）

技術系種目の期間中、1 本目でビブ 15 番以降のリーダーは、現地放送事業者とのインタビューに最大 10 分間対応することが義務付けられる。

22.4 レース後の放送インタビュー

上位 3 名（表彰台登壇選手）は全員、要請があれば現地放送事業者からのインタビューに応じることが義務付けられる。高速系種目の場合、このようなインタビューは競技がまだ進行中に行われることがある。その他のすべてのアスリートも、レース結果に関わらず、編集上の関心や放送事業者の要請に基づいてインタビューに対応することが期待される。

22.5 ウィニングラン・インタビュー

レース勝者は「ウィニングラン」インタビューを行うことも義務付けられ、これは FIS メディアコーディネーターによって進行され、公式コンテンツとして国際映像信号に挿入される。編集上のニーズに基づき、上位 3 名、タイトルが確定した際の種目別または総合のリーダー、あるいは指定された「本日のアスリート」などを含め、FIS メディアコーディネーターと調整の上、追加のインタビューが行われる場合がある。

22.6 表彰式

以下を参照：

- ・ アルペンワールドカップルール：第 9.4.1 条および第 12.3 条
- ・ 国際競技規則（ICR）：第 205.4 条

22.7 チームラジオ（ワールドフィード・エンハンスメント）

ワールドフィードの一部として、各国スキー連盟（NSA）との協力のもと、チームラジオシステムが導入される。チームラジオが運用されている場合、すべての NSA チームの参加が義務付けられる。これには、国際映像信号への統合のために、現地の競技チーム無線通信への管理されたアクセスを許可することが含まれる。すべてのコンテンツは、専門の編集チームによる編集上の選定、フィルタリング、および承認の対象となり、放送基準、アスリートの保護、および編集上の完全性の遵守を確実にする。

22.8 不遵守（Non-Compliance）

上記の義務に従わない場合、ジュリーによって制裁が科される。不遵守が繰り返される場合は、罰金が科されることがある。金銭的ペナルティの後にも不遵守が続く場合は、さらなる規律処分のために、該当する所属国スキー連盟に事案が引き継がれさらなる懲戒処分が求められることがある。

アルペンコース小委員会

公認手続き

650.5.3

インスペクター

申請者から各国スキー連盟を経由してアルペンコース小委員会の委員長に公認申請が届いた後、委員長はインスペクターを指名する。インスペクターは直ちに申請者に連絡してインスペクションの日時を決め、インスペクションの前に公認書類のコピーを受け取る。インスペクション後、追加の作業が必要ない場合、インスペクターはインスペクション報告書を作成する。競技コースに改善が必要な場合、インスペクターはこれらを申請者に指示し、最終的なオンラインインスペクション報告書を記入する前にそれらの作業が実施されたことを確認する。他のすべての書類をチェックした後、インスペクターは「オンライン公認システム (Homologation On Line System)」を通じて FIS ウェブサイトに書類一式をアップロードする。

競技コースは雪がない状態でインスペクションされるべきである：新しいコースの場合、コースは最初に雪がない状態でインスペクションされなければならない ~~夏季インスペクションに加えて、冬季の異なる条件を考慮して、冬季に2回目のインスペクションが必要かどうかを決定することは、インスペクターの裁量に委ねられている。~~夏季インスペクションに加えて、インスペクターは、雪によって生じる可能性のある異なる条件を考慮し、2回目の冬季インスペクションが必要かどうかを判断する裁量権を持つ。~~これは特に安全規則やネットの配置に適用される。~~競技コースが国際レースまたは指定されたイベントに適していない場合、インスペクターはインスペクション報告書を作成し、アルペンコース小委員会の委員長に送付する。その後、申請は削除され、各国スキー連盟に通知される。

コース

702.3

コースレイアウトに関する特別規則

コース幅は通常、約 ~~3040~~3040m とする。~~競技コース公認のために割り当てられた競技コースの公認権限を持つ~~インスペクターは、この幅が ~~十分か~~ 適切か どうかを判断し、必要に応じて拡張を ~~命じることができる~~ 命じる。インスペクターはまた、ラインおよび地形の要件に応じて、狭い部分の前後の競技コースのエリアがこれを可能にする ~~限り~~ 条件において、約 ~~3040~~3040m 未満の幅を許可することができる：必要な安全設置物のために十分なスペースを確保しなければならない。競技コースは適切なコースセッティングのために十分な幅を維持しなければならない。潜在的な ~~転倒~~ 転倒 ゾーンの安全設置物は、あらかじめ ~~必要に応じてカーブの外側に計画されるものとする~~ されるべきである。~~速度をコントロールする可能性を設けるべきである~~ コースセッティングにおける適切な速度コントロールは、特にリップ、ドロップオフ、およびジャンプへのアプローチに対してなされなければならない。

競技コース沿いおよびフィニッシュエリアを含む最小限の安全設置物を特定した保護計画が、公認報告書に提供されなければならない。広範な使用と複数回の再公認を通じてその機能性が証明されている、十分に確立されたクラシックなレースコースは、この幅を大幅に下回る長いセクションを含むことができる。

コースのすべての部分を必ずしもフルスピードで滑る必要はない。表面は自然な状態のまま残されてもよい。

競技コースを外れた場合に競技者が衝突する可能性のある障害物は、必要に応じてスリップシートとともに、高い安全ネット、安全フェンス、パッド、または同様の手段で可能な限り十分に保護されなければならない。

安全設置物の機能は、アルペンスキーに典型的な気象条件に耐えうるものでなければならない。

802. 1. 1

オリンピック冬季競技大会および FIS 世界スキー選手権大会では、コースは約 33% から 45% の傾斜を持つ斜面に設置されなければならない。約 33% を下回ることも認められるが、約 52% を超えることはコースの非常に短い部分に限られなければならない。競技コース沿いおよびフィニッシュエリアを含む最小限の安全設置物を特定した保護計画が、公認報告書に提供されなければならない。

802. 2

幅

競技コース幅は約 40m とするべきであり、特に同じ斜面に 2 つのランが設置される場合は、必要な安全設置物のために十分なスペースを確保しなければならず、競技コースは適切なコースセッティングのために適切な幅を維持しなければならない。

902. 1

コースの一般的特性

地形は、うねりがあり起伏に富んでいることが望ましい。競技コースは通常、約 40m の幅がなければならない。

競技コースの公認を権限づけられたインスペクターは、この幅が適切かどうかを判断し、必要であれば広げるよう命じることができる。インスペクターはまた、ラインおよび地形の要件に応じて、狭い部分の前後のコースのエリアがこれを可能にする限り 条件において、約 40m 未満の幅を許可することができる：必要な安全設置物のために十分なスペースを確保しなければならず、競技コースは適切なコースセッティングのために適切な幅を維持しなければならない。

競技コース沿いおよびフィニッシュエリアを含む最小限の安全設置物を特定した保護計画が、公認報告書に提供されなければならない。

1002

コース

1002. 1

コースの一般的特性

地形は、可能であればうねりがあり起伏に富んでいるべきである。競技コースは通常、約 ~~30~~ 40m の幅がなければならない。

競技コースの公認を権限づけられたインスペクターは、この幅が適切かどうかを判断し、必要であれば広げるよう命じることができる。インスペクターはまた、ラインおよび地形の要件に応じて、狭い部分の前後の競技コースのエリアがこれを可能にする限り条件において、約 3040m 未満の幅を許可することができる。必要な安全設置物のために十分なスペースを確保しなければならない、競技コースは適切なコースセッティングのために適切な幅を維持しなければならない。

潜在的な転倒ゾーンの安全設置物が計画されなければならない。リップ、ドロップオフ、およびジャンプへのアプローチでは、コースセッティングにおける適切な速度コントロールが講じられなければならない。

競技コース沿いおよびフィニッシュエリアを含む最小限の安全設置物を特定した保護計画が、公認報告書に記載されなければならない。

長期にわたる使用実績と複数回の再公認を通じてその機能性が証明され、定評ある伝統的なレースコースは、この幅を大幅に下回る長いセクションを含むことができる。

競技用品委員会

機能的スキーシステム：スキー、インターフェース、リリースビンディング

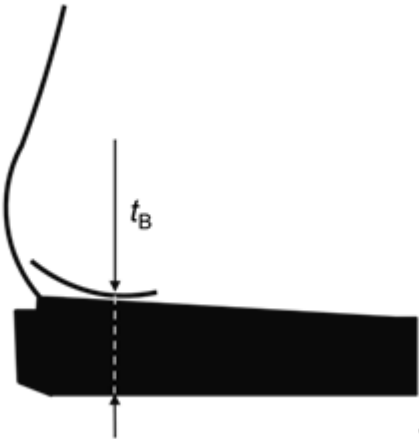
1.2 Component A: Alpine racing skis ^{c1}						
Parameter ^{c2}	種目 ^{c3}	OWG/WSC/WC ^{c4} /WJC/COC ^{c5} (Level 0-1) ^{c6}	FIS/YOG/NC/ ENL ^{c7} (Level 2-3-4) ^{c8}	U14 ^{c9}	U16 ^{c10}	Masters** ^{c11}
スキーの長さ ^{c12} <i>l_s</i> (cm) (±) **** ^{c13}	DH Women ^{c14}	210 _{Min} 218 _{Max} ^{c15}	205 _{Min} 218 _{Max} ^{c16}			
	DH Men ^{c17}	218 _{Min} 223 _{Max} ^{c18}	213 _{Min} 223 _{Max} ^{c19}			
	SG Women ^{c20}	205 _{Min} 215 _{Max} ^{c21}	200 _{Min} 215 _{Max} ^{c22}		183 _{Min}	180 _{Min} *** ^{c23}
	SG Men ^{c24}	210 _{Min} 218 _{Max} ^{c25}	205 _{Min} 218 _{Max} ^{c26}		183 _{Min}	185 _{Min} ***
	GS Women ^{c27}	188 _{Min} 192 _{Max} ^{c28}	183 _{Min} 192 _{Max} ^{c29}	188 _{Max}	188 _{Max}	175 _{Min}
	GS Men ^{c30}	193 _{Min} 200 _{Max} ^{c31}	188 _{Min} 200 _{Max} ^{c32}	188 _{Max}	188 _{Max}	180 _{Min} ^{c33}
	SL Women ^{c34}	155 _{Min} ^{c35}	155 _{Min} ^{c36}	130 _{Min}	130 _{Min}	
	SL Men ^{c37}	165 _{Min} ^{c38}	165 _{Min} * ^{c39}	130 _{Min} ^{c40}	130 _{Min} ^{c41}	
	*155cm Men U18 (first year) at FIS ^{c42}					
	**No length restriction for Women above 55 and Men above 65 years of age ^{c43}					
	*** GS Skis permitted. Minimum ski length for SG skis is compulsory ^{c44}					
スキーの重さ ^{c45} (kg) ^{c46}	DH Women ^{c47}	5.2 _{Max}	5.2 _{Max}			
	DH Men ^{c48}	5.3 _{Max}	5.3 _{Max}			
	SG Women ^{c49}	5.0 _{Max}	5.0 _{Max}			
	SG Men ^{c50}	5.1 _{Max}	5.1 _{Max}			
スキー+フート ^{c51}	GS Women ^{c52}	4.9 _{Max}	4.9 _{Max}			
	GS Men ^{c53}	5.1 _{Max}	5.1 _{Max}			
+ビンド ^{c54} インク ^{c55}	SL Women ^{c56}	4.5 _{Max} ^{c57}	4.5 _{Max} ^{c58}			

	SL Men ^{c59}	4.6 _{Max} ^{c60}	4.6 _{Max} ^{c61}			
半径 ^{c62} <i>R</i> (m) (±) **** ^{c63}	DH Women ^{c64}	50 _{Min}	50 _{Min}			
	DH Men ^{c65}	50 _{Min}	50 _{Min}			
	SG Women ^{c66}	40 _{Min}	40 _{Min}		30 _{Min}	
	SG Men ^{c67}	45 _{Min}	45 _{Min}		30 _{Min}	
	GS Women ^{c68}	30 _{Min}	30 _{Min}	17 _{Min}	17 _{Min}	
	GS Men ^{c69}	30 _{Min} ^{c70}	30 _{Min} ^{c71}	17 _{Min} ^{c72}	17 _{Min} ^{c73}	
	SL Women ^{c74}					
	SL Men ^{c75}					
スキーのセンター幅 ^{c76} <i>b_M</i> (mm) (±) **** ^{c77}	DH Women ^{c78}	65 _{Max}	65 _{Max}			
	DH Men ^{c79}	65 _{Max}	65 _{Max}			
	SG Women ^{c80}	65 _{Max}	65 _{Max}			
	SG Men ^{c81}	65 _{Max}	65 _{Max}			
	GS Women ^{c82}	65 _{Max}	65 _{Max}	65 _{Max}	65 _{Max}	
	GS Men ^{c83}	65 _{Max} ^{c84}	65 _{Max} ^{c85}	65 _{Max} ^{c86}	65 _{Max} ^{c87}	
	SL Women ^{c88}	63 _{Min}	63 _{Min}			
	SL Men ^{c89}	63 _{Min} ^{c90}	63 _{Min} ^{c91}			
スキーのトップ幅 ^{c92} <i>b_T</i> (mm) (±) **** ^{c93}	DH Women ^{c94}	95 _{Max}	95 _{Max}			
	DH Men ^{c95}	95 _{Max}	95 _{Max}			
	SG Women ^{c96}	95 _{Max}	95 _{Max}			
	SG Men ^{c97}	95 _{Max}	95 _{Max}			
	GS Women ^{c98}	103 _{Max}	103 _{Max}			
	GS Men ^{c99}	103 _{Max} ^{c100}	103 _{Max} ^{c101}			
	SL Women ^{c102}					
	SL Men ^{c103}					
トップの高さ ^{c104} <i>h_S</i> (mm) (±) ^{c105}	DH/SG ^{c106}	30 _{Min}	30 _{Min}			
	GS/SL ^{c107}	50 _{Min} ^{c108}	50 _{Min} ^{c109}			
テールの高さ ^{c110} <i>h_T</i> (mm) (±) ^{c111}		10 _{Max} ^{c112}	10 _{Max} ^{c113}			

**** スキーへのマーキング（仕様表示）は義務である。スキーの全長、ラディウス（回転半径：SLを除く）、センター幅（ウエスト幅）、およびトップ幅（ショルダー幅：SLを除く）が表示されていなければならない。競技用スキーのFIS仕様に適合していることを証明するため、デザインの一部として取り外し不可能な形で組み込まれた、特定の標準化された『FISラベル』を使用するものとする。このラベルは、測定値の代わりとして、あるいは測定値に加えて使用することができる。メーカーは、機材仕様への適合を毎年証明しなければならない。

スキーブーツ

1.2.1 スキーブーツソールの厚さ

Parameter↵	Category↵	Value↵
Thickness of ski boot soles↵	Women, Men and U14 & U16↵	43 ^{Max} ↵
t_B (mm)↵ (±)↵	U12↵	Should be the same as in the categories U14 and U16↵
	MAS↵	45 ^{Max} (Recommendation)↵
		

1.2.2 スキーブーツの全高

スキーブーツの全高は、ブーツの刻印によって定義されるブーツソール長に関連して設定される。最大ブーツ高（ h_B ）の最大値は以下の通り定義される：

ソール長	Sole length (mm)↵	260↵ 269↵	270↵ 279↵	280↵ 289↵	290↵ 299↵	300↵ 309↵	310↵ 319↵	320↵ 329↵	330↵ 339↵
最大 h_B	Max h_B (mm)↵	365↵	369↵	370↵	372↵	383↵	385↵	401↵	434↵

アルペン競技用具の測定公差

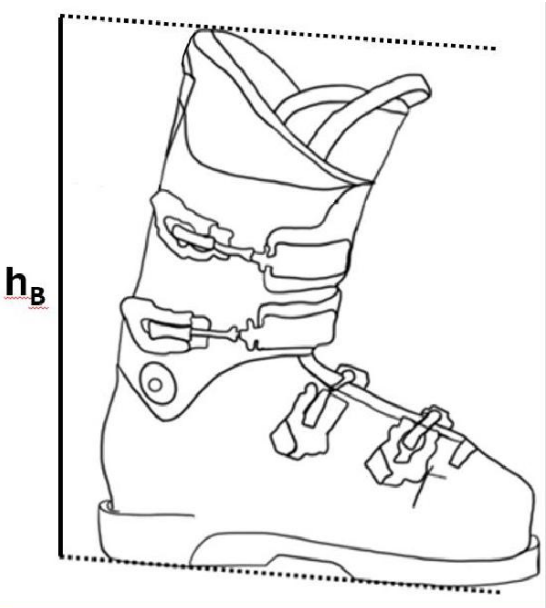
2.1 機能的スキーシステム/スキーブーツ/プロテクター

2.1.1 許容公差値

パラメーター	許容公差値
ブーツ接地面の高さ (h_{BS})	0.1mm
スキーの長さ (l_N)	10mm
スキーの重さ	50g
半径 (R)	1,5% + 1m DHスキーにおける許容公差
スキーのセンター幅 (b_M)	0.1mm
スキーのトップ幅 (b_V)	0.1mm
スキーのトップの高さ (h_S)	2mm
スキーのテールの高さ (h_T)	2mm
スキーブーツソールの厚さ (t_B)	0.5mm
スキーブーツの高さ (h_B)	5mm
バックプロテクターの厚さ	1mm
エアバッグプロテクターの厚さ	1mm

スキーブーツ

3.2.2.2 スキーブーツの全高

定義	スキーブーツのソール底面から、平らな面に置いた状態におけるブーツの最上部までの垂直距離。これには、ブーツのすべてのハードパーツおよびソフトパーツが含まれる。
規格	公差
測定方法	スキーブーツのソールから、競技者が実際に着用する状態にセットされたブーツの最上部（すべてのハードパーツおよびソフトパーツを含む）までの距離 h_B を測定することにより、スキーブーツの高さを決定する。 

測定器	FIS公認測定器 目盛：1mm
注記：測定機器に関する情報は、FISへの要請に応じて入手可能。	

エアバッグ技術を搭載したプロテクター

- 3.5.2.4 アルペン高速系種目におけるエアバッグプロテクターの使用は、以下のように決定される：
- エアバッグシステムは、~~2025/2026 シーズン（2025 年 10 月 15 日開始）から、~~レースレベル 0 および 1 で義務化される~~（ただし、強く推奨されるノルアムカップ、ファーマーカップ、世界ジュニア選手権を除く）。~~
- FIS の用具仕様およびサプライヤーの安全基準（製品説明）への適合および遵守は、以下に示す適合ラベルによって証明されなければならない。取り外し不可能なラベルは、エアバッグプロテクターの外側、背中中央、プロテクターの上端から 1cm 下に配置されなければならない。適合ラベルには次のテキストを含めるものとする：「Conforms to FIS Specifications AIRBAG 2024」。ラベルは最小 20mm×30mm（幅×高さ）のサイズを示さなければならず、競技または公式トレーニングの開始前にアクセス可能（確認可能）でなければならない。~~2025/2026 シーズン~~中、義務付けられた競技における高速系種目の競技および公式トレーニング中に作動可能なエアバッグプロテクターを着用していないアスリートは、スタートを許可されない~~か、失格となる~~（ICR 第 627.2 条）。

耐切創性アンダーウェア

- 3.5.3.4 耐切創性アンダーウェアの導入
- ~~耐切創性アンダーウェアの使用は、すべてのレベルのすべての種目イベントで強く推奨される。~~耐切創性アンダーウェアパンツ（タイツ）の使用は、~~2025/2026 シーズン以降、カテゴリーレースレベル 0 および 1 のすべての FIS アルペンスキーイベントにおいて義務付けられる。~~義務化要件として、腸骨稜（骨盤の上のライン）からスキーブーツの履き口までの間のすべての場所で、FIS-DITF テスト基準に従った最小 3 つ星の保護レベルが必要となる。耐切創性シャツまたはフルスーツの使用も強く推奨される。

マスターズ小委員会

MA 31) コースセッティング

- 主催者（OC）は、経験豊富なコースセッターを手配する責任を負う。マスターズ固有の ICR 規則（例：標高差、コース特性などに関する規定）がある場合を除き、一般的な ICR 規則が適用される。
- 危険な箇所を避け、フォールラインに沿った流れるようなリズムカルなコースをセッティングすべきである。

- 危険なジャンプを伴う極端にハイスピードなコースセッティングは避けること。
 - 急激なターンや長いトラバースなど、無理な減速を強いる特殊なセッティングは避けること。
 - 全ての競技者に公平な条件を確保するため、人工雪を主体とした圧雪車による硬いコースを提供し、コース係員によって継続的に整備・維持管理されること（規則 MA 43 b 参照）。
-
- カテゴリーB および D には FIS B タイプ、直径 27mm のポール、カテゴリーA および C には FIS A タイプ、直径 30mm のポールを使用してコースセッティングを行うことが推奨される。全競技者が同一コースで競技を行う場合は、FIS B タイプ、直径 27mm のポールを使用することが推奨される。

アルペンシチズンレース小委員会

CIT 小委員会の新名称

CIT 小委員会は、名称を「FIS チャレンジリーグ」（FIS Challenge League / FCL）に変更することを提案した。

5. 経費およびリフト券

5.1 エントリー料

エントリー料は、翌シーズンのために春季会議で小委員会によって毎年設定され、主催者によってすべての競技者から徴収される。エントリー料は、イベント前に公式のレース案内（要項）で公表されなければならない。北米については、追加のリフト券費用も明確に公表されなければならない。

5.2 リフト券

主催者は、出場するすべてのアスリートに無料のリフト券を提供しなければならない。例外として、北米では、エントリー料に加えてリフト券費用が請求される場合がある。北米において（付録へのリンクを追加）

5.3 コーチ用リフト券

コーチ用のリフト券は、割引された特別料金で提供されるべきである。

オーバーホーフェン、2026 年 06 月 25 日

アルペン技術代表マニュアル

（公認競技会における技術代表の資格）

アルペン公認競技会技術代表の資格は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 「TD 業務稼働」には、当該シーズン直前のセミナー受講を必須とする。

(2) 本連盟TDのライセンス取得者であること。

(3) SAJ 各大会及びマスターズ大会担当のTDに年齢制限を設けない。

ただし(1)のセミナー受講者限定、またA級大会はSAJアルペン委員会の承認、B級大会以下は各ブロックまたは加盟団体の承認が必要である。

(4) 資格休止申請が出されたTD資格者に関して、申請内容に不備がなければそれを承認し、当該申請期間中のセミナー受講を免除するものとする。

（公認競技会における技術代表の権利）

アルペン公認競技会技術代表は、アルペン委員会で定めた旅費を公認大会実行委員会もしくは公認大会組織委員会より受ける権利がある

SAJ 公認大会のTDの移動費を 1 キロあたり 40 円とする。（有料道路料金を含む）

2021 年 10 月 26 日

2025 年 9 月 13 日改訂

アルペン公認技術代表細則

(趣旨)

第1条 この細則は、公認技術代表規程第11条に基づき、必要な事項を定める。

(受検資格)

第2条 受検資格は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 過去5年間、SAJ公認競技会において係長以上の業務に5大会以上携わった者、又は国内主要A級、FISのFECの競技委員長を3大会以上経験した者。
- (2) 本連盟公認A級セッターまたはB級セッター資格を持ち、公認競技会でのセッター経験者であり、次に掲げる公認資格を1つ以上持っている者。
 - ①SAJ公認コーチ
 - ②旗門審判員
 - ③アルペン計算員
 - ④日本スポーツ協会(JSP0)公認スキー・スノーボードコーチ1
 - ⑤JSP0公認スキー・スノーボードコーチ2
 - ⑥JSP0公認スキー・スノーボードコーチ3
 - ⑦JSP0公認スキー・スノーボードコーチ4
- (3) 前2号のいずれかに該当する者で、加盟団体においてアルペン専門委員を複数年務め、競技会の技術指導に携わり、各加盟団体長より推薦された者であること。(加盟団体からSAJに様式1の推薦書及び受講者調書を提出すること。)

(検定会)

第3条 検定会は、学科と実技(競技会運営)とし、学科試験に合格した後、本連盟が指定するFIS公認競技会で1大会以上の実務検定を行い本連盟にて総合的に合否の判定を行う。

(更新)

第4条 公認技術代表規程第7条における更新は、2年に一度の研修会受講を必須とする。FIS技術代表資格者は、FIS主催のTDアップデートセミナーへの参加をもって研修会受講に替えることができる。

(資格の停止)

第5条 公認技術代表規程第8条により、資格の停止を受けた者が活動を再開するためには、新たに技術代表候補訓練の課程を修了しなければならない。

(FIS・TD)

第6条 FIS・TDの受験資格者は、SAJ・TDの資格を有し、次の各号に掲げる事項を満たし、アルペン委員会の推薦を経て選考する。(加盟団体からSAJに様式1の推薦書及び受講者調書を提出すること。)

- (1) アルペンスキー競技組織運営規則に関する知識があること
- (2) 大会組織運営の責任者または、SAJ・TDとして複数年の実績と経験を積んでいること。
- (3) 少なくともFIS公用語の一つ(英語推奨)に通じていること
- (4) 本連盟の行う教育・養成セミナーに参加し、研修した実績があること

(競技会における技術代表の資格、任務、権利等)

第7条 TDは、10,000円／稼働日にあたる謝金を公認大会実行委員会もしくは公認大会組織委員会より受ける権利がある。

その他、公認競技会における技術代表の資格、任務、権利等はアルペンTDマニュアルでも別途定める。

(変更)

第8条 この細則の改廃は、競技本部理事会の議決による。

平成30年10月20日 改正

令和 3年11月 1日 改正

令和 8年 7月 3日 改正

様式1

公益財団法人全日本スキー・スノーボード連盟 会長

SAJ ・ FIS
アルペンTD受検者推薦書

記入年月日 西暦

年 月 日

フリガナ 氏 名		性別 男・女		生 年 月 日		(西暦) 年 月 日 (歳)	
加盟団体			所属団体			SAJ会員No.	
連 絡 先	自宅	〒					
		E-mail				TEL:日中の連絡先	
	勤務先	名称 :				所属部署名 :	
		E-mail				TEL	
研修会受講状況	前年度受講日時	西暦	年	月	日・月	日	場所
	前々年度受講日時	西暦	年	月	日・月	日	場所
既得資格	資格名称		取得年月(西暦)			取得会場	
推薦理由(大会役員実績、加盟団体役員経歴など)							

※加盟団体記入欄	
加盟団体名・団体長名	
担当者氏名	
(印) (印)	

※所属団体記入欄	
所属団体名・団体長名	
代表者名	
(印)	

※加盟団体は内容を確認し、本書類を被推薦者へお渡しください。

※被推薦者は検定会(シクミネットイベント)申込時に本書類をアップロードの上、お申し込み下さい。

申請年月日 年 月 日

公益財団法人全日本スキー連盟会長殿

2026/2027シーズン SAJシングルペナルティ申請書(アルペン)

下記のとおり、アルペンポイントのシングルペナルティを申請いたします。

申請区分	SAJ会員番号		SAJ競技者NO.		
(フリガナ) 氏名					
		印			
住 所	〒 Tel				
負傷年月日(西暦)	年 月 日	負傷した場所(都道府県 市町村、スキー場等)			
負傷の内容					
負傷時のSAJポイント	DH	SG	SC	GS	SL
就職・進学・妊娠に伴う申請	(具体的に記入ください)				
大会に出場が出来ない期間					

(注)

- ①提出期限は、所属の加盟団体締切日を必ず確認すること。書類不備等による再提出も期日後は受付できません。
- ②負傷と疾病の場合は必ず診断書を添付すること。
診断書内に受傷日、受傷場所、負傷内容、おおよその完治時期、医師のサインが無い場合は無効とする。
申請書の内容と診断書の内容が違う場合、受付ない。
- ③就職・進学に伴う申請は本書によるSAJポイントのみの取り扱いとする。
- ④妊娠に伴う場合は必ず診断書を添付すること。
- ⑤記入漏れが無いよう再度確認してから提出すること。
- ⑥申請書内、氏名は自署によるもの以外は無効とする。
- ⑦FISポイントのシングルペナルティ申請はFISの様式にて申請すること。

公益財団法人 全日本スキー連盟

Ski Association of Japan

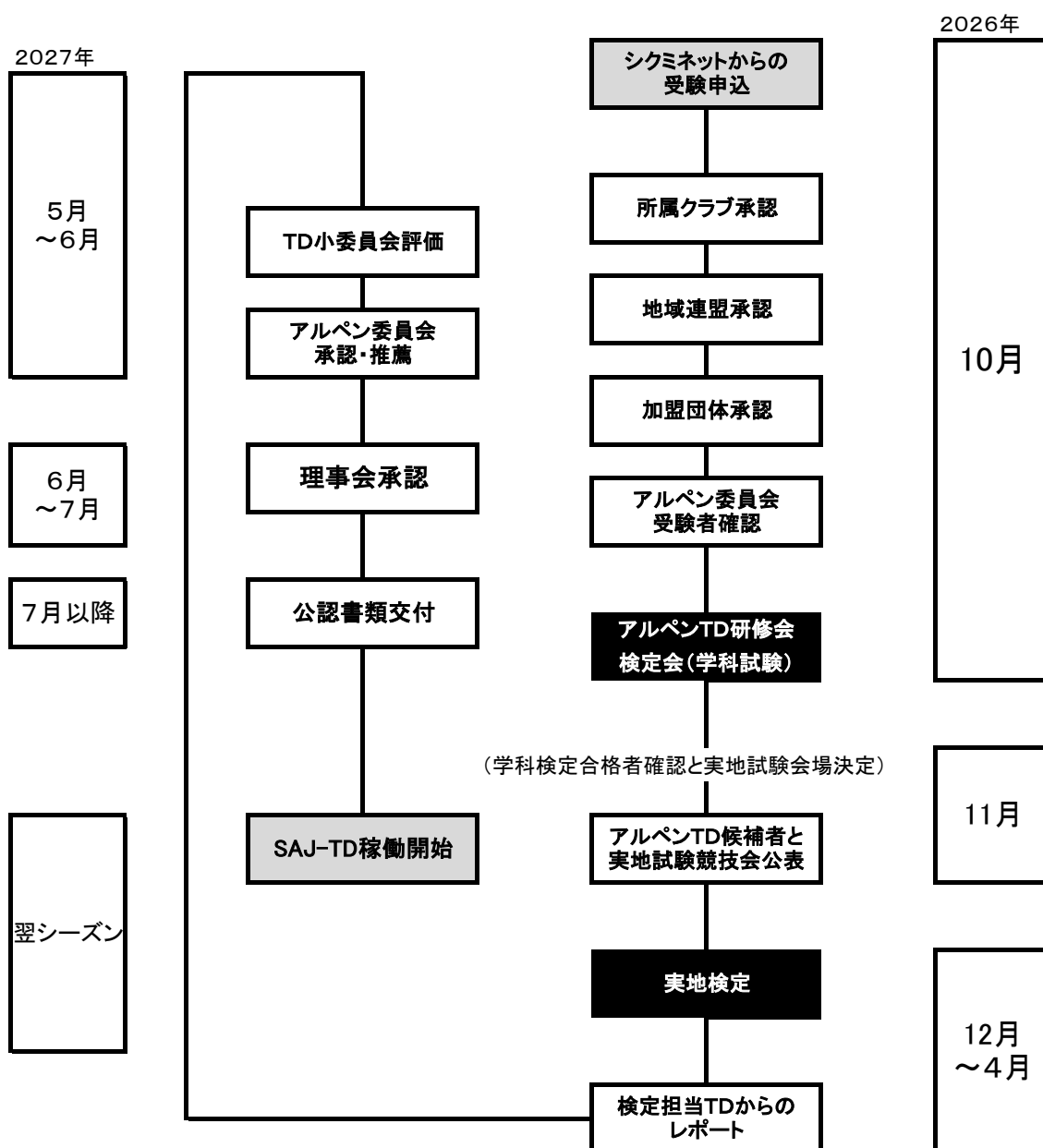
全日本スキー連盟公認技術代表(アルペンTD)旅費精算書

* 本精算書はSAJTDとして派遣された国体以外の全てのアルペン大会で共通仕様となります。(2025/12より)

* 太枠内を記入してください。

大会情報記入欄	大会開催地		期間	年 月 日						
			種目	☒ AL	☐ CC	☐ JP	☐ NC	☐ SB	☐ FS	☐ Div./Other
担当TD情報記入欄	氏名									
	住所									
	携帯									
謝礼金 (1日=10,000円)	日数 × 10,000 = 合計額			日	X10,000円 =					
* 規定稼働日以外の移動日も含む。										
交通費(車)	移動距離 × 40円 = 合計額			Km	X 40円 =					
公共交通機関料金	利用区間									
移動途中の前後泊の宿泊代金 その他、食事代、送料など	内 訳									
		合 計 請 求 額								
コメント記入欄										
受領者記入欄	受領日									
	受領地									
	受領者 サイン欄									

2026-27 SAJ公認アルペン技術代表の受検手順



全日本スキー連盟公認アルペン技術代表名簿

2026-2027 SAJ・アルペン技術代表名簿

	IDコード	所属	氏名	生年
◎	01 / 048 / 90	北海道	小野 弘治	1947
	01 / 066 / 94	北海道	押切 孝志	1962
◎	01 / 067 / 94	北海道	相原 博之	1961
◎	01 / 088 / 95	北海道	松岡 尚幸	1952
◎	01 / 104 / 98	北海道	玉川 映一	1953
◎	01 / 105 / 98	北海道	大原 敏史	1952
◎	01 / 115 / 02	北海道	益田 昇悟	1957
◎	01 / 116 / 02	北海道	奈良 哲矢	1959
	01 / 118 / 02	北海道	押切 敬司	1967
	01 / 119 / 02	北海道	網野 正信	1969
	01 / 155 / 06	北海道	新 敏彦	1965
	01 / 156 / 06	北海道	長沢 順	1965
	01 / 157 / 06	北海道	湯谷 信二	1967
◎	01 / 171 / 08	北海道	竹谷 浩昌	1961
	01 / 172 / 08	北海道	斉藤健太郎	1965
	01 / 185 / 11	北海道	猿田 和也	1977
	01 / 192 / 11	北海道	谷口 充	1968
	01 / 193 / 12	北海道	山田 綾和	1965
	01 / 194 / 12	北海道	岡田 亮典	1974
	01 / 195 / 12	北海道	川口 城二	1974
	01 / 196 / 12	北海道	岡田 翼	1978
	01 / 207 / 13	北海道	小林 弘幸	1979
	01 / 208 / 14	北海道	玉川 祐介	1981
	01 / 215 / 16	北海道	佐藤 雪大	1983
	01 / 216 / 16	北海道	滝下 靖之	1976
	01 / 224 / 16	北海道	八木橋拓史	1980
	01 / 232 / 17	北海道	水尾 大輔	1979
	01 / 233 / 17	北海道	高橋 健一	1968
	01 / 234 / 17	北海道	松本 大誠	1979
	01 / 235 / 17	北海道	宮園 慎一	1970
	01 / 247 / 18	北海道	高木 和敬	1981
	01 / 249 / 19	北海道	藤田 創	1975
	01 / 260 / 21	北海道	工藤 聡	1978
	01 / 266 / 22	北海道	四戸 智也	1984
	01 / 270 / 23	北海道	松島 友秋	1981
	01 / 273 / 24	北海道	佐久間貴之	1975
	01 / 274 / 24	北海道	能代谷兼大	1988
	01 / 280 / 25	北海道	寺前 優一	1986
	01 / 281 / 25	北海道	吉田 和博	1982
	02 / 217 / 16	青森	前田 洋海	1981
	02 / 285 / 26	青森	佐々木辰徳	1988
◎	03 / 070 / 94	岩手	吉田 光彦	1956
◎	03 / 133 / 03	岩手	関 治人	1960
◎	03 / 143 / 05	岩手	佐々木洋幸	1956

	IDコード	所属	氏名	生年
	03 / 191 / 11	岩手	松浦 高行	1971
	03 / 208 / 13	岩手	津島佐智幸	1963
	03 / 212 / 15	岩手	瀬川 康明	1975
	03 / 213 / 15	岩手	伊東 雄一	1971
	03 / 253 / 20	岩手	岡森 篤	1979
	03 / 258 / 21	岩手	佐藤 聖宣	1972
	03 / 263 / 21	岩手	仙木 雅継	1971
	03 / 271 / 23	岩手	高橋 康行	1962
	04 / 142 / 04	宮城	渡辺 淳浩	1963
	04 / 200 / 12	宮城	千葉 忠幸	1969
	04 / 218 / 16	宮城	中鉢 豊	1971
	04 / 242 / 17	宮城	笹原 宗悦	1982
◎	05 / 071 / 94	秋田	佐藤 有一	1941
◎	05 / 122 / 02	秋田	伊藤弥市郎	1956
◎	05 / 144 / 05	秋田	三船 文樹	1953
	05 / 145 / 05	秋田	加藤 清孝	1962
	05 / 183 / 11	秋田	藤木 剛	1970
	05 / 219 / 16	秋田	佐藤 範朋	1978
	05 / 220 / 16	秋田	佐藤 智弥	1973
	05 / 221 / 16	秋田	高関 公典	1981
	05 / 251 / 19	秋田	石井 明	1975
	05 / 257 / 21	秋田	生田 康宏	1979
	05 / 259 / 21	秋田	須貝 未里	1988
	05 / 265 / 22	秋田	内田 雄大	1985
◎	06 / 045 / 89	山形	富田 政利	1950
◎	06 / 075 / 94	山形	菊地 勉	1958
	06 / 111 / 99	山形	鈴木 基文	1962
◎	06 / 135 / 03	山形	佐藤 司郎	1956
◎	06 / 136 / 03	山形	桐生 正貴	1952
	06 / 162 / 07	山形	庄司 優	1965
	06 / 168 / 08	山形	安部 康典	1966
	06 / 197 / 12	山形	板垣 太郎	1972
	06 / 198 / 12	山形	瀧澤 孝次	1975
	06 / 199 / 12	山形	川口 豊	1962
	06 / 209 / 14	山形	岡崎 若華	1970
	06 / 262 / 21	山形	坂野 理絵	1975
	06 / 272 / 23	山形	岡崎 有雨仁	1977
	06 / 286 / 26	山形	曾根田 哲心	1974
	07 / 112 / 99	福島	相原 正裕	1962
	07 / 169 / 08	福島	須佐 光夫	1969
	07 / 275 / 24	福島	菊地 孝幸	1973
	09 / 214 / 15	栃木	源田 道昭	1980
◎	10 / 087 / 95	群馬	羽賀 敏雄	1952
◎	10 / 095 / 97	群馬	入沢登喜夫	1956

全日本スキー連盟公認アルペン技術代表名簿

2026-2027 SAJ・アルペン技術代表名簿

	IDコード	所属	氏名	生年
◎	10 / 123 / 02	群馬	羽田 勤	1959
	10 / 176 / 09	群馬	入澤 茂	1968
	10 / 182 / 10	群馬	吉野 透	1973
	10 / 201 / 12	群馬	本多 一男	1973
	10 / 202 / 12	群馬	小林 洋幸	1971
	10 / 241 / 17	群馬	松本 和也	1974
	10 / 250 / 19	群馬	石井 優	1985
	10 / 287 / 26	群馬	大竹 凜	1990
	12 / 222 / 16	千葉	相馬 明	1965
◎	13 / 081 / 94	東京	長澤 茂利	1950
	13 / 177 / 09	東京	江川 太郎	1967
	13 / 184 / 11	東京	柴田 和浩	1962
	13 / 244 / 18	東京	斉藤 昌宏	1981
	13 / 267 / 22	東京	田中 学	1975
◎	14 / 113 / 99	神奈川	菊池富士夫	1953
	15 / 179 / 10	山梨	望月 政英	1973
◎	16 / 028 / 86	長野	小林 昭一	1937
◎	16 / 030 / 86	長野	河野 政男	1949
◎	16 / 058 / 93	長野	田原 一正	1950
◎	16 / 062 / 92	長野	片桐 幹雄	1955
◎	16 / 063 / 92	長野	村本 俊治	1953
◎	16 / 091 / 95	長野	富井 修	1960
◎	16 / 092 / 95	長野	板倉裕木治	1961
◎	16 / 096 / 97	長野	中村 実彦	1960
	16 / 149 / 05	長野	森 晃	1964
	16 / 158 / 06	長野	宮田 貴夫	1964
	16 / 163 / 07	長野	切久保 豊	1968
	16 / 165 / 08	長野	富井 剛志	1971
	16 / 166 / 08	長野	立花 達也	1966
	16 / 167 / 08	長野	竹村 満弘	1971
	16 / 173 / 08	長野	宮田 亨	1966
	16 / 181 / 10	長野	猪股 修	1970
	16 / 236 / 17	長野	湯本 寿一	1969
	16 / 238 / 17	長野	山田 勇気	1979
	16 / 243 / 18	長野	関 理奈	1976
	16 / 255 / 21	長野	河野 周平	1981
	16 / 256 / 21	長野	高橋 直人	1976
	16 / 282 / 25	長野	堀 純也	1988
	16 / 283 / 25	長野	村本 清太郎	1989
◎	17 / 023 / 86	新潟	次井 雪雄	1947
◎	17 / 024 / 86	新潟	白井 孝雄	1948
◎	17 / 025 / 88	新潟	高橋喜平太	1948
◎	17 / 093 / 95	新潟	佐藤 清	1959
◎	17 / 107 / 98	新潟	星野 龍一	1956
	17 / 146 / 05	新潟	前原 力	1970

	IDコード	所属	氏名	生年
	17 / 147 / 05	新潟	柳 一成	1965
	17 / 148 / 05	新潟	霜鳥 敏	1964
	17 / 180 / 10	新潟	裾澤 俊明	1966
	17 / 223 / 16	新潟	田村 康大	1972
	17 / 225 / 16	新潟	高野 大	1974
	17 / 230 / 17	新潟	羽賀 徹昭	1972
	17 / 239 / 17	新潟	山浦 悟	1974
	17 / 240 / 17	新潟	松田 涉	1977
	17 / 254 / 21	新潟	高圓 学	1985
	17 / 269 / 23	新潟	小野塚 和生	1972
	17 / 284 / 25	新潟	山川 純子	1975
◎	18 / 128 / 02	富山	高尾 昭寿	1958
◎	18 / 170 / 08	富山	青木 満	1958
	18 / 206 / 13	富山	上坂 悟	1969
	18 / 210 / 14	富山	関 潤	1971
	18 / 245 / 18	富山	佐伯 護	1975
	18 / 246 / 18	富山	山本 和宏	1976
	18 / 264 / 21	富山	柿谷 朔郎	1973
◎	19 / 129 / 02	石川	吉村 真一	1961
◎	19 / 159 / 06	石川	櫻井 外郷	1961
	19 / 211 / 14	石川	元尾 武彦	1973
	19 / 226 / 16	石川	山口 浩二	1976
	20 / 174 / 09	福井	竹田 昇	1966
	20 / 175 / 09	福井	三嶋 憲雄	1971
◎	23 / 160 / 06	愛知	高橋 稔	1955
	23 / 252 / 19	愛知	西 裕之	1976
	23 / 276 / 24	愛知	福島 秀幸	1974
◎	24 / 130 / 02	岐阜	滝川 勝	1953
◎	24 / 131 / 02	岐阜	大場 順二	1958
	24 / 134 / 03	岐阜	垣下 大吾	1962
	24 / 189 / 11	岐阜	下畑 由衛	1970
	24 / 227 / 16	岐阜	水田奈央生	1975
	24 / 228 / 16	岐阜	高橋 佑介	1979
	24 / 229 / 16	岐阜	平田 令吾	1982
	24 / 261 / 21	岐阜	谷村 宗洋	1987
◎	25 / 083 / 94	滋賀	青谷藤代一	1953
	25 / 139 / 04	滋賀	八軒 徹	1964
	25 / 190 / 11	滋賀	夏目 正樹	1964
	25 / 248 / 19	滋賀	西田 康士	1969
	26 / 188 / 11	京都	畑中 直哉	1963
	26 / 268 / 23	京都	吉田 和生	1982
◎	27 / 151 / 05	大阪	大久保 岳	1960
◎	27 / 186 / 11	大阪	松田 和久	1961
◎	28 / 164 / 07	兵庫	岡森 且哉	1956
	28 / 231 / 17	兵庫	本城 良彰	1971

全日本スキー連盟公認アルペン技術代表名簿

2026-2027 SAJ・アルペン技術代表名簿

	IDコード	所属	氏名	生年
	28 / 277 / 24	兵庫	井上 大輔	1982
◎	31 / 152 / 05	鳥取	森谷 哲郎	1957
	31 / 153 / 05	鳥取	山崎 一孝	1971
	31 / 187 / 11	鳥取	森岡 靖彦	1971
	32 / 215 / 15	島根	林 正茂	1975
◎	33 / 084 / 94	岡山	濱崎 義明	1941
◎	33 / 132 / 03	岡山	中島 信二	1957
	33 / 204 / 12	岡山	牧野 浩也	1964
	33 / 278 / 24	岡山	杉山 茂美	1972
◎	34 / 137 / 03	広島	松野 英文	1960
	34 / 279 / 24	広島	前田 賢治	1973
◎	35 / 203 / 12	山口	三浦 成寿	1961
◎	48 / 106 / 98	学連	神崎 信彦	1960
◎	48 / 138 / 04	学連	渡辺 正浩	1960
	48 / 178 / 09	学連	澤野 博	1970

◎ 1961年以前生まれ65歳以上 TD研修受講修了の場合は資格復活が可能

SAJアルペン委員会 宛

FISアルペンTD受講者

FISアルペンTD受講者調書

記入年月日 西暦 年 月 日

フリガナ 氏 名				性別 男・女	生 年 月 日		(西暦) 年 月 日 (歳)	
加盟団体			所属団体			SAJ会員No.		
連 絡 先	自宅	〒						
		E-mail					TEL:日中の連絡先	
	勤務先	名称 :					所属部署名 :	
		E-mail					TEL	
研修会受講状況	前年度受講日時	西暦 年 月 日・ 月 日				場所		
	前々年度受講日時	西暦 年 月 日・ 月 日				場所		
既得資格	資格名称		取得年月(西暦)			取得会場		

公益財団法人 全日本スキー連盟 公式用品一覧

2026 年 8 月 25 日更新

SAJ HP のライブラリー マーケティングを参照してください。

Ctrl キーを押しながら、下のリンク先をクリックしていただくとご覧になります。

公式用品 ブランド別一覧

[【PDF 版】SAJ 公式用品一覧（マトリックス・ブランド別）2026 年 8 月 25 日現在.pdf | Powered by Box](#)

公式用品 マトリックス表

ハンドブックに掲載されたルール変更やマテリアルに関する変更点について

【2023－2024 競技ハンドブックに掲載】

- ・国内主要競技大会 GSL におけるシングルゲート実施承認について
- ・スラローム競技の FIS (ICR) 変更に関しての SAJ 公認大会における暫定処置について

【2024－2025 競技ハンドブック第2版に掲載】

- ・24-25 シーズン SAJ 公認レースにおけるアウトリガーの取り扱いについて
- ・24-25 シーズンスーパー大回転種目において使用できるスキーについて
- ・スラローム競技における競技者が止まった後の継続禁止について
- ・24-25FIS ルール等に関する資料のリンク
エアバック、コマーシャルマーキング、スキー用品、フッ素検査

公益財団法人 全日本スキー・スノーボード連盟			
【競技本部 アルペン委員会】			
●	アルペン委員長 押切 敬司	e-mail : keiji3408@gmail.com	
●	大会運営小委員会 委員長 前田 洋海	e-mail : maedahiromi.919@gmail.com	